



第4部 NHKの番組解説

番組解説

ここでは、2018年度国内放送9波と国際放送の番組解説を掲載した。

1. 2018年4月2日から2019年3月31日までを対象とした。
2. 記載は①総合テレビ、②Eテレ、③BS1、④BSプレミアム、⑤BS4K、⑥BS8K、⑦ラジオ第1、⑧ラジオ第2、⑨FM、⑩国際放送の順とした。
3. 「定時番組」は、番組名を「ABC順」「五十音順」に記載し、短いニュース・天気予報・広報スポットなどは省略した。「資料編」の「番組時刻表」(⇒p.474)を参照されたい。
4. 「特集番組」は、主なものを「ABC順」「五十音順」に記載した。
5. 複数の波で放送した番組は、メインの波に掲載した。◎は「再放送」である。
6. 「特集番組」の放送日は、各波の初回放送日のみを記載した。
7. シリーズもの(『NHKスペシャル』『BS1スペシャル』『スーパー プレミアム』など)はまとめて、日付順に記載した。
8. NHK関連団体については、次のように略称した。

NEP=NHKエンタープライズ

NED=NHKエデュケーション

Gメディア=NHKグローバルメディアサービス

JIB=日本国際放送

NPN=NHKプラネット

NSC=NHKサービスセンター

総合テレビ

総合：定時番組

『BSコンシェルジュ』

G 金 12:20~12:43

BS1 金 14:00~14:23

BSP 金 16:00~16:23

第1回11.4.4/NHK BSの番組の魅力を総合テレビをメインに紹介する番組。毎週BSの一押し番組をピックアップし、ゆかりのゲストを迎えて番組の裏話やプライベートについて聞き、ちょっとお得な食のコーナーでおもてなしするトークバラエティー。「びいコン通信」では、そのほかのBSの番組の見どころもコンパクトに紹介。/キャスター：福田彩乃、安めぐみ(週替わり)、稻

塚貴一アナ／広報局、NSC

『LIFE!～人生に捧げるコント～』

金 22:00~22:43

第1回13.6.18/内村光良を座長に、芸人と俳優という組み合わせで送るオムニバスコント番組。18年度は金曜22時の放送枠を中心に不定期放送。豪華ゲストを迎えた新作コントをはじめ人気コントシリーズやさまざまなコラボ企画で構成した。日本テレビとのコラボ特番(9.22, 21:00~21:45)や特集ドラマ「LIFE!スペシャル 忍べ!右左エ門」(12.19, 22:00~23:10)も制作した。/出演：内村光良、田中直樹、中川大志、ムロツヨシ、塚地武雅ほか／エンターテインメント番組部

『NHK映像ファイル あの人々に会いたい』

G 土 5:40~5:50

E 金 13:50~14:00

第1回04.4.11/世を去った著名人たちが、私たちに残した至言とその人生をNHKアーカイブスに保管された映像を基に伝える10分。18年度は「星野仙一(プロ野球監督)」「大杉漣(俳優)」「石牟礼道子(作家)」「西城秀樹(歌手)」「桂歌丸(落語家)」「さくらももこ(漫画家)」「樹木希林(俳優)」などを放送した。/語り：柘植恵水アナ／知財センター

『NHKスペシャル』

日・土 21:00~21:49

◎水 0:40~1:29

◎木 1:00~1:49

東日本大震災から8年。18年度は、復興の現状を伝えるシリーズ「東日本大震災」、原発事故処理の長い道のりを記録する「廃炉への道」などを継続的に展開。加えて、地震研究の最前線を伝えるシリーズ「MEGAAQUAKE」や、西日本豪雨、北海道地震関連など、全85本中9本を震災・災害関連をテーマに制作した。

また、戦後73年を迎えた18年度も、「ノモンハン責任なき戦い」「届かなかった手紙」「駅の子」の闘いなど戦争と平和について考える番組を制作した。

シリーズでは、平成という時代をスクープとともに振り返る「平成史スクープドキュメント」や東京五輪でメダルが期待される日本の若きアスリートを追う「TOKYOアスリート」、ほかにも「人類誕生」「大江戸」「ブループラネット」「秘島探

検 東京ロストワールド」「未解決事件」「金正恩（キムジョンウン）の野望」などを展開。単発では、「中国“法治”社会の現実 弁護士」「#失踪若者行方不明3万人」「インシュタイン 消えた天才脳を追え」「樹木希林」を生きる」「ニッポン“精子力”クライシス」「詐欺の子」などドキュメンタリー、ドラマなどさまざまな演出で、国際情勢、社会から、自然、人物、医療、生活の分野まで幅広く多彩な番組を放送した。

2018 FIFA ワールドカップ ロシア関連では、大会直前から大会中にかけて3本の特番を放送するとともに、大会後にも、日本のベスト8進出が阻まれたベルギー戦の、濃密な14秒間に着目した「ロストフの14秒」を放送した。

【#失踪 若者行方不明3万人】

4.7/21:00~21:49

② 4.19/ 1:00~ 1:49

全国で行方不明となる「10代から20代の若年層」は1年間に3万人を超えていた。SNSを介して失踪した若者たちへの接触を試み、これまでの“家出”とは異なり、若者が次々と姿を消していく新たな“失踪社会”的実態を追跡した。／社会番組部、社会部、首都圏放送センター

人類誕生

第1集「こうしてヒトが生まれた」

4.8/21:00~21:49

② 5.3/ 8:15~ 9:04

② 5.9/ 0:40~ 1:29

か弱いアフリカの生き物にすぎなかったサルが、なぜ700万年の間にヒトへと進化できたのか？驚きと謎に満ちた人類進化の壮大な物語を、最新科学で解き明かした3回シリーズ。第1集は、ヒトが生まれるまでの奇跡的な「逆転の物語」。／大型企画開発センター、科学・環境番組部

人類誕生

第2集「最強ライバルとの出会い そして別れ」

5.13/21:00~21:49

② 5.23/ 0:40~ 1:29

② 6.9/ 15:55~16:44

驚きと謎に満ちた人類進化の壮大な物語を、最新科学で解き明かす3回シリーズ。第2集は、私たちサピエンスと、最強のライバル・ネアンデルタール人との出会いと別れの物語。両者の運命を分けた秘密と、明らかになりつつある謎の交わりに迫った。／大型企画開発センター、科学・環境

番組部、経済・社会情報番組部

人類誕生

第3集「ホモ・サピエンス ついに日本へ！」

7.15/21:00~21:49

② 7.18/ 0:40~ 1:29

か弱いアフリカの生き物にすぎなかった人類が、なぜ700万年の間にヒトへと進化できたのか？驚きに満ちた人類進化の物語を、最新科学で解き明かす3回シリーズ。第3集は、ホモ・サピエンスが日本に到達するまでの波乱万丈のドラマ。／経済・社会情報番組部、社会番組部、大型企画開発センター

シリーズ 金正恩（キムジョンウン）の野望

第1集「暴君か戦略家か 禁断の実像」

4.15/21:00~21:49

② 4.18/ 0:40~ 1:29

② 11.22/ 1:50~ 2:39

突如外交に動き始めた、金正恩委員長。北朝鮮から動くことのなかった6年間何をしてきたのか。元幹部らへの取材から、国内統治の知られざる実態が見えてきた。さらに、金正恩氏が6年間に発した指示の言葉から、これまでの政権と異なる戦略を浮き彫りにした。／大型企画開発センター、社会番組部

シリーズ 金正恩（キムジョンウン）の野望

第2集「39号室 外貨獲得の闇」

4.21/21:00~21:49

② 4.25/ 0:40~ 1:29

国際的孤立にもかかわらず、権力基盤を盤石としてきた金正恩氏。その権力の源泉である外貨マネー獲得に暗躍する秘密組織「39号室」を追った。世界各地の「39号室」の活動現場をルポし、元関係者には40時間のインタビューを敢行。謎に包まれた組織の実態に迫った。／大型企画開発センター、ヨーロッパ総局

シリーズ 金正恩（キムジョンウン）の野望

第3集「核・ミサイル 隠された真意」

4.22/21:00~21:49

② 4.26/ 1:00~ 1:49

金正恩委員長は本当に「非核化」の意志があるのか？核・ミサイル開発を追求し、強硬姿勢で世界を揺さぶってきた金正恩氏が、一転「対話」に向けて動き始めた。史上初の米朝首脳会談の行方や、その先の展開を、世界が固唾をのんで見守

る中、第3集は、外交戦略に乗り出した金正恩氏の胸の内にある“世界戦略”的謎に迫った。／政経・国際番組部、福岡局

シリーズ 大江戸

第1集「世界最大！！ サムライが築いた“水の都”」

4.29／21:00～21:55

② 5. 2／ 0:40～ 1:35

② 3. 2／15:05～16:00

東京のルーツ・江戸の謎に迫るシリーズ大江戸。第1集は、巨大都市建設の物語。小さな町だった江戸が、なぜ100万人が暮らす世界最大の都市になったのか？ 新発見の絵図や超高精細の写真から、“水の都”だった江戸の秘密を読み解いた。／大型企画開発センター

シリーズ 大江戸

第2集「驚異の成長！！あきんどが花開かせた“商都”」

6.10／21:00～21:49

② 6.13／ 0:50～ 1:39

② 3. 2／16:00～16:49

東京のルーツ・江戸の知られざる姿を描く3回シリーズ。第2集は“商都”江戸の発展の物語。いわゆる「鎖国」を続ける中、高い経済成長を遂げた秘密を読み解いた。／大型企画開発センター、文化・福祉番組部

シリーズ 大江戸

第3集「不屈の復興！！町人が闘った“大火の都”」

7. 1／21:00～21:49

② 8. 1／ 0:40～ 1:29

② 3. 2／16:50～17:39

江戸は3年に1度の割合で大火に襲われる、世界最悪の火災都市だった。最新研究では「火災旋風」が猛威を振るっていたことも判明した。人々はこの災厄の町とどう向き合い、どう復興を成し遂げていたのか？ 不死鳥都市・江戸の秘密を探った。／大型企画開発センター

「憲法と日本人～1949～64 知られざる攻防～」

5. 3／20:00～20:49

② 5.10／ 1:00～ 1:49

② 5.17／23:57～ 0:46

憲法施行から71年。戦後の一時期、国を二分す

る憲法論議が交わされた時代があった。今回、その間の論議に関する貴重な史料を大量に入手。関係者の証言と史料の読み解きから、日本人の憲法を巡る知られざる模索を見つめた。／大型企画開発センター、社会番組部、社会部

「生討論！ どうなる憲法論議」

5. 3／21:00～23:00

憲法改正は必要か否か？ 憲法記念日の夜、各党の幹部がスタジオに集結。「9条と平和主義」「首相の解散権」「教育無償化」などさまざまな論点について、視聴者の意見も交えながら、生放送で徹底討論した。／政経・国際番組部

ブループラネット

第1集「大海原 青い砂漠を生き抜く」

5. 6／21:00～21:49

② 5.16／ 0:40～ 1:29

② 5.30／ 0:40～ 1:29

② 6. 3／17:05～17:54

海の生き物たちのスペクタクルを極上の映像で描く「ブループラネット」。第1集の舞台は「大海原」。海の大部分は栄養分が少なく食べ物がほとんどない環境で、“青い砂漠”とも呼ばれる。太平洋に現れたハダカイワシの群れには何千頭ものイルカやマグロが集まり、大西洋の真ん中では死んだクジラに巨大サメたちが群がる。そして冬の極北の海ではシャチの群れがチームワークでニシンの群れを捕らえていた。最新技術を駆使し、大海原の命のドラマを迫力の映像で描いた。／NEP、科学・環境番組部

ブループラネット

第2集「浅瀬の海 命ひしめく巨大都市」

6. 3／21:00～21:49

② 6. 6／ 0:40～ 1:29

サンゴ礁と海藻の海、そこは命であふれる海の巨大都市だ。生き物たちは都会のけん験の中を、あの手この手で生き抜く。タコと魚が手を組んで狩りをし、イルカはサンゴに体をこすりつけて健康を保つ。住人たちの驚きのシティーライフに迫る。／NEP、科学・環境番組部

ブループラネット

第3集「海辺 せめぎ合う海と陸の生命」

7. 7／21:00～21:49

② 7.19／ 1:00～ 1:49

② 9.20／ 1:00～ 1:49

陸と海が出会う「海岸」。そこは潮の満ち干や波の浸食など激しい変化にさらされる場所。さらに海と陸という、二つの異なる世界の生き物が出会い、激しい闘いが起こる場所でもある。マグロを入り江に追い込んで捕らえるアシカ、海鳥を空中で狩る巨大魚、海岸にせめぎ合うさまざま命を見つめた。／NEP、科学・環境番組部

「仮想通貨ウォーズ～盗まれた580億円を追え！～」

5.12／21:00～21:49

② 5.17／ 1:00～ 1:49

③ 6.14／ 1:00～ 1:49

仮想通貨の大手交換会社から580億円分の仮想通貨が奪われた事件から3か月余り。警察の捜査とは別に、犯人を独自に追跡してきたホワイトハッカーたちは、ついにサイバー空間で資金を山分けする犯人の痕跡にたどりついた。犯人の正体やその手口に迫った。／社会番組部、経済・社会情報番組部、科学・文化部

「日本の諜報 スクープ 最高機密ファイル」

5.19／21:00～21:49

② 5.31／ 1:00～ 1:49

今回、NHKはアメリカの諜報機関、国家安全保障局（NSA）の最高機密ファイル入手。そこから、これまで秘密のペールに包まれてきた日本の諜報活動の一端が見えてきた。その知られざる実態に迫った。／社会番組部、名古屋局

「縮小ニッポンの衝撃 労働力激減 そのとき何が」

5.20／21:00～21:49

② 5.24／ 1:00～ 1:49

③ 5.31／23:59～ 0:48

この20年で1,000万人もの現役世代が減少した日本。今後、高齢者層がさらに大きく膨らんで現役世代が縮む「棺桶型」と呼ばれる人口ピラミッドへと突入する。高齢者の労働力に依存する社会や海外での労働力争奪戦の最前線をルポ。縮小日本の未来図を探った。／社会番組部、社会部、ネットワーク報道部

「緊迫の米朝 首脳会談はなぜ中止された」

5.27／21:00～21:49

史上初の米朝首脳会談の行方はどうなるのか？敵対的な姿勢を示していた金正恩委員長とトランプ大統領の思惑は？ 米朝の戦略について緊急取

材。水面下で繰り広げられている「駆け引き」の実態と、今後の展開を生放送で徹底検証した。／社会番組部、国際部、政経・国際番組部、大型企画開発センター

「ミッシングワーカー 働くことをあきらめて…」

6. 2／21:00～21:49

② 6. 7／ 1:00～ 1:49

働き盛りの40～50代に異変が起きている。独身中高年650万人。そのうち、6人に1人が無職。さらに、親の介護などで長期間働きず、仕事探しも諦める＝労働市場から“消えた”状態「ミッシングワーカー」が急増。その実態に迫った。／名古屋局

2018 FIFA ワールドカップ

「這（は）い上がり “西野ジャパン” の30日」

6.17／21:00～21:49

② 6.18／23:55～ 0:44

2018 FIFA ワールドカップ ロシアを目前に控え、監督が交代したサッカー日本代表。短期間でチームを作り上げることはできるのか。初戦の相手・コロンビアに照準を定め、急ピッチで戦術の浸透を図った“西野ジャパン”的30日間に密着、戦いの行方を占った。／スポーツ番組部、スポーツニュース部、大阪局

2018 FIFA ワールドカップ

「驚異のストライカー ～対戦国の“英雄”たちを徹底解剖～」

6.18／19:40～20:25

30年以上前から続く日本サッカーの課題、「得点力不足」。2018 FIFA ワールドカップ ロシアで日本が対戦する3か国には、くしくもその課題に「1人」で答えを出せる、圧倒的な得点力を備えたストライカーが集まっている。日本が初戦を迎える直前、対戦国のストライカーに迫り、日本に足りないものを考えた。／大型企画開発センター、社会番組部、スポーツ番組部

2018 FIFA ワールドカップ

「サッカー日本代表 史上初ベスト8への挑戦」

7. 2／22:00～22:45

大方の予想を覆し決勝トーナメント進出を決めた日本代表。データや証言で解析し、「日本サッ

カー史上初ベスト8」を懸けた大一番の勝利の可能性を徹底分析した。／スポーツ番組部、大型企画開発センター、社会番組部、金沢局、鹿児島局

「オウム 獄中の告白～死刑囚たちが明かした真相～」

7. 8／21:00～21:49
②10. 4／ 1:00～ 1:49

数々の凶悪事件を引き起こしたオウム真理教。7月初旬、教祖・麻原彰晃（本名 松本智津夫）死刑囚はじめ7人の死刑が執行された。オウムはなぜ暴走したのか。独自入手した麻原の極秘資料や、死刑執行直前に届いた死刑囚たちの手紙を基に迫った。／社会番組部、首都圏放送センター、大型企画開発センター

「緊急検証 西日本豪雨 “異常気象新時代” 命を守るために」

7.12／22:00～22:45

平成に入って最悪の被害となった西日本豪雨。かつてない広範囲で同時多発的に発生した被害は、避難も救援もままならない状況を各地で引き起こした。豪雨被害がいつどこでも起きうる時代に、命をどう守っていくのか、緊急検証した。／大型企画開発センター、社会番組部、経済・社会情報番組部、科学・環境番組部

「“ともに、生きる” 障害者殺傷事件 2年の記録」

7.21／21:00～21:49
② 7.26／ 1:00～ 1:49

相模原市の障害者施設で19人が殺害された事件から2年。私たちはその現場となった施設の入所者やその家族、また、事件を受けて生きる意味を見つめ直す人々の姿を継続的に記録した。きれいごとではない本当の意味での共生とは何かを考えた。／社会番組部、横浜局、首都圏放送センター

「中国 “法治” 社会の現実 弁護士」

7.22／21:00～21:49
② 7.25／ 0:40～ 1:29
②11.15／ 1:00～ 1:49

法による統治を掲げる中国の習近平指導部。しかしその一方で、時に当局をも訴える弁護士とその家族への締めつけを強めている。1年間にわたり、その姿を取材し、中国の“法治”的現実を伝えた。／政経・国際番組部、中国総局

「ニッポン“精子力” クライシス」

7.28／21:00～21:49

② 8. 2／ 1:00～ 1:49

精子に危機が！？ 欧米男性の精子数はこの40年で半減。日本は欧州4か国と比較して最低レベルだった。数だけでなく「動きが悪い」などの問題も。原因と改善策を徹底解明した。／経済・社会情報番組部

「アインシュタイン 消えた“天才脳”を追え」

7.29／21:00～21:49

② 8. 8／ 0:43～ 1:32

②10.18／ 1:00～ 1:49

死後解剖され、散逸したアインシュタインの脳。消えた天才脳は今どこにあるのか。世界各地を取材したりついたのは、大量の脳片を持つ人物、解剖時に撮影された数百枚の写真…。徹底的な追跡と最新の脳科学で、天才脳の謎に迫った。／社会番組部、大型企画開発センター

「6男4女 サーカス家族の夏」

8. 5／21:00～21:49

② 9. 6／ 1:00～ 1:49

子ども10人、日本全国を2か月ごとに興行しながら旅するサーカスの大家族に密着。転校、新しい技への挑戦、母の出産。この夏、一家には、さまざまな出来事が待っていた。／大型企画開発センター

「広島 残された問い～被爆二世たちの戦後～」

8. 6／22:00～22:45

② 8.16／ 1:00～ 1:45

原爆投下以来、被爆地では放射線で遺伝子が傷ついて、被爆者の子孫の健康にも悪影響が表れるのではないかという懸念が広まった。不安を抱え続けて生きた被爆二世と、真実の追究に挑んだ科学者たちの戦後を見つめた。／広島局

「祖父が見た戦場～ルソン島の戦い 20万人の最期～」

8.11／21:00～21:49

② 8.19／ 1:20～ 2:09

小野文恵の祖父・景一郎はフィリピン「ルソン島の戦い」で戦死しているが、その“最期”的詳細は分かっていない。祖父の足跡をたどって見えてきたのは絶望の戦場の姿だった。／名古屋局

「“駅の子”の闘い～語り始めた戦争孤児～」

8.12／21:00～21:49

② 8.30／ 1:00～ 1:49

戦争で親を失った戦争孤児。行き場を無くし駅で暮らした孤児たちは“駅の子”とも呼ばれた。彼らに何があったのか、今、当事者が悲劇の実態を語り始めている。「戦争が終わってから本当の闘いが始まった」という“駅の子”的実像に迫った。／社会番組部、政経・国際番組部

「船乗りたちの戦争～海に消えた6万人の命～」

8.13／22:00～22:45

② 8.23／ 1:00～ 1:45

太平洋戦争で、前線に兵士や武器を輸送していたのは、民間の船乗りたちだった。軍による護衛もほとんどないまま激戦地へ送られ、6万人が犠牲になっている。敵前上陸させられた島で大勢が餓死するなど、知られざる悲劇に迫った。／大阪局

「ノモンハン 責任なき戦い」

8.15／19:30～20:43

② 8.19／ 0:05～ 1:18

③ 11.12／ 2:20～ 3:33

39年、日本軍がソ連軍と戦い敗北したノモンハン事件。新たに発掘した150時間に及ぶ陸軍幹部の音声記録から、曖昧な意思決定で紛争を拡大させ、敗北の責任を現場へ押しつけ自決を強要していたことが分かった。「責任なき戦い」の実態に迫った。／大型企画開発センター、社会番組部、大阪局

「届かなかった手紙 時をこえた郵便配達」

8.19／21:00～21:49

② 8.22／ 0:43～ 1:32

太平洋戦争中、戦場の兵士と故郷の人々を結んだ軍事郵便。戦況の悪化に伴い、届かない手紙が増えていった。番組では宛先の遺族を探し、70年余りの時を経て配達、手紙に秘められたさまざまなもの語から、知られざる戦争の一断面を描き出した。／京都局、大型企画開発センター

「ねぶた2018 父と娘の挑戦」

8.26／21:00～21:49

② 8.29／ 0:40～ 1:29

北国の夏を彩る「青森ねぶた祭」。勇壮華麗なねぶた作りに懸ける気鋭の娘と名人の父は、伝統に満足せず常に新たなねぶた作りに挑んでいる。

競い合い、支え合う親子の1年を見つめた。／青森局

MEGAQUAKE**「南海トラフ巨大地震 迫りくる“Xデー”に備える」**

9. 1／21:00～21:49

② 9.12／ 0:40～ 1:29

③ 10.17／ 0:40～ 1:29

“国難”とも警戒される南海トラフ巨大地震。その切迫を感じさせる不気味な現象が発見された。巨大地震が起きる可能性が高まった場合、国が新たに発表することになった「臨時情報」とは？ その時何が起きるのか、徹底検証した。／大型企画開発センター、社会番組部、科学・環境番組部

未解決事件 File. 07**「警察庁長官狙撃事件 ドキュメンタリー」**

9. 2／21:00～21:49

② 9. 5／ 1:10～ 1:59

③ 9. 8／16:10～16:59

シリーズ「未解決事件」第7弾は95年に発生した警察庁長官狙撃事件。オウム犯行説の裏で、自らを真犯人と名乗る男がいた。取材班は、その男の4,000点を超える捜査資料を独自に入手、男本人とも接触して、未解決に終わった事件の全貌に迫った。／大型企画開発センター、社会番組部、社会部

未解決事件 File. 07**「警察庁長官狙撃事件 ドラマ 容疑者Nと刑事の15年」**

9. 8／21:00～22:30

② 9.13／ 1:00～ 2:30

③ 11.25／ 1:35～ 3:05

シリーズ「未解決事件」第7弾は95年に発生した警察庁長官狙撃事件。オウム犯行説の裏で浮かび上がった謎の老スナイパー・N。実録ドラマでは、執念の捜査を続ける刑事（國村隼）と、自らを真犯人と名乗るN（イッセー尾形）との知られざる攻防を描いた。／大型企画開発センター、社会番組部、社会部

「緊急報告 北海道激震」

9. 9／21:00～21:49

未明の北海道を襲った震度7の地震は、大規模な土砂崩れや家屋の倒壊、地盤の液状化など、広

範囲に及ぶ被害を引き起こした。そのとき現場では何が起きていたのか。なぜこれほどの被害をもたらしたのか。多角的な取材を通して巨大災害の全貌に迫った。／社会番組部

「人工知能 天使か悪魔か 2018 未来がわかる その時あなたは…」

9.15／21:00～21:49

② 9.19／ 0:40～ 1:29

人間を超える人工知能が続々と導き出す「未来予測」の現場を追い、「予測」が私たち人間と社会に何をもたらすのか、人間と人工知能の新たな関係性を探った。／大型企画開発センター、科学・環境番組部、仙台局

秘島探検 東京ロストワールド

第1集 「南硫黄島」

9.16／21:00～21:49

② 9.27／ 1:00～ 1:49

③ 1. 1／ 5:10～ 5:59

小笠原諸島の南硫黄島で17年、生物調査が行われた。誕生してから約3万年の若い島なので、生物が進化し始める様子を観察できる。人類を含む哺乳類が多様化した進化のメカニズム解明にもつながる調査に密着した。／科学・環境番組部、大型企画開発センター

秘島探検 東京ロストワールド

第2集 「嬬婦（そうふ）岩」

9.29／21:00～21:49

② 10.10／ 0:40～ 1:29

③ 1. 2／ 5:10～ 5:59

伊豆諸島最南端、大海原にそびえる巨大な岩の柱、嬬婦岩。海が荒れ容易に近づけず詳しい調査が一度も行われたことがなかった。科学者やエンジニアらとともに初の科学調査に挑戦。数々の珍しい生物、そして古代魚たちを発見した。／NEP、科学・環境番組部、大型企画開発センター

シリーズ TOKYOアスリート

第1回 「卓球 驚異の10代」

9.23／21:00～21:49

② 9.26／ 0:47～ 1:36

東京五輪でのメダル獲得が期待される若きアスリートの成長を追う新シリーズ「TOKYOアスリート」。第1回は、王者中国の牙城を脅かす卓球。10代の伊藤美誠（17）、張本智和（15）に迫る。／大型企画開発センター、スポーツ番組部

シリーズ TOKYOアスリート

第2回 「体操男子 新星たちの闘い」

12. 9／21:00～21:49

② 12.13／ 1:00～ 1:49

シリーズ 「TOKYOアスリート」第2回は、体操男子。五輪連覇に向けて期待がかかる新星たちの技と体の秘密に迫った。／大型企画開発センター、経済・社会情報番組部、スポーツ番組部

「樹木希林」を生きる」

9.26／19:30～20:43

② 10.20／ 16:00～17:13

俳優の樹木希林さんが亡くなった。全身をがんに侵されていることを公表した後も、悲觀せず、気負わず、淡々と軽やかに生きた希林さん。17年6月に密着取材を許され、最期の日々を見つめた。／大型企画開発センター、文化・福祉番組部

マネー・ワールド～資本主義の未来～

第1集 「お金が消える！？」

10. 6／21:00～21:49

② 10.11／ 1:45～ 2:34

今、私たちの暮らしから、どんどん現金が姿を消している。理由は単に「便利だから」だけではなく、現在の貨幣の“限界”も指摘されている。世界経済の血流となってきた現金は、このまま消えてしまうのか？ 未来のお金の姿とは？／社会番組部、政経・国際番組部

マネー・ワールド～資本主義の未来～

第2集 「仕事がなくなる！？」

10. 7／21:00～21:49

② 10.11／ 2:34～ 3:23

世界でAIを搭載したロボットの実用化が進む中、将来雇用を奪われる不安を感じた人々が、さまざまな動きを見せている。デモ、資格取得、再訓練、そして資本主義の根本的なありようを問い合わせ実験まで。その最前線を取材し、読み解いた。／大型企画開発センター、経済部、経済・社会情報番組部

マネー・ワールド～資本主義の未来～

第3集 「借金に潰される！？」

10.14／21:00～21:49

今、借金がかつてないほど膨れ上がっている。本来、事業の拡大などに欠かせない「成長のエネルギー」だった借金が、今や個人の家計や企業、政府の財政を追い詰める事態に。世界が「借金潰

け」となった背景に迫り、どうすれば救われるのか考えた。／経済・社会情報番組部、岡山局

AIに聞いてみた どうすんのよ！？ニッポン 第3回「健康寿命」

10.13／21:00～21:55

②11.13／ 1:05～ 2:00

AIを駆使して、社会課題の解決策を探る、シリーズ「AIに聞いてみた」。今回のテーマは「健康寿命」。人生を最後まで元気に過ごす「ピンピシコロリ」をどう実現するか。AIが示すヒントを基に、マツコ・デラックスと有働由美子が難題に立ち向かった。／大型企画開発センター、制作局（開発推進）

平成史スクープドキュメント

第1回「大リーガーNOMO～“トルネード” ・日米の衝撃～」

10.21／21:00～21:59

②10.24／ 0:40～ 1:19

③10.28／ 2:02～ 3:01

この30年に起きた“事件”や“出来事”を掘り下げることで平成という時代を描きしていく新シリーズ「平成史スクープドキュメント」。第1回は、日本選手の大リーグへの道を切り開いた野茂英雄の独占告白からトルネード旋風の衝撃を追体験した。グローバル化にさらされた平成という時代の日本人の生き方を見つめる番組となった。／大型企画開発センター

平成史スクープドキュメント

第2回「バブル 終わらない清算～山一証券破綻の深層～」

12. 2／21:00～21:49

②12. 5／ 0:40～ 1:29

シリーズ「平成史スクープドキュメント」第2回は、「失われた20年」の象徴となった山一証券破綻の知られざる内幕。破綻に関わった100人を超える元幹部の証言記録や、金融当局の担当者たちの証言から、未来への教訓を探った。／大阪局、大型企画開発センター、首都圏放送センター

平成史スクープドキュメント

第3回「“劇薬”が日本を変えた～秘録 小選挙区制導入～」

12.22／21:00～21:49

②12.27／ 1:00～ 1:49

「平成史スクープドキュメント」第3回は、日

本の政治の形を大きく変えた94年の小選挙区制導入を巡る秘録。「小選挙区制の生みの親」と呼ばれた後藤田正晴の未公開手記など、今回発掘した一次史料から1,800日間にわたった政治改革の深層を見つめた。／大型企画開発センター、政経・国際番組部、政治部

平成史スクープドキュメント

第4回「安室奈美恵 最後の告白」

1.20／21:00～21:49

② 2.13／ 0:40～ 1:29

「平成の歌姫」安室奈美恵。引退前に独占インタビューに応じた。音楽プロデューサー小室哲哉との出会い、トップ歌手に駆け上がった無我夢中の日々、その後の葛藤と挫折、仕事と子育てのこと、そして、引退を決断した胸の内を、初めて語った。／大型企画開発センター

平成史スクープドキュメント

第5回「“ノーベル賞会社員”～科学技術立国への苦闘～」

2.17／21:00～21:49

② 3.27／ 0:40～ 1:29

「平成史スクープドキュメント」第5回は、ノーベル化学賞受賞後、16年間沈黙を続けてきた田中耕一氏への独占取材から探る、科学技術立国再生への道。『クローズアップ現代』のキャスターを務めた国谷裕子氏がロングインタビューで知られざる苦闘に迫った。／京都局、大型企画開発センター

「知床 シャチ 謎の大集団を追え」

10.28／21:00～21:49

②10.31／ 0:40～ 1:29

③12. 6／ 1:00～ 1:49

世界自然遺産・知床の海には、春にシャチが訪れ、これまで400頭以上が確認されている。しかしその生態はほとんど分かっていない。撮影班は、数十頭の大集団が隊列を組む不思議な行動を目撃、2年にわたり、研究者とともにその謎に迫った。／札幌局、社会番組部、プラネット北海道

「メジャーリーガー 大谷翔平～自ら語る 挑戦の1年～」

11. 4／21:00～21:49

②11. 7／ 0:40～ 1:29

③12.31／15:05～15:54

ベースボールの本場アメリカで“二刀流”とし

て新たな歴史を刻んだ大谷翔平選手。鮮烈デビューから右ひじのケガ、そして手術。激動の1年と進化を自ら語った。／スポーツ番組部、スポーツニュース部、札幌局

「見えないものが見える川～奇跡の清流 銚子川～」

11.11／21:00～21:49
②11.14／ 0:40～ 1:29

「見えないものが見える川」と呼ばれる三重県・銚子川。河口まで透き通る水が、普通の川では見られない光景や生き物のドラマを見せてくれる。透明度のカギを握る“地下の川”からは新種の生物も発見された。美しき奇跡の清流の謎を探った。／津局

シリーズ 人生100年時代を生きる

第1回 「終（つい）の住処（すみか）はどこに」

11.17／21:00～21:49
②11.21／ 0:45～ 1:34

シリーズ「人生100年時代を生きる」。1回目は「終の住処」について。深刻な施設不足を解消する切り札として登場したのが「サービス付き高齢者向け住宅（サ高住）」。ところが現場では、思わず事態が。／福岡局、社会番組部

シリーズ 人生100年時代を生きる

第2回 「命の終わりと向き合うとき」

11.18／21:00～21:49
②11.28／ 0:40～ 1:29

今、全国の救急救命センターに衰弱した超高齢者が次々運び込まれている。一命を取りとめても、意識が戻らず入院が長期間に及ぶことも。また、衰弱が進んだ高齢者でも人工透析が可能になったが、治療を受ける中で認知症を発症し、意思確認できないまま透析が続いている人も増えている。人生100年時代。最期の医療との向き合い方について考えた。／政経・国際番組部、大阪局

「ゴーン・ショック 逮捕の舞台裏で何が」

11.25／21:00～21:49
②11.29／ 1:00～ 1:49

日産自動車のトップに君臨してきたカリスマ経営者のカルロス・ゴーン元会長。金融商品取引法違反の疑いによる突然の逮捕は、世界に衝撃を与えた。日産と連合するフランスのルノー社内は騒然、フランス政府も捜査の行方を注視している。

国際社会を揺るがす逮捕の裏側で、捜査はどのように進められ、どのような思惑が交錯していたのか。日産やルノー、捜査の関係者を徹底取材、逮捕の深層に迫った。／社会番組部、政経・国際番組部、大型企画開発センター

「ロストフの14秒 日本 v s. ベルギー 知られざる物語」

12. 8／21:00～21:49
②12.12／ 0:40～ 1:29

7月、ロシア・ロストフアリーナで行われた2018 FIFA ワールドカップのベルギー戦。終了間際、14秒間の超速攻が日本のベスト8の夢を打ち碎いた。一瞬のうちに交錯した判断と世界最高峰の技術、巧妙なわなと意外な伏線。14秒間の知られざるドラマを描いた。／大型企画開発センター、社会番組部、スポーツ番組部、NEP

「アウラ 未知のイゾラド 最後のひとり」

12.16／21:10～21:59
②12.19／ 0:40～ 1:29

30年前、アマゾンの深い森の中から文明社会と接触したことがない先住民が突如現れ、「アウラ」と名付けられた。しかも、アウラの話す言葉は全く未知の言語だった。30年で解読された僅かな単語を手がかりに、その数奇な運命に迫った。／社会番組部、大型企画開発センター

東京リボーン

第1集 「ベイエリア 未来都市への挑戦」

12.23／21:00～21:49
②12.26／ 0:40～ 1:29

東京の大変貌を6回シリーズで描くシリーズ「東京リボーン」。第1集の舞台はベイエリア。「有明アリーナ」と「アクアティクスセンター」の2つの五輪会場建設の一大スペクタクルを軸に、未来都市を目指す実験満載の大変貌を描いた。／大型企画開発センター

東京リボーン

第2集 「巨大地下迷宮」

2.10／21:00～21:49
② 3. 6／ 1:46～ 2:35

東京の地下空間の集積度は世界一、巨大地下迷宮とも言われる。低成長、人口減の時代を迎える東京は、地下をどう改造するのか、その最前線を追った。／大型企画開発センター

「女7人おひとりさま みんなで一緒に暮らしたら」

12.28／22:00～22:45

“おひとりさま”の7人の女性がマンションの部屋を行き来し見守り合う“ともだち近居”という住まい方を選んだ。71歳から83歳まで，“老い”や“ひとり”への不安を抱きながら「でも、へこたれないわ」と背筋を伸ばしながら人生を生きる女性たちの物語。／コンテンツ開発センター、NEP

「空から見る 昭和 平成 そして未来」

1. 1／21:00～21:59

② 1. 8／23:55～ 0:54

平成最後の年を迎える日本は、これからどこに向かおうとしているのか。番組では、ドローンなどを駆使し、空から「東京の変貌」を体感。多彩なゲストと東京の空から、日本の未来を展望する“未来紀行”番組を届けた。／大型企画開発センター、社会番組部

「サグラダ・ファミリア 天才ガウディの謎に挑む」

1. 6／21:10～21:59

② 1. 9／23:55～ 0:44

天才建築家・ガウディの傑作にして、未完の世界遺産、サグラダ・ファミリア。その最大のシンボルとなるだろうイエスの塔の建設が始まった。しかし建築資料は内戦で焼失し詳細は謎だ。番組では、その謎に挑む日本人彫刻家・外尾悦郎さんに長期密着した。／大型企画開発センター

東京ミラクル

第1集 「美食の街 受け継がれる“築地の魂”」

1.13／21:00～21:49

② 2.20／ 0:40～ 1:29

世界が驚くグルメ都市・東京の秘密を、ドラマとドキュメンタリーで解き明かしていく。東京の美食を生んだのは、築地魂と終戦直後の飢えの記憶だった。／大型企画開発センター、経済・社会情報番組部

「冒險の共有」 栗城史多の見果てぬ夢」

1.14／21:00～21:49

2018年5月、エベレストで命を落とした登山家・栗城史多。世界の山々から自撮り映像を配信する“冒險の共有”で注目を集めたが、登山が無謀

すぎるなどネットを中心に批判も受けてきた。“冒險の共有”に人生を懸けた若者の死を見つめた。／スポーツ番組部、社会番組部

「命をめぐる決断～災害多発時代 神戸からの問いかけ～」

1.17／22:00～22:45

災害が多発する中、消防に救助を求めて來てもらえない事態が相次いでいる。限られた隊員や車両で「誰を先に助けるのか」。消防の現場では葛藤が続く。その原点は24年前の阪神・淡路大震災。あの日から今に続く重い問いかけに向き合った。／大阪局、神戸局

「アメリカ v.s. 中国 “未来の霸権”争いが始まった」

1.19／21:00～21:49

② 1.30／ 0:40～ 1:29

貿易摩擦で対立するアメリカと中国。その水面下では、“未来の霸権”をかけた攻防が始まっていた。AI・ビッグデータ・5G…壮大な国家戦略の下、中国はハイテク分野でアメリカを猛追している。未来を見据えた攻防の最前線を追った。／政経・国際番組部、社会番組部

「ベイリーとゆいちゃん」

1.27／21:00～21:49

② 2.27／ 0:40～ 1:29

日本で初めて大病院専属のセラピードッグとなったベイリー。重い病と決別するため、大手術を受けるゆいちゃん。ベイリーとゆいちゃんが心を通わせながら、さまざまな苦難を乗り越えていく日々を追った。また、犬が人間の心を癒やす理由にも、最新科学で迫った。／大型企画開発センター

「朝鮮戦争 秘録～知られざる権力者の攻防～」

2. 3／21:00～21:49

② 2. 6／ 0:49～ 1:38

米朝首脳会談以降、焦点となる朝鮮戦争の終結。大国の思惑が複雑に絡み合った戦争は、なぜ始まり、なぜ終結できずにいるのか。北朝鮮が抱く不信と憎悪はどのように生まれたのか。入手した権力者たちの間で交わされた秘録から、知られざる歴史をひもといた。／政経・国際番組部、国際部

「大往生～わが家で迎える最期～」

2.24／21:00～21:49

「人生の最期をわが家で」という願いをかなえようと在宅医療に奔走する老医師がいる。森鷗外の孫で、かつては東大病院の外科医として活躍した小堀鶴一郎医師80歳だ。患者は皆80代以上で、いわば“老老医療”。かける言葉は友人同士のようで、患者本人だけでなく家族とも等身大で向き合う。103歳の母を介護する70代後半の息子夫婦、84歳の父を支える全盲の一人娘など、人生のしまい方を巡るさまざまな人の姿を見つめた。／NEP

「黒い津波」知られざる実像】

3. 3／21:00～21:49

② 3. 7／ 1:00～ 1:49

東日本大震災で各地で目撃された“黒い津波”。黒くなったことで津波の破壊力が増し、被害が拡大していたことが、最新の研究で明らかになった。保存されていた黒い海水や映像、証言、実験などから、巨大津波の実像に迫った。／仙台局、社会部

「崖っぷちでもがんばっぺ～おかみと社長の奮闘記～」

3. 9／21:00～21:49

② 3.14／ 1:00～ 1:49

津波で会社を流され“震災補助金”で再建を果たした被災地沿岸の企業。しかし今、これまで猶予されていた借金の返済が始まろうとしている。遠のく客足、不漁による原料高騰、正念場の冬をどう乗り切るか、活路を求めてがんばる旅館のおかみや水産会社社長の奮闘記。／仙台局

シリーズ 東日本大震災

「終（つい）の住みかと言うけれど…～取り残される被災者～」

3.10／21:00～21:55

② 3.13／ 0:42～ 1:37

東日本大震災から8年。「終の住みか」を巡り、孤独死や心の病の増加などさまざまな問題が顕在化している。国が推し進める復興のレールから取り残される被災者の驚くべき実態と、支援の最前线をルボし、今求められる支援の在り方を探った。／仙台局

「震災タイムカプセル」 拝啓 二十歳の自分へ】

3.11／20:00～20:43

② 3.13／ 1:37～ 2:20

震災直後、岩手県・三陸沿岸の山田町で、小学6年生が二十歳の自分に宛てた手紙をタイムカプ

セルに入れ、埋めた。あれから8年、小6の自分が届いたメッセージを、どう受け止めるのか。震災後を生きてきた二十歳の今を見つめた。／盛岡局

廃炉への道2019

「核燃料デブリとの闘いが始まった」

3.16／21:00～21:49

② 3.21／ 1:00～ 1:49

事故から8年。廃炉最大の“壁”である「核燃料デブリ」を“初めてつかむ”調査が行われた。番組では、東京電力や技術者たちを徹底取材。「デブリの正体」に迫るとともに、廃炉の行方を見つめる福島の人々の今を描いた。／大型企画開発センター、科学・環境番組部、社会番組部、福島局

スペース・スペクタクル

プロローグ「はやぶさ2の挑戦」

3.17／21:00～21:49

② 3.22／ 1:00～ 1:49

小惑星リュウグウへの着陸に成功したはやぶさ2。だが当初着陸できる場所は1つもなかった。いかに突破口を開いたのか？ NHKはJAXAと共に「はやぶさ2可視化システム」を開発し、本物の飛行データを映像化、初公開映像で着陸の全貌を描いた。／大型企画開発センター、科学・環境番組部、社会番組部

ドラマ「詐欺の子」

3.23／21:00～22:30

② 3.28／ 0:15～ 1:45

「オレオレ詐欺」に代表される、特殊詐欺に手を染める若者たちの現状と、その犯罪によって、財産だけでなく、親子の信頼関係や、あるいは命までも奪われている被害者の姿を、取材に基づくドキュメンタリーとドラマで描いた。／名古屋局、大阪局

「隠れ脂肪肝」が危ない】

3.24／21:00～21:59

肝臓に過剰な脂肪がたまる脂肪肝。「血液検査の肝機能は正常だが脂肪肝」という“隠れ脂肪肝”的人が大勢いることが分かってきた。さらに最新研究で、脂肪肝は全身の病を招く危険性も明らかに。“隠れ脂肪肝”的放置に警鐘を鳴らした。／社会番組部、生活・食料番組部、科学・環境番組部

『イチロー 最後の闘い』

3.31／21:00～21:49

孤高の天才バッター・イチロー。引退を決断するまでの半年間を独占取材、希代のアスリート最後の挑戦の日々を描いた。神戸の自主トレ、アリゾナキャンプ、MLB開幕戦、そしてシアトルの自宅、イチローは胸に秘めた覚悟を語った。／経済・社会情報番組部

『NHKニュース おはよう日本』

月～金	4:30～ 8:00
土	6:00～ 7:59
日	7:00～ 7:45

第1回93.4.4／18年度は、手短に情報が欲しい人、ゆっくり情報を味わいたい人を区別して、時間帯を30分ごとにグーニング構成。朝のニュース番組として親しみやすさ、明るさを前面に押し出した。経済コーナー「おはBiz」を6時30分からの時間帯に移設。7時台後半に、「朝ごはんから日本のいまが見える」をコンセプトにさまざまな職業の人人が食べる朝ごはんを日本各地から紹介する「朝ごはんの現場」を新設するなど、視聴者ニーズに合わせた見直しを行った。相次ぐ台風や地震に対応した緊急報道を行い、防災・減災を広く呼びかけた。／キャスター：（月～金・4時30分～6時）佐藤誠太・佐藤克樹・岩野吉樹アナ、（月～金・5～6時）保里小百合・林田理沙アナ、（月～金・6～8時）高瀬耕造・和久田麻由子アナ、（ニュースリーダー）三條雅幸アナ、（土日祝）小郷知子・新井秀和アナ、（月～金・スポーツ）豊原謙二郎・酒匂飛翔アナ、（土日祝・スポーツ）北野剛寛アナ、（月～金・気象）檜山靖洋・山神明里、（土日祝・気象）南利幸、（月～金・まちかど情報室）廣田直敬・高橋康輔・井原陽介・中澤輝・大槻隆行アナ／おはよう日本部

『NHKニュース 7』

月～日 19:00～19:30

第1回93.4.5／夜のメインニュースとして、その日の国内外のニュースを徹底的に分析し放送した。特に災害時には、最新データをリアルタイムで解説し、危険が高まっている地域に向けて警戒が必要な時間帯などを詳しく伝えた。また、全国の放送局と連携して、よりきめ細かな地域情報を伝えた。大きなニュースに際しては放送時間を延長した。このうち、西日本豪雨（7月）では、放送枠を最大で1時間50分に拡大、北海道地震（9月）では1時間45分に拡大した。また、史上初の

米朝首脳会談（6月）や東日本大震災から8年の3月11日も放送枠を1時間とした。／キャスター：鈴木奈穂子・高井正智アナ、（土・日・祝）井上あさひ・井上裕貴アナ／気象キャスター：平野有海、（土・日・祝）國本未華／テレビニュース部

『NHKのど自慢』

G・R1 日 12:15～13:00

第1回46.1.19／『のど自慢素人音楽会』としてスタート以来、70年以上にわたり全国各地の出場者の歌を通して、人々の暮らしぶりや土地柄を浮き彫りにしてきた。18年度は全国44か所で実施、予選参加者はおよそ1万組、毎回20組の出場者の中から「今週のチャンピオン」1組と特別賞1組を選んだ。／司会：小田切千アナ／エンターテインメント番組部

『Nスペ5min.』

土 9:55～10:00

第1回12.10.6／政治、経済、世界情勢、社会問題、自然、科学、エンターテインメント、スポーツなど、さまざまなトピックをNHKならではの視点で描く『NHKスペシャル』。『Nスペ5min.』は、そのエッセンスを5分間に凝縮し、『Nスペ』の魅力を身近に、多くの人に味わってもらえるよう再構成したもの。／大型企画開発センター

『SONGS』

土 23:00～23:30

第1回07.4.11／60年代から現代までのJ-POPの名曲を送る、大人のための音楽番組。18年度は土曜夜11時に放送日時を変更。さらに番組の顔として俳優の大泉洋を起用した。主なゲストとしては、松任谷由実、薬師丸ひろ子、DA PUMP、Perfume、あいみょんなど。さまざまなジャンルで活躍する歌手がこの番組だけの特別なパフォーマンスを披露した。また、放送枠を拡大した『SONGSスペシャル』では、大阪万博記念公園でライブを行ったDREAMS COME TRUEや2年ぶりの出演となる宇多田ヒカルが登場した。／出演：大泉洋／エンターテインメント番組部

『あさイチ』

月～金 8:15～ 9:54

第1回10.3.29／“視聴者に最も近い番組”を目指している。主なターゲットは40～50代の女性。9年目は、メインMCが交代、テーマ音楽、セットをリニューアルした。内容は従来どおり、「く

らしを守り、質を高める」情報。健康、家計、食、災害、介護などが主なテーマ。特に災害関連は西日本豪雨の情報を3週間に渡り伝えたほか、地震や台風など続発するものに対応した。またインスタグラムでも災害時のミニ情報を発信した。視聴者から寄せられたメールやファックスを生放送に取り入れるスタイルも継続した。／キャスター：博多華丸、博多大吉、近江友里恵アナ／生活・食料番組部

『明日へ つなげよう』

日 10:05～10:53

第1回12.4.8／16年1月『明日へ－支えあおう－』から『明日へ つなげよう』に改題。東日本大震災の被災地域の現状と復興の道のりを描いていく番組。前半43分と後半5分の2部構成となる回もある。東日本大震災の「証言記録」と「ふるさとゲンゲン！」「未来塾」「サンドウィッチマンの東北酒場」をレギュラーシリーズとして編成した。「証言記録」では、今後の防災・減災に役立てるため、発災時およびその後の証言を体系的に記録した。18年度から東北以外の被災地の証言も番組化した。「ふるさとゲンゲン！」では、さまざまな問題に悩む地域へ、先進地や有識者が課題解決の提言をした。「未来塾」は、復興に取り組もうとする若者に各界のスペシャリストがそのノウハウを伝授した。／東日本大震災プロジェクト、大型企画開発センター、報道局、制作局、仙台局、盛岡局、福島局、熊本局、大阪局、岡山局、神戸局、広島局、NEP、Gメディア、NED、NPN

『あの日あのときあの番組』

日 13:50～15:00

第1回00.4.9／アーカイブスが保管する名作番組を、“いま”的視点で見つめ直す番組。18年度は、夏の甲子園100回を前に「球児たちの名勝負」(4.22)、東京五輪2年前で「体操ニッポン 金メダルへの闘いは今」(7.22)、追悼番組として「西城秀樹 歌声は熱く 野口五郎が語る“人生のデュエット”」(7.1)、「風と雲と虹と～加藤剛さんをしのんで～」(9.2)などのテーマでアーカイブス番組を紹介した。また、平成の終わりが近づいてきた年明けからは、「シリーズ平成」と題して、平成のスポーツ、IT、災害、社会などを描いた番組を放送した。(1.6～3.17)／キャスター：森田美由紀アナ／知財センター、NEP

『あの日 わたしは～証言記録 東日本大震災～』

月～木 10:50～10:55

第1回12.1.7／東日本大震災をさまざまな角度から記録するプロジェクトの一環として、被災者の“あの日、あの時”的証言を記録した。NHK各放送局が取材した証言に、『明日へ つなげよう』で放送の「シリーズ・証言記録 東日本大震災」の素材も加え、一人一人の証言を5分番組に構成し放送。さらに18年度は熊本地震・九州北部豪雨・西日本豪雨の被災地も取材、東日本大震災以降も全国で頻発する災害の証言を記録した。／東日本大震災プロジェクト、NEP

『有田Pおもてなす』 新

土 22:10～22:53

（毎）木 0:15～0:58

第1回18.4.7／くりいむしちゅーの有田哲平がプロデューサーとなり、ゲストのためのお笑いライブを開催。毎回ゲストの趣味嗜好を探るべく膨大なアンケートを実施。それを基に有田Pがお笑い芸人たちにむちや振りプロデュースを行い、ゲストを笑いネタでおもてなしをする新感覚ネタバラエティー。／MC：有田哲平／エンターテインメント番組部

『インタビュー ここから』

祝日 6:30～6:53

第1回14.3.21／タイムリーで話題性のある著名人に人生の原点や転機である“ここから”を、アナウンサーが深く掘り下げるインタビューフォーマット。18年度は15本を放送。多彩なジャンルから人選した。／出演：中村雅俊、伊達公子、松本隆、諫山創、細田守、美輪明宏、草笛光子、山本一力、高倉麻子、浅田真央、武田双雲、夏井いつき、宮廻正明、辻村深月、柚月裕子／アナウンス室

『うたコン』

火 19:30～20:15

第1回16.4.12／23年間続いた『NHK歌謡コンサート』をリニューアルしたNHKホール公開番組。放送時間が73分の拡大版を年間5回制作、大阪局制作でNHK大阪ホールからの放送を同9回制作した。仙台市(10.23)、千葉県松戸市(2.19)で公開派遣放送を実施。毎回テーマを設け、演歌からポップス、スタンダードまで、多岐にわたる歌手、曲目を紹介した。／司会：谷原章介、小郷知子アナ／エンターテインメント番組部

『うまいッ！』

日 8:25～ 8:55
 ㊂金 4:00～ 4:30

第1回12.4.8／“うまいッ！”と思わず声を上げてしまう日本全国の極上食材を取り上げ、生産者の工夫や味を極める技を伝えた。食材にまつわる産地の歴史や文化、開発秘話などを取り上げ、産地ならではの料理をスタジオ実食を交えて紹介。多角的に食材の魅力を描いた。／キャスター：天野ひろゆき、塚原愛アナ／生活・食料番組部、NPN

『オクニヨ 運命の女（ひと）』

日 23:00～ 0:00

第1回18.4.8、最終回19.4.28／監獄で生まれ育った女性が、数々の困難に立ち向かい、愛と人生を取り戻す物語。演出は『トシイ』や『宮廷女官チャンギムの誓い』で知られる名監督のイ・ビョンファン。BSPで17.4.2～18.4.1に放送した番組。（全51回）／展開戦略推進部、NEP

『オシばん』

月～木 20:43～20:45
 金 20:42～20:45

第1回17.4.3／NHKが視聴者の皆さんに「推す番組」の情報をコンパクトに伝える『オシばん』。月曜から木曜は当日と翌日の番組の中から、オススメ番組4～5本程度を2分間で、18年度より金曜が1分増えて3分間で週末を含め10本程度のオススメ番組を紹介する。総合テレビを中心に、EテレやBSからも幅広くセレクト、話題の番組を「見逃した！」というないように情報提供。また、夏期には、特集番組を紹介する「特別編」を放送した。／出演：合原明子アナ／広報局

『おやすみ日本 眠いいね！』 新

日 0:05～ 2:25

第1回18.4.22／全国の眠れないモヤモヤに耳を傾け、「眠いいね！」が目標値に達しないと番組が終了できないSNS連動型の深夜の生放送。18年度より月1回のレギュラー放送開始。視聴者の眠れない声を紹介。スタジオには“眠いいざこね”客が全国から集結。18年9月放送では日本テレビとコラボ企画を実施、麹町スタジオからの生中継を行い、過去最大の6,500万眠いいね！を達成。また19年1月放送では新宿・伊勢丹からの生中継も行った。／MC：宮藤官九郎、又吉直樹／経済・社会情報番組部、NEP

『ガッテン！』

水 19:30～20:15
 ㊂土 0:25～ 1:10

第1回16.4.13／21年間にわたって放送した『ためしてガッテン』を『ガッテン！』にリニューアルして3年目。視聴者の暮らしに役立つ情報を、ライブ感を高めたスタジオ進行と、ポイントを押されたVTRによって伝えた。反響の大きかった「油の真実」「腎臓病の治療革命」などの医療情報のほか「フライ新常識」「衣類のヨレ撃退」など、幅広い生活情報を分かりやすく伝えた。／出演：立川志の輔、小野文恵アナほか／科学・環境番組部

『グッと！スポーツ』

火 22:25～23:10
 ㊂火 1:45～ 2:30

第1回16.4.5／旬のアスリートをスタジオに迎え、嵐・相葉雅紀が“スゴ技”や“強い心”“意外な素顔”など、アスリートの真の魅力に迫る番組。18年度は35回のレギュラー回と2回の特集枠を放送。相葉が持つユルい雰囲気と独特的の感性でアスリートの知られざる素顔と本音に迫った。ラグビーワールドカップ2019や2020年の東京五輪・パラに向けたアスリートを紹介。登山やエクササイズなど、体験して楽しむスポーツに焦点を当てた回も放送した。／スポーツ番組部、Gメディア

『くらし☆解説』

火～金 10:05～10:15

第1回12.4.3／日々の暮らしが“きらり”と輝く、役に立つ解説番組がコンセプト。健康、福祉、科学文化や、政治、経済、防災、教育、法律など、暮らしに密着したテーマを幅広く網羅し、解説委員が女性キャスターとの掛け合いを通じて分かりやすく伝えた。／「どう書く？遺言書」(5.16)、「荒廃農地をワイン畑に」(7.26)、「消費増税まで1年暮らしへの影響は」(10.3)、「どう防ぐ？冬の水道管破裂」(1.18)、「統計不正・児童虐待…国民の視線は？」(2.13)／キャスター：岩渕梢／解説委員室

『クローズアップ現代+』

月～木 22:00～22:25
 土 1:40～ 2:05

第1回16.4.4／『クローズアップ現代』を刷新して3年目となる報道情報番組。「情報の海－あなたの羅針盤に。」をキヤッチフレーズに放送。

さまざまな社会問題を独自の視点でタイムリーに捉え、その背景と深層に迫る。独自取材を積み重ねたVTR取材に加え、多彩なゲストとともに、多様な手法・演出でスタジオを展開し、日本と世界の「いま」を伝える。／キャスター：武田真一・鎌倉千秋・田中泉アナ／大型企画開発センター、社会番組部、経済・社会情報番組部

『ごごナマ』

月～金 13:00～16:00

第1回17.4.3／番組のコンセプトは「オトナの井戸端、作りました」。平日の午後、ゆったりとしたしゃべり場のような空間を届けた。旬のゲストを招いたトークや、すぐに役立つ生活情報、外国人目線による日本の再発見など、多様な話題満載の生放送。金曜は関西発のコーナーや、話題の演歌歌謡曲を集めたコーナーなども届けた。／出演：船越英一郎、美保純、阿部渉アナ、藤井隆、濱田マリ、小野塚康之アナ、西川きよし、北郷三穂子アナ、小堺一機、塙原愛アナ／コンテンツ開発センター、経済・社会情報番組部、生活・食料番組部、アナウンス室、広報局制作部、大阪局制作部、大阪局編成部、エンターテインメント番組部、NEP、NED、NPN、NSC

『ごごウタ』

金 15:08～16:00

第1回17.4.7／『ごごナマ』15時台枠としてNHKふれあいホールから生放送で送る歌謡番組。「いま聴きたい最新の話題曲」のほかに、ぶつけ本番のクロストークで出演者たちの魅力を紹介した。／司会：小堺一機、塙原愛アナ／エンターテインメント番組部

『5分で「半分、青い。」』

(前期) 日 5:45～ 5:50

（再）日 17:55～18:00

第1回18.4.8、最終回18.9.23／『連続テレビ小説』「半分、青い。」の1週間の見どころを5分でまとめるダイジェスト番組。／ドラマ番組部、NEP

『5分で「まんぷく」』

(後期) 日 5:45～ 5:50

（再）日 17:55～18:00

第1回18.10.7、最終回19.3.24／『連続テレビ小説』「まんぷく」の1週間の見どころを5分でまとめたダイジェスト番組。／大阪局

『5分でわかる「西郷どん」』

月 0:05～ 0:10

（再）日 4:25～ 4:30

第1回18.1.8、最終回18.12.16／『大河ドラマ』「西郷どん」の見どころを5分でまとめたダイジェスト番組。／ドラマ番組部

『これでわかった！世界のいま』

日 18:05～18:42

第1回15.4.5／国際ニュースを楽しく学ぶことを目指す番組。取材経験・専門知識とも豊富なデスク・記者が、模型や黒板、アニメを用いながら、授業形式で解説する。米朝首脳会談、米中貿易摩擦、イギリスのEU離脱など世界が動く中、今起きていることだけでなく、これからどうなっていくのか、日本にどのような影響があるのかを考えながら視聴できるよう注力した。また、NHKの海外総支局のネットワークを生かし、ニュースの現場からの中継やリポートで、世界の生の雰囲気を伝えた。／キャスター：芳川隆一アナ／レギュラーゲスト：坂下千里子／テレビニュース部

『コンとコトン』 新

金 23:55～ 0:25

第1回18.4.13、最終回19.3.15／『サラリーマンNEO』『七人のコント侍』『祝女』などNHKが誇る貴重なコント番組の中から傑作コントの数々を厳選して放送してきた。また、生瀬勝久など当時出演していたレギュラー陣が久々に結集し、書き下ろしの新作コントを2作品制作。MCのスーパー・ササダンゴ・マシンとコムアイもコントに挑戦した。／MC：スーパー・ササダンゴ・マシン、コムアイ／コンテンツ開発センター、NEP

『今夜も生でさだまさし』

(最終) 日 0:05～ 1:35

第1回11.4.24／ミュージシャンで作家・詩人でもあるさだまさしが、ディスクジョッキースタイルで送る生放送のトーク番組。18年度は五稜郭タワー（北海道・函館）、金沢放送局（石川）や北九州放送局（福岡）ほか放送局外から多数実施。また、海外エカドルからの生放送（8月）、年越し（国技館）や101スタジオからのスペシャル番組など、さまざまな特集にも展開。／出演：さだまさし、ほか／コンテンツ開発センター、NEP

『先どり きょうの健康』

金 10:40～10:55

㊂土 4:15~ 4:30

第1回09.4.5／翌週の月曜から木曜にEテレで放送する『きょうの健康』の中から1本を選んで総合テレビで先行放送した。Eテレでの週間放送予定も紹介した。／科学・環境番組部、NED

『サタデースポーツ』

土 21:50~22:10

第1回11.4.2／放送時間が10分短くなり副島萌生アナウンサーが一人で立って当日のスポーツニュースを中心に伝えた。「ひとそえ」として短いニュースでは伝えきれない2次的な情報を添加し、その競技の面白さを多角的に伝えた。大相撲初日の前に注目力士・貴景勝のインタビュー企画を伝えた。／キャスター：副島萌生アナ／スポーツ番組部

『サラメシ』

火 20:15~20:43

㊂木 12:20~12:43

㊂月 4:02~ 4:25

第1回11.5.7／番組の主役は「働く人のランチ」。サラリーマンの昼飯を略してサラメシとし、多彩な職業の人々のランチを全国各地に訪ね観察。ランチを通じて仕事へのこだわりや感動のエピソードなどを紹介した。さらに特集として、「真夏の社長メシ スペシャル」「勤労感謝の日スペシャル」を届けた。／語り：中井貴一／生活・食料番組部、NED

『さわやか自然百景』

G 日 7:45~ 7:59

㊂月 16:05~16:19

BSP 土 8:15~ 8:29

BS 4K 土 9:30~ 9:44

第1回98.4.5／日本各地の自然と、そこで生きる生き物たちの姿を紹介しながら、四季折々の姿を見せる日本の自然の美しさ、すばらしさ、貴重さ、そして、それぞれの環境が育む生き物や植物の大切さを伝えた。／札幌局、科学・環境番組部、各放送局、NEP、NPN

『サンデースポーツ2020』

日 21:50~22:49

第1回85.4.7／伝統ある番組タイトルに「2020」をプラスし、スポーツに限らず東京五輪・パラリンピックを前にした日本社会の動き（エスカレーターの「歩かない運動」・障害者に優し

い「新タクシー」&「新アプリ」など）を伝えた。東京五輪へ向けた「夢、ここで」を「1964→2020」と改題して毎月放送。「ウイークリーチェック」という新コーナーで1週間のスポーツニュースを振り返った。／キャスター：大越健介・副島萌生アナ／リポーター：畠山愛理／スポーツ番組部

『事件の涙 Human Crossroads』

(随時) 22:45~23:10ほか

第1回18.5.1／人々の印象に残る事件に関わることになった“人間”を見つめ、陰にある埋もれたヒューマン・ストーリーを描き出すドキュメンタリー。「正義の告発」家族の16年 雪印食品牛肉偽装事件」(5.1), 「さっちゃんは生きたかった～大阪釜ヶ崎 女性医師変死事件～」(8.7), 「母と子 告白の先に～順天堂医院 赤ちゃん取り違え～」(10.1), 「死にたいと言った父へ～西部邁自殺ほう助事件～」(12.27) など。／社会番組部、各地域局

『シブヤノオト』

日 0:05~ 0:58

東京・渋谷のNHKから、J-POPアーティストたちの最新のライブとトークを届ける若者向け番組。また、オールナイトニッポンとのコラボ特番「オールナイトニッポン コラボスペシャル」(5.4, 0:58~2:00), 夏季には大型生放送特番『シブヤノオト and more FES.2018』(9.8, 23:00~0:00, 0:05~0:50) を、さらにシブヤノオトPresentsとした特番を「SHISHAMO」「TWICE」「刀剣乱舞」「Aqours」の4本放送した。／MC：徳井義実、渡辺直美／エンターテインメント番組部

『週刊まるわかりニュース』 新

G 土 9:00~ 9:30

BS 4K 土 9:00~ 9:30

第1回18.4.7／1週間の注目ニュースをランキング形式で紹介。12月8日からは総合テレビとBS 4Kの同時放送を開始。高精細な4Kカメラで気になるニュースを独自に取材し、4K映像だから分かる「発見感」を伝えた。地域で頑張る人たちをリポートし、各地の魅力を伝えた。／キャスター：井上二郎アナ／気象キャスター：渡辺蘭／リポーター：伊藤海彦アナ、えがわさゆり／テレビニュース部

『旬感☆ゴトーチ！』 新

月～水 12:20～12:43

第1回18.4.2、最終回19.3.27／全国各地の旬な話題やスポットを生中継で紹介。「見たい」「感じたい」「食べたい」をテーマに、海や山など自然の絶景、温泉、水族館など観光地の見どころ、人気の店や特産品などを、その土地ゆかりのゲストが体験しながら紹介。地元をよく知る案内人「ゴトーチハンター」が、お薦めのスポットをリポートで伝えた。／キャスター：高山哲哉アナ／生活・食料番組部、NPN

『時論公論』

月～金 23:40～23:50

第1回06.4.3／「時代がわかる、社会の変化がわかる」をコンセプトとするニュース解説番組。東日本大震災や原発事故関連をはじめ、政治、経済、社会、科学文化、国際など、さまざまな分野で、日々起こるニュースの背景や構図などを、解説委員がイラストや映像を使いながら分かりやすく解説した。／「憲法71年 改正議論と国民投票」(5.3)、「米朝首脳会談 前進か後退か」(6.12)、「ゴーンショック」が突きつけたもの」(11.20)、「今年の政局～参院選で問われるもの～」(1.7)、「原発事故8年 廃炉への遠い道」(3.11)などを放送。／解説委員室

『進撃の巨人 Season3』 新

(前期) 月 0:35～ 0:59

第1回18.7.23／アニメの舞台は、巨人が全てを支配する世界。巨人の餌と化した人類と巨人との戦いを描く人気漫画『進撃の巨人』のテレビアニメ。「Season3」では、人類が巨人の侵略を防ぐために築いた高さ50メートルの巨大な壁の成り立ちや、人間同士の争いが描かれている王政編からスタート。超大型巨人の出現によって陥落したウォール・マリアの調査兵団による奪還作戦、さらに回収された手記から明らかになる世界の真相などのストーリーが展開した。原作は、諫山創。／展開戦略推進部

『世界はほしいモノにあふれてる～旅するバイヤー 極上リスト～』 新

木 22:45～23:10

（再）月 23:55～ 0:20

第1回18.4.12／主人公は世界を旅するトップバイヤー。ファッショニ、グルメ、インテリア、雑貨…世界各地に眠るすてきなモノを探し求める新

しい海外出張に密着。単にモノの良さだけでなく、モノが生まれた背景、歴史文化を伝える教養エンターテインメント番組。女性30～40代のターゲットを絞った番組づくりを行い、これまでNHKにあまりチャンネルを合わせなかった層を取り込んだ。／出演：三浦春馬（俳優）、JUJU（歌手）／語り：神尾晋一郎／文化・福祉番組部

『ダーウィンが来た！生きもの新伝説』

G 日 19:30～19:58

BS 4K 火 19:00～19:28

（再）火 9:00～ 9:28

第1回06.4.9／親子一緒に楽しめる、驚きと感動の自然番組。世界各地に出かけ、驚きのスクープ「新伝説」を発掘。特殊撮影を駆使し、生き物たちのありのままの姿を紹介した。CGキャラクター「ヒゲじい」が視聴者の素朴な疑問を代弁、アナウンサーとの掛け合いで分かりやすく伝えた。／語り：秋鹿真人・井上二郎・新井秀和・和久田麻由子アナ／科学・環境番組部、NEP

『大河ドラマ』

G 日 20:00～20:45

（再）土 13:05～13:50

BSP （先行放送）日 18:00～18:45

BS 4K （先行放送）日 9:00～ 9:45

（再）日 8:00～ 8:45

第1回63.4.7／1963年から始まったNHKの看板番組の一つ。基本的には、1月放送開始の1年1作。

『西郷どん』

第1回18.1.7、最終回18.12.16／幕末期、薩摩の貧しい下級武士の家に生まれた西郷吉之助（隆盛）はその唯一無二の才能を藩主・島津斉彬に見いだされ、若き革命家へと成長していく。盟友・大久保正助（利通）との友情と反目。将軍家へ嫁していく篤姫との恋愛。三度の結婚、二度の島流し…波乱の運命の中で、徳川幕府、そしてついには明治政府と対決する…。明治維新から150年、愛と勇気で時代を切り開いた男の激動の生涯を描く『大河ドラマ』57作目。（全47回）／原作：林真理子／脚本：中園ミホ／音楽：富貴晴美／語り：西田敏行／出演：鈴木亮平、瑛太、黒木華、錦戸亮、二階堂ふみ、北川景子、松田翔太、風間俊介、青木崇高、玉山鉄二、小栗旬、鹿賀丈史、伊武雅刀、佐野史郎、泉ピン子、南野陽子、風間杜夫、松坂慶子、渡辺謙ほか／ドラマ番組部

『いだてん～東京オリムピック噺(ばなし)～』

第1回19.1.6／マラソンランナー・金栗四三と、JOC会長・田畠政治の二人を主人公に、オリンピックを通して日本人の近現代の歩みを描く。金栗が日本人として初参加した1912年ストックホルム大会や、田畠率いる水泳陣が大躍進を見せた1932年ロサンゼルス大会、国際的に孤立し招致返上した幻の1940年東京大会を経て、1964年の東京大会開催に至るドラマ。語り手には落語の大名人・古今亭志ん生を配し、庶民の見たオリンピック像を映し出す。／作：宮藤官九郎／音楽：大友良英／題字：横尾忠則／噺・出演：ビートたけし／出演：中村勘九郎、阿部サダヲ、綾瀬はるか、生田斗真、杉咲花、森山未來、神木隆之介、竹野内豊、大竹しのぶ、役所広司ほか／ドラマ番組部

『助けて！きわめびと』

土 9:30～ 9:54

第1回15.4.4／大阪局が担当する『ごごナマ（金、13時台）』の45分の「お悩み解決コーナー」を、コンパクトに24分にリメイクした再構成番組。ファッション、家事、料理、健康など多くの人が抱く「お悩み」がテーマ。一つの道を極めた「きわめびと」が、実践的な極意をプレゼンする。／出演：藤井隆、濱田マリ、小野塚康之アナ／大阪局

『探検バクモン』

水 20:15～20:43

㊂水 4:02～ 4:30

第1回12.5.2、最終回19.3.13／爆笑問題がふだんは入れない所に入り、社会のディープな裏側を独自の視点で切り込むバラエティー。18年度の探検先は「京大iPS研究所」「東大地震研究所」「アマゾン」「国会議事堂」など社会的に旬な現場。また「神田カレー街」「警察学校」「十条銀座商店街」など生活に近い所。さらに「国立西洋美術館」「總持寺の禪」「声優学校」など文化的な場所まで、多種多様な現場を訪れた。時間を拡大したスペシャル版では「平成遺産審議委員会」を特集。／MC：爆笑問題、サヘル・ローズ／語り：木村昴、島本須美／文化・福祉番組部、NED

『小さな旅』

G 日 8:00～ 8:25

㊂土 5:15～ 5:40

BS 4 K 金 19:00～19:25

㊂金 9:00～ 9:25

第1回83.4.8／日本各地の美しい風景と暮らしひ

の輝きを伝えてきた。18年度は、高精細のスーパー・ハイビジョンカメラで撮影した番組を年間16本制作。春は、横浜・大岡川沿いを彩る満開の桜、集落総出の千葉・鴨川のひじき漁。夏は、米原市醒井のせせらぎに華やぐバイカモ、日本一の清流にも選ばれた三重県宮川のアユ漁を記録。秋は、西伊豆に古くから伝わるかつお節づくり。冬は、雪と青空のコントラストに輝く八ヶ岳、越前和紙の伝統の紙すきの技法を伝えた。シリーズ「山の歌」では、西日本最高峰の石鎚山へ亡き母の面影を求めて登る父と娘。北海道の羊蹄山では、麓で山小屋を営む一家の成長物語。中国地方の蒜山では、乳がんと闘う妻を誘って8合目を目指す夫の秘めた胸中に。また、紅葉と湯けむりに包まれた東北の八幡平の大パノラマを8Kカメラで記録した。／語り：山本哲也・山田敦子アナ／首都圏放送センター

『チコちゃんに叱られる！』 新

金 19:57～20:42

㊂土 8:15～ 9:00

第1回18.4.13／番組キャラクターの5歳の女の子、チコちゃんが、日常の疑問をMCの岡村隆史らゲストの大人たちに問いかけるバラエティー番組。「なぜといってらっしゃいで手を振る？」などの素朴な疑問を解き明かすと、日本人の生活史や人間の体の仕組み、身近な科学などが分かっていく。／制作局（開発推進）

『つくもがみ貸します』 新

月 0:10～ 0:35

第1回18.7.23、最終回18.10.15／損料屋を営む姉弟と「つくもがみ」と呼ばれる妖怪たちが会う騒動や事件を描く、累計65万部を超える畠中恵の人気小説を基に大人向けの人情話としてアニメ化。お客様の元に貸し出されては、いろいろな話を聞いて来てうわさ話を繰り広げる「つくもがみ」たち。人が良く情け深いお紅と清次は、そんな「つくもがみ」たちの力を借りながらこの町で起こる大小さまざまな騒動を解決していく。／展開戦略推進部

『ツルネ一風舞高校弓道部』 新

月 0:10～ 0:34

第1回18.10.22、最終回19.1.21／高校の弓道部を舞台にイケメン男子高校生たちが繰り広げる青春ストーリーのアニメシリーズ。鳴宮湊は、自身の「早起」が原因で試合に敗れて以来、弓道から

遠ざかっていたが、ある日偶然迷い込んだ夜多の森弓道場で凄腕の射手・滝川雅貴（マサさん）と出会う。マサさんの教えを受け、早氣の恐怖と向き合うことを決意した湊は、風舞高校弓道部に入部。仲間たちとともに県大会優勝を目指す。／展開戦略推進部

『鶴瓶の家族に乾杯』

月 19:30～20:43
㊉金 1:00～2:13

第1回97.4.26／すてきな家族を求めてぶっつけ本番の旅をする紀行番組。旅するのは、笑福亭鶴瓶とゲスト。／司会：笑福亭鶴瓶、小野文恵アナ／ナレーション：久米明、常盤貴子／鹿児島指宿市（北川景子）、岐阜県恵那市（佐藤健）、茨城県常陸太田市（渡辺直美）、富山県高岡市（八嶋智人）、千葉県銚子市（泉ピン子）、熊本県益城町・西原村（藤井フミヤ）、北海道新冠町（吉岡里帆）、福井県越前市（長瀬智也）、宮崎県国富町（今井美樹）、長崎県雲仙市（永野芽郁）、高知県高知市（比嘉愛未）、神奈川県真鶴町（村上佳菜子）、秋田県羽後町（三浦大知）、長野県長野市戸隠（miwa）、青森県横浜町（三浦大輔）、京都府宇治田原町（黒木華）、新潟県津南町（片桐仁）、島根県飯南町（石田純一）、大阪府能勢町（三浦春馬）、広島県三次市（常盤貴子）、鳥取県米子市（野村忠宏）、滋賀県米原市（國村隼）、埼玉県東秩父村（加山雄三）、佐賀県小城市（YOU）、栃木県那須塩原市（生田斗真）、愛媛県内子町（神木隆之介）、山口県防府市（シャーロット・ケイト・フォックス）、岩手県釜石市（五郎丸歩）／海外スペシャル：オランダ・ロッテルダム（二階堂ふみ）／エンターテインメント番組部

『テンゴちゃん』 新

（月1回）土 0:05～1:05

第1回 18.8.15／ミュージシャンの岡崎体育とヤバイTシャツ屋さんがMCを務める生放送のバラエティー番組。ネット世代に向けた新しいスタイルのトライアル枠として放送。終戦記念日に原爆の語り部がバーチャルユーチューバーとなり視聴者と対話する「無念じいといっしょ」や、出演者も台本もすべてSNSを通じて視聴者の意見で決まる「みんなのテレビ」などを放送。／制作局（開発推進）

『どーも、NHK』

日 11:20～11:54

第1回16.4.10／16年度からリニューアルスターした広報番組。NHKの「見たい」番組と「知りたい」情報を日曜の午前中、総合テレビの生放送で伝えた。1週間のお薦め番組やNHKの経営情報、そして地域放送局の取り組みなどをきめ細かく紹介し、視聴者への「窓」の役割を担った。／キャスター：ハリー杉山、鈴木あきえ、鈴木ちなみ、磯村勇斗、今泉マヤ（週替わり）、中條誠子アナ／広報局、NSC

『ドキュメント72時間』

金 22:45～23:10

㊉土 11:25～11:50

第1回13.4.5／一つの場所に3日間72時間ずっと居たら、どんな人やドラマに出会えるのか。同じ空の下に居合わせた人々が、さまざまな事情を抱えながら、それぞれの人生を懸命に生きている現実を描く新感覚ドキュメンタリー。予定調和を排した意外な出会いを通じて「自分一人じゃない」という深い共感と感動を伝えた。18年度は定点観測だけにこだわらず、移動型・追跡型といった新たなスタイルを定着させた。／経済・社会情報番組部

『所さん！大変ですよ』

木 20:15～20:43

㊉木 4:02～4:30

第1回15.4.2／社会の片隅で起きていた“不思議な事件”を深掘りし、意外な真相をあぶり出す情報バラエティー。18年度は司会に新たに俳優の木村佳乃が参加。「都心で家賃0円生活！？」、「野菜・果物の色に異変！？」など視聴者の関心が高いラインナップがそろった。12月27日には枠内特集として「10人に1人！？怖～い病気 体が大変スペシャル」も放送。／司会：所ジョージ、木村佳乃、久保田祐佳アナ／語り：吉田鋼太郎／生活・食料番組部、NEP

『土曜時代ドラマ』

土 18:05～18:43

㊉火 1:05～1:43

第1回17.5.13／時代劇を若い人たちにも楽しんでもらえるように、従来の時代劇のコンセプトにとらわれない新感覚のエンターテインメント時代劇シリーズを放送した。

「そろばん侍 風の市兵衛」

第1回18.5.19、最終回18.7.21／経済ドラマ+悪を裁く痛快な殺陣！ 清貧を旨とする無欲の侍・唐木市兵衛（向井理）が、得意のそろばんで武家、大店などさまざまな家を渡り、風のようにしなやかな剣で巣くう獅子身中の虫を退治していく。第一部「春の風」、第二部「雷神」、第三部「帰り船」と、3回ワンセットの見やすいストーリー構成とし、脚本家もゲスト出演者も変えていく新しいスタイルを打ち出した。（全9回）／原作：辻堂魁／脚本：池端俊策、小松與志子、森岡利行／音楽：丸山和範／出演：向井理、原田泰造、加治将樹、山本千尋、内野謙太、村川絵梨、鈴木福、高橋克美、小芝風花、前田亜季、渡辺徹、橋本マナミ、渡辺いっけい、筒井道隆／ドラマ番組部、NEP

「赤ひげ」

第1回18.9.1、最終回18.10.20／BSPで17.11.3～17.12.22に放送した番組。（全8回）／ドラマ番組部

「ぬけまいる～女三人伊勢参り」

第1回18.10.27、最終回18.12.22／若い頃は馬喰町の猪鹿蝶と呼ばれ、ブイブイ言わせた江戸の三人娘も三十路過ぎ。それぞれ人に言えない事情と鬱屈を抱えた三人、突如家庭も仕事も放り出して伊勢を目指す、抜け参りに繰り出した。こんなはずじゃなかった女たちが次第に輝いて見える痛快女子旅の道中で会う、豪華なゲストとの泣き笑いの出来事で、再び人生に光を当てる。今が旬と女たちが歩き始める。（全8回）／原作：朝井まかて／脚本：小松江里子／出演：田中麗奈、ともさかりえ、佐藤江梨子、滝沢秀明、館ひろし、福士誠治、大地真央／ドラマ番組部、NEP

「幕末グルメ ブシメシ！」

第1回19.1.19、最終回19.3.9／時は幕末、所はお江戸、殿の参勤交代でまかり越した酒田伴四郎。相変わらずの単身赴任生活ではあるが、なぜか敵対するライバル藩に五両で売られて人足稼業をやるはめに。その上、殿から、ライバル藩を探れとの密命が下る。実は幕末の動乱に乗じて、西洋列強の外交官、武器商人たちが暗躍していたのである。いつもの伴四郎であればそんな雲の上の話など知ったことかとなるのだが、この争いに妻のすずが巻き込まれたり、殿が危機一髪の目に遭い、慣れないスパイをやることに！（全7回）／原作：土山しげる／脚本：櫻井剛／音楽：辻陽／語り：

櫻井孝宏／出演：瀬戸康史、酒井若菜、桐山漣、三吉彩花、笠原秀幸、萩原みのり、厚切りジェイソン、ボビー・オロゴン、徳井優、戸田恵子、平田満、草刈正雄ほか／コンテンツ開発センター、テレパック

『土曜スタジオパーク』

土 13:50～14:50

第1回99.4.10／NHKの番組・イベントの広報と理解促進を図る60分の生放送番組。NHKの番組に出演するゲストとのトークのほか、NHKの最新情報を紹介するコーナーなどで構成した。NHKスタジオパーク内の450スタジオから放送。

『連続テレビ小説』や『大河ドラマ』のご当地での公開放送も行った。／司会：渡辺直美、足立梨花、原口雅臣アナ／広報局

『土曜ドラマ』

第1回13.4.13／現代を鋭く切り取る社会派ドラマ、実話を題材にしたシリーズ、また、ファミリーで楽しめるシリーズなど「大人のための見応えのあるドラマ」を放送した。

「やけに弁の立つ弁護士が学校でほえる」

土 20:15～20:43

㊂土 1:10～1:38

第1回18.4.21、最終回18.5.26／神木隆之介主演。「いじめ」「体罰」「モンスターべアレント」「教師のブラック労働」など日々の問題を抱える現代の教育現場に、法律を武器に学校をサポートする弁護士「スクールロイヤー」が立ち向かう物語。主人公の新人弁護士が直面する問題を解決していく中で、教師や生徒とともに成長していく姿を描く学園ヒューマンドラマ。（全6回）／出演：神木隆之介、田辺誠一、岸井ゆきの、佐藤隆太、小堺一機、南果歩／ドラマ番組部

「バカボンのパパよりバカなパパ」

（第1回）土 19:30～20:43

（第2～3回） 20:15～20:43

（第4回） 19:30～19:58

（第5回） 20:02～20:30

第1回18.6.30、最終回18.7.28／葬儀の席、あのタモリに「一生、超えることはできない」と言わしめ、優しくて、シャイで、理屈や意味すらも突き抜けた「バカ」なほどの天才・赤塚不二夫。赤塚不二夫のハチャメチャな漫画の世界、しかし、実生活は漫画よりももっとハチャメチャだった。社会では典型的なダメな父親・赤塚不二夫が、な

ぜ、多くの人に愛され、慕われたのか、彼の考える「家族」の在り方を描き、笑えて・笑えて・泣けるホームドラマ。赤塚不二夫没後10年（2018年）に合わせ、放送された。（全5回）／原作：赤塚りえ子／脚本：小松江里子、幸修司／音楽：大友良英、Sachiko M、江藤直子／出演：玉山鉄二、比嘉愛未、長谷川京子、森川葵、馬場徹、駿河太郎、マギー、浅香航大、草笛光子／ドラマ番組部、NEP

『不惑のスクラム』

土 20:15～20:43
㊂土 1:10～ 1:38

第1回18.9.1、最終回18.10.13／死に場所を探して河川敷を歩いていた主人公・丸川の背中に当たるラグビーボール。そこで出会った初老の男は丸川を誘う。それは40歳以上の選手による“不惑ラグビー”。年代もバラバラな大人たちの、泥まみれの姿。やがて、丸川の抱える秘密をきっかけに、チームメイトたちも自分自身の人生を見つめ直すことになっていく…。生きづらさを抱えた中年ラガーマンと家族の再生を描くハートフルな物語。（全7回）／原作：安藤祐介／脚本：櫻井剛／音楽：岩代太郎／主題歌：大貫妙子「天使のはしご」／出演：高橋克典、渡辺いっけい、村田雄浩、徳井優、上杉祥三、松尾諭、高橋光臣、増田修一朗、中村ゆりか、根本真陽、戸田菜穂、竹中直人、夏木マリ、萩原健一／ドラマ番組部、大阪局

『フェイクニュース』

土 21:00～21:49
㊂木 1:00～ 1:49

第1回18.10.20、最終回18.10.27／新聞社からネットメディアに出向してきた東雲樹はある日、人気カッปうどんに青虫が混入していたというSNSがネットで話題になっている件について取材する。「木から落ちない日本猿」と名乗る怪しい男に取材をするが、食品会社の外国人労働者に関するフェイクニュースがネットにアップされ拡散されていく。（全2回）／脚本：野木亜紀子／音楽：牛尾憲輔／出演：北川景子、光石研、永山絢斗、新井浩文、矢本悠馬、吉田ウーロン太、岩松了、杉本哲太ほか／ドラマ番組部

『みかづき』

土 21:00～21:49
㊂木 1:00～ 1:49

第1回19.1.26、最終回19.2.23／就職できずアル

バイト生活の一郎（工藤阿須加）は、授業に落ちこぼれ学習塾にも通えない子どもと出会い、心を動かされる。そんな時、伝説的塾講師だった祖父・大島吾郎（高橋一生）から手渡されたのは『みかづき』という新しい著作の原稿。そこには吾郎と塾経営のパイオニアだった祖母・千明（永作博美）、そして家族と塾の歴史が記されていた。昭和から平成に至る日本社会の変遷を背景に、天才的講師とカリスマ的経営者の出会いが生んだある塾と家族の半世紀を描く。（全5回）／原作：森絵都／脚本：水橋文美江／音楽：佐藤直紀／出演：高橋一生、工藤阿須加、大政絢、桜井日奈子、岡本玲、壇蜜、黒川芽以、風吹ジュン、永作博美／ドラマ番組部、NEP

『ドラマ10』

金 22:00～22:44

㊂水 1:30～ 2:14ほか

第1回10.3.30／20～40代の若者をターゲットに「金曜日の夜に楽しんで話題にしたくなる」をコンセプトとしたドラマ。

『デイジー・ラック』

第1回18.4.20、最終回18.6.22／幼なじみの楓、薰、ミチル、えみの4人は、えみの結婚式で久しぶりに再会する。だがまさにその日、楓は勤務する会社が突然倒産し、恋人からも振られ、30歳目前で仕事も恋も失うことになる。楓は町のパン屋に職を得たものの、パン作りの道は険しく、先輩の職人・安芸の指導も容赦がない。そしてエステサロンに勤める薰、かばん職人のミチル、新婚のえみの日常も、それぞれに思いがけない展開を見せていく。女性たちの幸せ探しを描くドラマ。（全10回）／原作：海野つなみ／脚本：横田理恵、山岡潤平／出演：佐々木希、夏菜、中川翔子、徳永えり、鈴木伸之、桐山漣、磯村勇斗、長谷川朝晴ほか／コンテンツ開発センター、共同テレビジョン

『透明なゆりかご』

第1回18.7.20、最終回18.9.21／町の小さな産婦人科医院を舞台に、ひとりの感性豊かな少女の目線で「命とは何か」を問い合わせ、見つめてゆく物語。幸せな出産ばかりでなく、中絶や母体死亡といった産婦人科の“影”的部分にも向き合いながら、時に明るく、時に切なく、主人公たちの命への“祈り”にも似た想いを紡いでゆく。（全10回）／原作：沖田×華／脚本：安達奈緒子／音楽：清水靖晃／出演：清原果耶、瀬戸康史、酒井若菜、水川あさみ、原田美枝子ほか／ドラマ番組部、NEP

『昭和元禄落語心中』

第1回18.10.12 (22:00~23:10), 最終回18.12.14 (22:00~22:44) / 雲田はるこのベストセラー漫画をドラマ化。昭和初期、落語の世界に入った八雲は、同期入門の天才・助六と、固い友情に結ばれる。八雲は助六の芸に憧れ、嫉妬し、追いつこうともがき、芸者みよ吉にも支えられ、成長していく。やがて、助六とみよ吉とが結ばれるが、二人は謎の事故死を遂げる。八雲はその死を巡る秘密を抱いたまま、二人の遺児・小夏を引き取る。小夏は八雲を「親のかたき」と恨んで成長し、やがて天衣無縫な八雲の弟子・与太郎とともに、「助六とみよ吉の死の真相」に追っていく…。(全10回) / 原作: 雲田はるこ / 脚本: 羽原大介 / 音楽: 村松崇継 / 主題歌: ゆず「マボロシ」 / 落語監修: 柳家喬太郎 / 出演: 岡田将生、竜星涼、成海璃子、大政絢、山崎育三郎 / コンテンツ開発センター、NEP、テレパック

『トクサツガガガ』

第1回19.1.18, 最終回19.3.1 / 商社勤めのOL・仲村叶は特撮をこよなく愛する隠れオタク。そのことは母や職場の同僚には一切秘密である。そんな仲村が日々の生活でさまざまなピンチに陥る。すると突然、仲村の脳内が特撮モードに切り替わり、彼女にしか見えない特撮ヒーローが現れ、彼らの言葉を頼りにピンチを切り抜けていく。日常生活で直面する「あるあるな壁」に葛藤しつつも前向きに奮闘する仲村の姿を描くコメディードラマ。(全7回) / 原作: 丹羽庭 / 脚本: 田辺茂範 / 音楽: 井筒昭雄 / 主題歌: ゴールデンボンバー「ガガガガガガガ」 / 出演: 小芝風花、倉科カナ、木南晴夏、森永悠希、本田剛文(BOYS AND MEN)、武田玲奈、内山命(SKE48)、寺田心、竹内まなぶ、吉田美佳子、渡部豪太、松下由樹ほか / 名古屋局

『日曜討論』

G・R1 日 9:00~10:00

第1回46.6.23 / 国会審議で論点となった消費増税、働き方改革、外国人材受け入れ、統計問題などを巡って政党討論を14回、実施した。また、北朝鮮問題や米中貿易摩擦など関心が高い国際分野をテーマにした討論を行った。さらに、気象・災害、スポーツ振興、児童虐待など視聴者の関心の高いテーマも取り上げ、今後の対策を探った。進行は主に解説委員が行い、データ紹介などをアナウンサーが行った。年間47回放送した。 / キャス

ター: 伊藤雅之・太田真嗣解説委員、牛田栄友アナ / 政経・国際番組部

『ニュースウォッチ9』

月~金 21:00~22:00

第1回06.4.3 / 「そもそもを大事に その先を知りたい」をコンセプトに、日々国内外のNHKのネットワークから入ってくるニュースを、番組独自の目線による取材やパネル・模型解説などで、立体的に深く掘り下げて伝えることを目指したキャスターNEWS。また、4人のリポーターが日々ニュースの現場を取材し現場の臨場感を徹底して伝えた。さらにキャスターも自らアメリカやアジアを飛び回り、緊迫する世界情勢を大きな視点で捉え伝えたほか、東日本大震災の被災地などに取材に出向き、自らの言葉で今の現実を語った。 / キャスター: 有馬嘉男記者、桑子真帆アナ / スポーツキャスター: 一橋忠之アナ / リポーター: 高橋篤史・栗原望・今井翔馬・上原光紀アナ / 気象キャスター: 斎田季実治 / ニュースウォッチ9プロジェクト

『ニュース シブ5時』

月~金 16:50~18:10

第1回15.3.30 / 仕事や家事に忙しい夕方5時台に、その日何があったかをいち早く伝えるニュース情報番組。政治や社会問題から、身近な話題、トレンド、グルメまで、幅広いジャンルの中から生活者が「今もっとも関心のある話題」にクローズアップ。東京五輪に向けた動きや災害などの特番も含め、「生活者の視点」から分かりやすく伝えた。 / キャスター: 松尾剛・寺門亜衣子アナ(4~9月)、守本奈実アナ(9~3月) / テレビニュース部、社会番組部、Gメディア、NEP

『ニュースチェック11』

月~金 23:10~23:40

第1回16.4.4, 最終回19.3.29 / 総合テレビでその日最後のニュース番組として、「おやすみ前の30分 ゆったり気分でトレンドチェック」をキヤッチフレーズに放送。その日の重要なニュースをしっかり、その他の幅広い分野のニュースをテンポよく、さらに夜間に発生した事件・事故を速報で伝えた。ツイッターで寄せられた視聴者の意見を放送中に表示し視聴者の番組参加を実現した。また、AIで発話するAIリポーターの「ニュースのヨミ子」を登場させ、AIに文章を解析させ“音声に変換”させたり、川柳を創作させたりするな

ど、ニュース番組でのAI活用の先駆けとなった。／キャスター：青井実アナ、長尾香里記者／気象キャスター：宮崎由衣子／「追跡！トレンドワード」リポーター：永松文太／ニュースリーダー：永井克典アナ／ニュースチェック11プロジェクト

『ネーミングバラエティー 日本人のおなまえっ！』

木 19:30～20:15
④火 0:20～ 1:05

第1回18.4.12／人名やモノの名前に潜むさまざまな物語を探るバラエティー番組。17年度から始まった「人名探究バラエティー 日本人のおなまえっ！」をリニューアル。古館伊知郎をメイン司会者として、名字の起源や地名、食べ物の名前などの由来を徹底調査で解き明かすとともに、日本中から寄せられた名前にまつわる質問にも答えた。／制作局（開発推進）

『バラエティー生活笑百科』

土 12:15～12:40

第1回85.4.6／身近なトラブルを漫才で紹介し、相談員がユーモアあふれる討論を展開するバラエティー番組。暮らしの中で誰もが遭遇する借金や相続に関するトラブル、関心が高まっている著作権や、改正民法に関わる相談を提示し弁護士が解説。毎回ゲストが出演。弁護士と若手漫才コンビによるワンポイント解説も放送。大阪局スタジオで公開収録。／相談室長：笑福亭仁鶴／出演：桂南光、辻本茂雄、桂吉弥、山田花子、三倉茉奈・佳奈、若井みどり、桜 稲垣早希ほか／大阪局、NPN

『「半分、青い。」一週間』

（前期）日 11:00～11:20

第1回18.4.8、最終回18.9.30／『連続テレビ小説』「半分、青い。」の1週間の見どころを20分でまとめるダイジェスト番組。／ドラマ番組部、NEP

『ピアノの森』 新

月 0:10～ 0:35

第1回18.4.9、最終回19.4.15／累計600万部発行し、第12回文化庁メディア芸術祭マンガ部門にて大賞を受賞した一色まことの人気漫画を初のテレビアニメ化。森に捨てられたピアノをおもちゃ代わりにして育った主人公の一ノ瀬海が、かつて天才ピアニストと呼ばれた阿字野壮介や、偉大なピ

アニストの父を持つ雨宮修平などとの出会いの中でピアノの才能を開花させていく、やがてショパン・コンクールに挑戦するまでを描く、感動のストーリー。／展開戦略推進部

『ひとモノガタリ』

（祝日） 18:05～18:34

第1回18.8.18／制作者がなぜ主人公のことを“いま”知りたいと思うかを明らかにし、現在進行形で肉薄、生きる意味について気付きを得ていくヒューマンドキュメンタリー。「それでも彼らが戦うワケは～京大・タテカン攻防の若者たち～」(8.18), 「90歳“自撮り”おばあちゃんの夏」(9.17), 「背中を見ろとは言いません」(1.5), 「育てる。いっしょに育つ。～卓球指導者・平野真理子の指導法～」(1.6), 「ハカチョウの涙」(1.14)など。／社会番組部、各地域局

『ファミリーヒストリー』

月 19:30～20:43

④金 1:00～ 2:13

第1回14.10.10／著名人の家族の歴史を徹底取材でひもとき、本人も知らないルーツに迫る番組。時代に翻弄されながらも、たくましく生きる市井の人々の「家族の絆」を描いた。18年度は月1回月曜19時30分から放送する73分番組に変更。一般視聴者のルーツを探る特集企画も制作した。／司会：今田耕司、池田伸子アナ／経済・社会情報番組部

『プラタモリ』

土 19:30～20:15

④火 23:55～ 0:40

第1回15.4.11／街歩きの達人・タモリさんが“プラプラ”歩きながら、知られざる街の歴史や人々の暮らしに迫る番組。18年度は、国内19の町や地域のほか、番組初の海外となるローマ・パリも訪ね、29本の番組を制作した。訪れたのは、京都（銀閣寺・東山・宇治）、伊豆（天城・下田）、萩、関門海峡、那須、鳥取砂丘、宇都宮、山形・酒田、箱根、湘南、有田、富良野・美瑛、旭川、東尋坊・勝山、豊洲、ローマ、福井、武蔵小杉、パリ、徳島、鳴門。／出演：タモリ、林田理沙アナ／ナレーション：草薙剛／エンターテインメント番組部

『プロフェッショナル 仕事の流儀』

G 月 22:00～22:45

④日 13:05～13:50

BS 4 K 木 21:00~21:45
 再木 11:00~11:45

第1回06.1.10／さまざまな分野の第一線で活躍する、一流のプロフェッショナルの「仕事」を徹底的に掘り下げるドキュメンタリー番組。時代の最前線にいる彼らはどのように発想し、斬新な仕事ぶりを見せてているのか。日本人の“仕事”を巡る状況が激変する時代に、プロフェッショナルな人々の姿を通じて“仕事”的奥深さ、働くことの醍醐味を伝えた。18年度は2K4K一体化番組を4本制作した。／語り：橋本さとし、貫地谷しほり／経済・社会情報番組部

『○○○○の芸能図鑑』

日 5:15~ 5:44

第1回11.4.10／落語、漫才、マジックなどの芸能実演と、ナビゲーターと各界著名人との対談で構成する芸能バラエティー。18年度は、桂文枝、桂文珍、柳亭市馬、立川志らくの4人がナビゲーターとなり、幅広い分野の大物ゲストと対談をした。／芸能出演：三遊亭小遊三、柳家権太樓、柳家喬太郎、桂米團治、古今亭菊之丞、春風亭一之輔、桂三度、おぼん・こぼん、宮川大助・花子、アンガールズ、ナイス、ニッヂエほか／対談：中村吉右衛門、石坂浩二、ミツツ・マングローブ、夏木マリ、北の富士勝昭、五木ひろし、吉行和子、丘みどり、ほか／エンターテインメント番組部、NEP

『「まんぶく」一週間』

(後期) 日 11:00~11:20

第1回18.10.7、最終回19.4.1／『連続テレビ小説』「まんぶく」の1週間の見どころを20分でまとめたダイジェスト番組。／大阪局

『みんなのうた』

G	月～金・日	10:55~11:00
	月～金	3:43~ 3:48
	月	0:35~ 0:40
	金	23:50~23:55
土	4:08~ 4:13,	10:50~10:55
E	月～金	8:55~ 9:00, 16:00~16:05
	日	7:55~ 8:00
	月～木	12:55~13:00
金	13:45~13:50,	19:55~20:00
R2	月～日	16:25~16:30
月～金	12:10~12:15,	13:45~13:50
	土・日	12:55~13:00

月	18:30~18:35
土	15:40~15:45, 18:40~18:45, 23:35~23:40
FM	月～金 21:10~21:15
R1	隨時

第1回61.4.3／子どもを中心に、家族そろって楽しめるオリジナル曲の開発を目的とするミニ番組。映像は、曲のイメージに合わせてアニメーション等、さまざまな手法で構成。2か月ごとに3~4曲の新作を発表したのに加え、過去の作品も再放送枠で紹介した。／テキスト発行／青少年・教育番組部、NEP

『みんなの体操』

月～金 9:55~10:00

第1回99.10.10／ゆっくりしたテンポで、椅子に座ったままでも行える8つの運動で構成。ラジオ体操では動きがきつく、運動しにくいという高齢者や体が不自由な人も、リラックスして全身の筋肉を伸ばし、血行促進を図ることができる。火曜は指導者自らも体操を行った。／体操指導：多胡肇、岡本美佳、鈴木大輔／スポーツ業務管理部、Gメディア

『民謡魂 ふるさとの唄』

土・日・祝 15:05~15:49

第1回13.5.4／人々の暮らしや喜怒哀楽が刻み込まれた「ふるさとの唄」一民謡。地域の生活の中で脈々と息づくさまざまな郷土芸能とともにその魅力を伝えた。全国9か所で公開収録。また、18年度より4K一体化制作を実施した。(東京都町田市回で実施)／司会：城島茂(TOKIO)、塩屋紀克アナ／音楽・伝統芸能番組部

『名曲アルバム』

G	(前期)	金	3:50~ 3:55
	日	4:20~ 4:25	
	(後期)	土	14:50~14:55
	日	4:20~ 4:25	
E	月	10:50~10:55	
	木	13:50~13:55	
	金	10:55~11:00	
	土	12:55~13:00	
BSP	月～金	5:55~ 6:00	
BS 4 K	月	19:55~20:00	
	再月	9:55~10:00	

第1回76.4.5／誰もが知っている世界の名曲をゆかりの土地の文化や歴史、風土を紹介しながら

美しい映像とともに放送した。クラシックの名曲のほか、映画音楽や世界の民謡なども取り上げた。また、地域局の参加により地元民謡も制作、盛岡・岐阜・北九州・宮崎局で4K一体化制作を実施した。／音楽・伝統芸能番組部

『目撃！にっぽん』

日 6:15～ 6:49

第1回17.4.9／全国各地の放送局が、地域に生きる人々を見つめ、その地の課題に向き合う姿を記録したヒューマンドキュメンタリー。「『がん』から1軍へ～広島カープ赤松真人～」(4.22),「どん底からはい上がり～J3ブラウブリッツ秋田の挑戦～」(6.3),「それでも石を積みつづける」(10.28),「記憶と向きあう～作家・柳美里と高校生～」(11.4),「辺野古に住んで見えたこと～“移設先の町”4か月の記録～」(1.27)など。／社会番組部、各地域局

『もふもふモフモフ』 新

木 22:25～22:45

⑨水 23:55～ 0:15

第1回18.4.5、最終回19.3.14／イヌ・ネコ・ウサギ・インコ…。もふもふ系ペットたちの、愛らしい姿や思いがけない行動や人間との絆を、短いコーナーを積み重ね、時に笑いを時に涙を交えて描いた。全国で活躍する看板娘（息子）を紹介する「看板もふもふ」、温泉地で暮らすもふもふを訪ねる「温泉もふもふ」、人とペットの感動的な絆を描く「もふもふハートウォーミング」、番組キャラクターが話題のスポットを突撃取材する「もふもふ突撃リポート」、視聴者からの投稿を紹介する「もふもふ動画」など、さまざまなコーナーが人気を博した。／声の案内人：堤真一／コンテンツ開発センター、NEP

『よるドラマ』 新

土 23:30～23:59

第1回18.4.7／土曜の深夜に若者たちが気軽に楽しめる新しい感覚のエンターテインメントドラマとしてスタートした。新作ドラマのほか、過去に好評だった作品も放送した。

「植物男子 ベランダー」

第1回18.4.7、最終回18.8.4／BSPで14.4.2～9.24に放送した番組。(全13回)／コンテンツ開発センター、NEP

「植物男子ベランダー SEASON2」

第1回18.9.22、最終回18.12.15／BSPで15.4.16～9.24に放送した番組。(全12回)／コンテンツ開発センター、NEP

「ゾンビが来たから人生見つめ直した件」

第1回19.1.19、最終回19.3.9／新しい価値観を持つミレニアル世代をターゲットとした土曜深夜の新ドラマ枠『よるドラ』の新作の第1弾として放送された。ある地方都市で突如発生したゾンビをきっかけに、人々が生きる意味を見つめ直していく姿を描くとともに、現代日本の諸問題をあぶり出す完全オリジナルのジャパニーズゾンビドラマ。(全8回)／ドラマ番組部

『歴史秘話ヒストリア』

G 水 22:25～23:10

⑨土 10:05～10:50

BS 4 K (月 1回) 木 21:00～21:42

⑨木 11:00～11:42

第1回09.4.1／「日本人なら知っておきたい」歴史を、秘められた人間ドラマを中心に、分かりやすく奥深く紹介する。18年度は水曜夜10時台の1年目。案内役は井上あさひアナウンサー。「親しみやすく、かつ本格的に」のコンセプトの下、「室町時代モノ」や「世界遺産・長崎天草」「天皇の家庭教師」「ノーベル賞」など、話題のテーマを数多く放送。4K制作は年間3本。／出演：井上あさひアナ／音楽：梶浦由記／大阪局、NPN、文化福祉番組部

『連続テレビ小説』

G 月～土 8:00～ 8:15

⑨月～土 12:45～13:00

BSP (先行放送) 月～土 7:30～ 7:45

⑨月～土 23:30～23:45

⑨土 9:30～11:00

第1回61.4.3／57年目を迎える、「半分、青い。」は第98作、「まんぷく」は第99作となった。

「半分、青い。」(前期) 新

第1回18.4.2、最終回18.9.29／幼い頃に片耳を失聴したヒロイン・鈴愛（すずめ）が、両親や同じ日に同じ病院で生まれた幼なじみらに支えられ、挫折や失敗を繰り返しながらも持ち前の発想力とバイタリティーでたくましく生きていく姿を、高度成長期の終わりから現代までの世相を交えながら描いた。(全156回)／作：北川悦吏子／音楽：菅野祐悟／出演：永野芽郁、松雪泰子、佐

藤健、豊川悦司、中村雅俊／ドラマ番組部

『まんぶく』(後期) 新

第1回18.10.1、最終回19.3.30／戦前の大坂。3人姉妹の末っ子で、貧しいながらも愛情をいっぱい受けた大らかに育ったヒロイン・福子。最愛の姉の死をきっかけに人生の岐路に立った福子の前に現れたのは青年実業家・萬平だった。やがて2人は結婚。萬平は次から次へと事業を手がけ、成功したかと思えば失敗の繰り返し。そんな中で、福子は、究極のマネジメント力を身に付けてゆく。さまざまな浮き沈みを経て、2人は「インスタン トラーメン」を開発する。それは世界の食文化に革命をもたらす大発明であった。(全151回)／作：福田靖／音楽：川井憲次／語り：芦田愛菜／主題歌：DREAMS COME TRUE「あなたとトゥラッタッタ♪」／出演：安藤サクラ、長谷川博己、内田有紀、松下奈緒、要潤、大谷亮平、瀬戸康史、岸井ゆきの、深川麻衣、中尾明慶、松井玲奈、桐谷健太、加藤雅也、牧瀬里穂、松坂慶子ほか／大阪局

『連続テレビ小説』(アンコール)

「カーネーション」

(前期) 月～金 16:20～16:35, 16:35～16:50
再放送第1回18.4.10、最終回18.10.29／本放送(11.10.3～12.3.31)のアンコール放送。1日に2話ずつ放送。(全151回)／ドラマ番組部

『あさが来た』

(後期) 月～金 16:20～16:35, 16:35～16:50
再放送第1回18.11.6、最終回19.6.12／本放送(15.9.28～16.4.2)のアンコール放送。1日に2話ずつ放送。(全156回)／ドラマ番組部

総合：特集番組

『NHK学生ロボコン2018』

7.16 / 9:30～10:29

大学生たちが手作りのロボットで競い合うロボットコンテスト。今回の競技テーマは「ネムコン・シャトルコックスローイング」。対抗する2チームのロボットが直径10cm程度の布製のボールを投げ、決められた輪を通す。8月にベトナムで行われる世界大会出場を目指す日本代表選考会のもとを、優勝した東京大学を中心にドキュメントで伝えた。／出演：小島瑠璃子、青井実アナ／実況：松田利仁アナ／科学・環境番組部

『NHK杯 輝け！！全日本大失敗選手権大会「みんながでるテレビ』

10.17 / 22:25～23:10

村上信五と東野幸治がMCを務める新企画。面白い失敗話さえあれば、子どもからお年寄りまで、誰もが出場できる視聴者参加型の番組。お風呂がガス爆発した宮城県の女性、気付かずに2年間女子トイレを使い続けた全盲の男性など7名の失敗さんが出演。失敗話が面白ければ『のど自慢』でおなじみの、あの鐘が！ 多様な人々の失敗を笑い合う新感覚のバラエティー番組。2月に第2回大会(2.6, 20:00～20:43)を放送した。／出演：村上信五、東野幸治、関根勤、YOU、秋山気清、久保田祐佳アナほか／語り：山中まどか／文化・福祉番組部

『RADWIMPS 18祭』

10.8 / 22:00～23:15

全国の“18歳世代”(17～19歳)から動画を募集。その思いを受けて、ロックバンド・RADWIMPSが楽曲「万歳千唱」「正解」を制作し、“18歳世代”1,000人とのパフォーマンスを実現するフェスを開催した。番組では、フェス当日だけでなく、そこに向かうまでのさまざまな思いを抱いた“18歳世代”に密着した。RADWIMPSの制作現場やパフォーマンスが話題となった。／出演：RADWIMPS／エンターテインメント番組部

『明日へつなげるコンサート』

7.28 / 18:07～18:45

12.24 / 18:05～18:43

「NHK公開復興サポート 明日へ」と連動し、震災の記憶を“つなげる”ことを目的に被災地2か所で公開収録。心温まるコンサートを放送した。／宮城県名取市(7.28)、岩手県大槌町(12.24)／出演：(7月) 氷川きよし、藤あや子、渡辺真知子ほか、(12月) 氷川きよし、サンプラザ中野くん、クミコほか／エンターテインメント番組部、NEP

『あなたも絶対行きたくなる！日本「最強の城』スペシャル』

6.30 / 21:00～21:49

(第2弾) 12.29 / 21:00～21:59

空前の城ブームが到来していることを受け、城に詳しくなくても楽しめる歴史バラエティーを目指した。城の楽しみ方はさまざま、SNSに写真をアップするため城巡りをする人、山城に登る人、

スマホのVRアプリを駆使して城の構造を体験する人など。そこで新しい切り口で全国の城を調査。歴史ファンもうなるウンチクを紹介し、城好き有名人たちが独自の視点で「最強の城」を決定していった。／司会：恵俊彰、赤木野々花アナ／出演：高橋英樹、石原良純、杉田かおる、小日向えり、千田嘉博、語り：垂木勉、服部潤／大型企画開発センター、NEP

『歌会始』

G・BS 8K 1.16／10:30～11:45

毎年恒例の宮中行事「歌会始の儀」のもよを、皇居・宮殿の正殿「松の間」から、生中継で伝えた。お題は「光（ひかり）」。平成最後の歌会始となる今回、宮殿の中に初めて8Kカメラが入り、総合とBS 8Kの2波で放送した。／大槻隆行アナ／文化・福祉番組部

『オーレリアンの庭 今森光彦 里山の四季を楽しむ』

5. 3／9:05～10:00

里山の写真家・今森光彦さんは30年ほど前、大津市郊外にアトリエを建て、その周りに雑木林や畠、ため池などのある里山のような庭を作ってきた。名付けて「オーレリアンの庭」。オーレリアンとはラテン語に由来する「チョウを愛する人」を指す言葉で、庭にはチョウをはじめ多彩な生き物が共生する里山の知恵がちりばめられている。その庭を1年にわたり4K撮影し、BSで放送。その後、総合向けに1時間の特集にまとめた。／語り：中越典子／科学・環境番組部

『おげんさんといっしょ』

8.20／22:00～23:10

俳優・歌手の星野源がホストを務める音楽バラエティー番組。17年5月に放送した第1弾に続き、18年度は放送時間を拡大し生放送した。星野源ふんする「おげんさん」と声優・宮野真守演じる「ねずみ」の進行の下、音楽好きにはたまらない生演奏や豪華セッション、音楽トークを繰り広げた。生放送中にSNSで視聴者の声を募るなどインターネット上でも展開した。／出演：星野源、藤井隆、高畠充希、三浦大知、宮野真守ほか／エンターテインメント番組部、NEP

『お取り寄せ不可！？ 列島縦断 宝メシグランプリ』

11.23／19:30～22:00

全国各地の知られざる郷土料理「宝メシ」を探し、日本の食文化の豊かさを紹介する番組。北海道から九州までを10ブロックに分け、その地域だけに伝わる郷土料理をリポーターが取材し、歴史や調理法を紹介。生放送のスタジオに集まった100人の食の専門家が試食し、味覚、知恵、衝撃、物語の4つのポイントで投票、グランプリを決定。視聴者もdボタンで投票した双方向番組。／司会：井ノ原快彦、杉浦友紀アナ／出演：ハリセンボン、服部幸應、落合務、上田勝彦ほか／生活・食料番組部、NED

『オリンピックコンサート2018』

G 8.26／16:02～17:31

BSP 8.20／0:30～1:59

オリンピック・ムードメントの普及を目的に毎年開催されているイベントで、ジャンルを越えて多くの人々に愛されてきた名曲をオリンピアンとともに楽しむ企画。ピョンチャンオリンピックを終えて見事にメダルを獲得した選手を迎え、お祝いと応援への感謝を伝え合った。そして東京2020を目指す若いアスリートなどもゲストに招き、過去のオリンピック・パラリンピックの感動を再体験すると同時に、東京に向けての期待を盛り上げた。迫力のオーケストラ演奏とのコラボレーションでメダリストたちと感動を共有した様子を放送した。／出演：原大智、小平奈緒、高木美帆、菊池彩花、高木奈那、吉田夕梨花、鈴木夕湖、羽生結弦（ビデオ出演）、新井広宙、小嶋美紅、森山直太朗、THE ORCHESTRA JAPAN、梅田俊明（指揮）／司会：藤本隆宏（俳優）／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『解説スタジアム』

祝日ほか／11:00～11:54ほか

第1回13.3.16／社会の関心が高いテーマを取り上げ、視聴者の意見を生放送に取り込みながら、議論を重ねる双方向番組。複数の解説委員が議論することで、多層的で複眼的な視点を視聴者に提示した。／シリーズ「平成が終わるまでに考えておきたいこと」①「力と民主主義」(4.30)、②「ポスト平成を生き抜く人材」(10.8)、③「災害の30年 私たちは何を学んだか」(2.11)。「平成からの旅立ち～2019年を読み解く～」(1.3)／解説委員室

『解体キングダム』

5. 1／20:00～20:43

12.20／22:00～22:45

3.27／22:00～22:40

白いベールに包まれた解体現場の謎に迫る「建物解体バラエティー」。狭い日本でビルや工場、煙突など、さまざまな建築物を解体する独自の技術や重機を紹介する番組。1回目は廃墟となり傾いたビルの爆破解体や古民家の解体を紹介（5.1）、2回目「超難関！大阪オフィスビルを解体せよ」（12.20）、3回目「都心の巨大工場VS.モンスター重機」（3.27）では都心部の解体現場に密着。高度な技術を紹介した。／出演：城島茂、澤部佑ほか／語り：上白石萌音／生活・食料番組部

『ガンダム誕生秘話』

3.30／1:10～1:59

19年に初回放送から40周年となる「機動戦士ガンダム」。79年の初回放送時に打ち切られたにもかかわらず、その後劇的な復活を遂げて大ヒット作となった。これまで断片的に語られてきた「惨敗からの奇跡の復活」にまつわる数々のエピソードを、関係者の証言と当時の企画書や設定など豊富な資料で再現した。／出演：富野由悠季、安彦良和、板野一郎ほか／展開戦略推進部、NEP

『コントの日』

11.3／19:30～20:50、21:00～22:00

番組内で、勝手に発足した「日本コント協会」。会長にはビートたけしが就任。たけし会長以下、コントを愛する会員が、この番組でしか見られない豪華な組み合わせで、コントをたっぷり届けた。コントのテーマは「平成」。平成最後の年にふさわしく、この30年に起きた平成ならではのトピックをネタに、すべてオリジナルの新作で、スペシャルコントを放送した。日本コント協会会長：ビートたけし、日本コント協会会員：劇団ひとり、サンドウィッチマン、新川優愛、東京03、ロッヂ、渡辺直美／エンターテインメント番組部

『最強ロボット宣言！ABUロボコン2018 ベトナム・ニンビン』

9.17／10:05～10:59

18年で17回目となるアジア太平洋ロボコン（ABUロボコン）。今回の競技テーマは「ネムコン・シャトルコックスローイング」。対抗する2チームのロボットが直径10cmほどの布製のボールを投げ、決められた輪を通す。8月26日にベトナム・ニンビンで行われた大会のもようを、日本から出場した東京大学のチームを中心にドキュメントで

伝えた。／出演：小島瑠璃子ほか／科学・環境番組部

『サンドのお風呂いただきます』

7.12／20:17～20:45

11.17／20:15～20:43

「真の風呂文化は、各地のこだわり家庭風呂にあり」。そう信じるサンドウィッチマン・伊達が、地元の人々とふれあいながら一般家庭のこだわり風呂をいただくことを目指す、湯けむり人情バラエティー。7月放送は「湯河原温泉」、11月放送は「箱根温泉」を訪れ、家庭の風呂に入れていただき、家族の感動秘話にふれた。／出演：サンドウイッチマン／語り：コムアイ（水曜日のカンパネラ）／文化・福祉番組部

『ジミーとふしきな雑誌たち』

9.24／23:00～23:30

『月刊住職』『月刊 石』『中学野球太郎』…。世の中に数え切れないほど存在している、マニアックな雑誌たちを紹介するスタジオベース番組。知られざるディープな世界、編集者たちの並々ならぬ情熱をバラエティータッチで描いた。俳優・勝地涼が演じるジミーとハライチの澤部佑とのコントによる掛け合いも話題を呼んだ。／出演：勝地涼、澤部佑（ハライチ）／経済・社会情報番組部

『正月時代劇 家康、江戸を建てる』

(前編)「水を制す」 1.2／21:00～22:13

(後編)「金貨の町」 1.3／21:00～22:13

一代で大都市・江戸を築いた徳川家康と、彼の夢に半生を懸けた無名の男たちの物語。家康は優れた都市プランナーであり、偉大なドリーマーであった。その両面があったからこそ、各部門を家康に託された男たちはしゃにむに、江戸づくりに打ち込み、不可能を可能にしていった。／原作：門井慶喜／脚本：八津弘幸／音楽：林ゆうき／語り：石坂浩二／出演：佐々木蔵之介、生瀬勝久、優香、千葉雄大、マギー、高嶋政伸、松重豊、柄本佑、広瀬アリス、林遣都、伊原六花、高橋和也、吹越満、吉田鋼太郎／ドラマ番組部、NEP

『消費者第一主義バラエティー コスパ！』

8.25／22:10～22:53

ある道を究めたプロ2人が「コスパ」を競い合うプレゼンバトルバラエティー。今回のテーマは「コスパ最高の肉料理」。ホームパーティーなどで気分が上がる4人分の肉料理をスタジオで生調理、そのコスパを競った。プロのプレゼンはス

ジオの観客100人が評価。スマホを使ってリアルタイムで辛口のレビューを寄せてもらい、プロにぶつけた。プロ同士のバトルだけでなく、プロ対観客のバトルも白熱した。／出演：オードリー、渡部建、川田裕美、池田美優、高橋真麻、犬山紙子、和知徹、五条まあさっちん、小野文恵アナ／青少年・教育番組部

『進撃の声優大集合！』

7.21 / 0:26~ 1:39

人気アニメ『進撃の巨人 Season3』放送を前に、アニメに登場する声優たちが大集合。これまでのストーリーを紹介しながら、スタジオで名セリフを生アフレコで披露した。また、声優ならではの制作現場裏話で新シリーズへの期待を盛り上げた。出演は、主人公エレン・イエーガー役の梶裕貴、ミカサ・アッカーマン役の石川由衣など。／展開戦略推進部、NEP

『青春はハモりだ！～Nコン 全力合唱物語 2018～』

12.24 / 8:15~ 9:48

NHK全国学校音楽コンクールの舞台裏に密着したドキュメンタリー。7月に始まる地区大会から10月初旬の全国大会までの3か月間を取材した。青少年・教育番組と8つの地方局が連携して制作。全国各地で合唱に青春を捧げる学生たちの表情を多角的に捉えた。参加局は、仙台・新潟・金沢・横浜・大阪・津・岡山・松山。／ナレーション：村上虹郎、秀島史香／青少年・教育番組部

『ゼロからわかる皇室＆元号SP』

4.30 / 21:00~21:49

天皇陛下の退位までちょうど1年。皇室と元号についてゼロから分かりやすく伝える報道バラエティー番組。天皇の仕事や住まいは？ 地方訪問で何をしているのか？ 新しい元号はどうなる？ 視聴者からの事前アンケートとスタジオゲストの素朴な疑問に、前侍従次長、元号の専門家と、NHKの担当記者が生放送で答えていく。／司会：山里亮太、鈴木奈穂子アナ／社会番組部、政経・国際番組部、政治部、社会部、制作局、大型企画開発センター、NED

『全日本なわとびかっとび王選手権2018』

12.26 / 19:30~20:43

12年から始まった小学生の長縄跳び日本一を決める全国大会。18年度は、東京2020公認プログラ

ムの認証を受け、総合テレビとBS4Kの特番（1.27、13:45~15:45）として放送。春から募集を開始し、史上最多全国128チームが参加。7月に1次予選、10月に2次予選を実施し、12月に東京で上位4チームが日本一を懸けて戦った。優勝は、愛知代表の連尺小学校。／出演：村上信五（関ジャニ∞）、澤穂希ほか／青少年・教育番組部、NEP

『大河ドラマ「西郷どん」総集編』

12.30

第一章「薩摩」	13:05~14:05
第二章「再生」	14:05~14:55
第三章「革命」	15:05~16:25
第四章「天命」	16:25~17:35

「西郷隆盛」一誰もが知る明治維新のヒーローながら、その生涯は謎に満ちている。確かなのは、彼が男にも女にも「めっぽう、モテた」ということ。周りには、いつも笑いが満ち、人々は彼を慕い「西郷どん」と呼んだ—明治維新から150年。愛と勇気で時代を切り開いた男の激動の生涯を描いた『大河ドラマ』を全4章として再編集。／原作：林真理子／脚本：中園ミホ／音楽：富貴晴美／語り：西田敏行／出演：鈴木亮平、瑛太、黒木華、錦戸亮、二階堂ふみ、桜庭ななみ、北村有起哉、高橋光臣、渡部豪太、柏木由紀、堀井新太、井戸田潤、塚地武雅、北川景子、沢村一樹、松田翔太、青木崇高、町田啓太、高梨臨、美村里江、内田有紀、玉山鉄二、小栗旬、鹿賀丈史、笑福亭鶴瓶、南野陽子、遠藤憲一、石橋蓮司、風間杜夫、松坂慶子、渡辺謙ほか／ドラマ番組部

『第50回思い出のメロディー』

G・R1 8.18 / 19:30~20:50, 21:00~22:00

69年に始まり、50回を数えた夏恒例の大型歌謡ステージ番組。18年度は「名曲でつなぐ 昭和と平成 わたしと明日」をテーマに、豪華歌手の歌声で、視聴者からのお便りやリクエストとともに、思い出のヒット曲を放送した。8月4日、NHKホールで収録。／司会：木村佳乃、冰川きよし、高瀬耕造アナ／出演：青山和子、あべ静江、石丸幹二、市川由紀乃、Wink、大角ゆき、丘みどり、荻野目洋子、金井克子、北島三郎、北山たけし、小林幸子、小柳ルミ子、純烈、水前寺清子、菅原都々子、鶴岡雅義と東京ロマンチカ、天童よしみ、中村雅俊、長山洋子、野口五郎、細川たかし、水森かおり、三田明、三山ひろし、美輪明宏、森進一、安田祥子、山内惠介、由紀さおり、ロザンナ

／ゲスト：綾小路きみまろ、太田幸司／VTR出演：
西城秀樹／エンターテインメント番組部

『大都会サバイバル』

11.23／22:45～23:28

もし東京に大災害が起こって、物流が滞ってしまったなら…という想定の下、内藤大助らが野生食材の専門家とともにサバイバル生活に挑戦。身近で取れる野草や昆虫、魚介類などで、ゲテモノ料理ではなく“ごちそう”を作ろうと奮闘した。放送中、ツイッターでトレンドワード入りするなど、ネットで大きな話題となった。／出演：内藤大助、鈴木奈々、岡田結実、天野ひろゆき（語り）／経済・社会情報番組部

『第4回明石家紅白！』

4.30／19:30～20:53

『第5回明石家紅白！』

12.22／19:30～20:43

明石家さんまの司会で、スタジオにアーティストを招いてトークと歌を届ける「さんま流紅白」。その第4弾と5弾を放送した。／司会：明石家さんま／第4回ゲスト：AKB48、森山良子、由紀さおり、竹原ピストル、山崎育三郎／第5回ゲスト：King&Prince、石川さゆり、Toshl、Kiroro、HY／エンターテインメント番組部

『第69回NHK紅白歌合戦』

G・R1・BS4K・BS8K 12.31／19:15～23:45

18年の日本を代表する歌手と話題曲で構成し、1年を締めくくる大型歌謡番組。NHKホールから、これまでの総合テレビ・ラジオ第1に加え、今回からBS4K・BS8Kでも本放送として臨場感あふれる映像を生放送した。「夢を歌おう」を第70回まで4か年の通しテーマとして掲げた3年目であり「平成最後の紅白」となった今回は、白組優勝で、白組の38勝31敗となった。出場歌手は紅・白・特別企画合わせて46組。「夢を歌おう」特別企画で4組。／司会：（総合司会）内村光良、桑子真帆アナ、（紅組）広瀬すず、（白組）櫻井翔、（ラジオ中継）小松宏司・千葉美乃梨アナ、（紅白ウラトークチャンネル）サンドウィッチマン、渡辺直美、雨宮萌果アナ／歌手：（紅組）aiko、あいみょん（初）、いきものがかり、石川さゆり、AKB48、丘みどり、欅坂46、坂本冬美、島津亜矢、Superfly、DAOKO（初）、天童よしみ、TWICE、西野カナ、乃木坂46、Perfume、松田聖子、松任谷由実、MISIA、水森かおり、Little Glee

Monster、YOSHIKI feat. サラ・ライトマン（初）、（白組）嵐、五木ひろし、EXILE、関ジャニ∞、King & Prince（初）、郷ひろみ、Suchmos（初）、三代目J Soul Brothers、純烈（初）、SEKAI NO OWARI、Sexy Zone、DA PUMP、冰川きよし、福山雅治、Hey!Say!JUMP、星野源、三浦大知、三山ひろし、山内惠介、ゆず、YOSHIKI feat. HYDE（初）、米津玄師（初）、（特別企画）ザザンオールスターズ、椎名林檎と宮本浩次／（「夢を歌おう」特別企画）Aqours、刀剣男士、北島兄弟・北島三郎／ゲスト審査員：阿部サダヲ、安藤サクラ、池江璃花子、小平奈緒、佐藤健、出川哲朗、永野芽郁、中村勘九郎、夏井いつき、野村萬斎、長谷部誠／エンターテインメント番組部

『たけしのその時カメラは回っていた』

「第1回」

2.16／20:15～20:43

「第2回」

2.23／20:15～20:43

NHKが『映像の世紀』などで集めた膨大な映像の中に含まれていた、『偶然撮影されていた歴史的瞬間の貴重映像』。失言発するアメリカ大統領に、月面着陸の訓練で起きた爆発事故での緊急脱出…そうした映像をクイズ形式で見ていく教養バラエティー。／出演：ビートたけし、YOU、カズレーザー／コンテンツ開発センター、NEP

『たとえBAR』

（第1弾） 8.18／23:30～ 0:00

（第2弾） 3.30／23:00～23:30

とある不思議なバーを舞台に、たとえ好きのマスターと客たちがひたすらたとえ話に花を咲かせる世界初（!?）の“たとえトーク番組”。第1弾では「人生とは何か」をたとえで掘り下げ、「ことわざ」「人気作家の文章」「名曲の歌詞」を題材にたとえを繰り出した。第2弾では「ニュース」と番組が生み出した新しいたとえ遊び「たとえカルタ」にも挑戦した。／出演：（マスター）いきものがかり水野良樹、（常連客）後藤輝基、関根勤、川島明、壇蜜、（第1弾ゲスト客）中川翔子、松井玲奈、（第2弾ゲスト客）桜井日奈子、岩井ジョニ男／ナレーター：渡邊あゆみアナ／青少年・教育番組部

『ちょいドラ』

1.12／23:30～23:59

「〇〇な女」をテーマに10分弱の短編で届けるドラマ「ちょいドラ」第2弾！ SFコメディー、

琴線にふれる心理ドラマ、疾走するアクション、個性あふれる3ドラマを29分で届けた。「ダークマターな女」：もし宇宙飛行士（伊藤沙莉）がダークマターになってしまったら？ 「尽くす女」：心理カウンセラーを訪ねた一己（千葉雄大）の悩みとは。「斬る女」：ボク（岡山天音）の職場はとんでもないところだった！？／作：「ダークマターな女」上田誠、「尽くす女」野田慈伸、「斬る女」ペヤンヌマキ／出演：「ダークマターな女」伊藤沙莉、ヨーロッパ企画、「尽くす女」千葉雄大、長野里美、優香、「斬る女」岡山天音、伊澤彩織、梶原善／ドラマ番組部

『天皇 運命の物語 第2話「いつもふたりで』』 12.24/19:30~20:43

19年4月30日の天皇陛下退位を前に、貴重な証言や資料からひもとく一代記の決定版。第2話のテーマは、日本中が沸いた「世紀のご成婚」。熱烈なフィーバーの裏に隠された人生を切り開こうとする強い決意を学友や、記者たちの証言から浮き彫りにした。3,000本以上の皇室映像に記録された肉声から結婚から即位までのおよそ30年間の軌跡が明らかに。／経済・社会情報番組部

『東洋医学 ホントのチカラ～科学で迫る 鍼灸・漢方薬・ヨガ～』

「第1部」 9.24/19:30~20:43
「第2部」 9.24/21:00~22:00

西洋医学では手が届かない症状への解決策として用いられてきた東洋医学。「科学的でない」「気休めに過ぎない」と揶揄されることもあったが、近年、大きな変化が起きている。脳科学などを駆使し、世界中の科学者が東洋医学を研究。続々と効果を支持する根拠が確認され、急速に医療現場への導入が拡大しているのだ。最新研究や医療現場を徹底取材、東洋医学の神秘に迫った。／科学・環境番組部、生活・食料番組部

『特集ドラマ アシガールSP～超時空ラブコメ再び～』 12.24/21:00~22:29

17年度に『土曜時代ドラマ』として放送されたシリーズのスペシャル版。戦国時代と平成をタイムマシンで行き来する女子高生・速川唯（黒島結菜）と戦国の若君・羽木九八郎忠清（伊藤健太郎）の恋の行方を描く。命懸けで羽木の危機を救った唯はついに憧れの若君と婚約。ところが和議を結んだはずの宿敵・高山が再び戦を仕掛けてく

る。高山を唆したのは、戦国最強・織田信長の家臣・相賀（西村まさ彦）だった。無為な戦を止めるべく、唯と若君の奮戦が始まる。／原作：森本梢子／脚本：宮村優子／音楽：冬野ユミ／出演：黒島結菜、伊藤健太郎、松下優也、ともさかりえ、川栄李奈、西村まさ彦、石黒賢、イッセイ尾形／ドラマ番組部、NEP

『土曜ドラマスペシャル 炎上弁護人』

G 12.15/21:00~22:13

BS 4 K（先行放送）12.12/19:00~20:13

自宅で事務所を構える弁護士・渡会美帆（真木よう子）はネットを巡る案件を主に担当しているが、ある日SNSで炎上した主婦・朋美（仲里依紗）が依頼人として現れる。依頼人と弁護士という立場を越えて二人の女が固い絆で結ばれていくヒューマンドラマ。／作：井上由美子／音楽：未知瑠／出演：真木よう子、仲里依紗、岩田剛典、岡山天音、片桐はいり、小柳ルミ子、宇崎竜童、小澤征悦ほか／ドラマ番組部

『土曜ドラマスペシャル ベトナムのひかり～ボクが無償医療を始めた理由～』

1.12/21:00~22:13

ベトナムで15年以上にわたって、無償医療を続けている実在の眼科医の活躍を基に描いたスペシャルドラマ。苦学の末、医大に合格、30代で内視鏡を使った網膜手術では比類ない腕前となった主人公・志郎は、ひょんなことからベトナムで無償医療を行うことに…。医療環境や風習の違いに戸惑い、ぶつかりながらも、懸命に困っている人々を救う志郎。そんな彼のモチベーションは、「人は人を助けるようにできている」という亡き父の言葉だった…。日越外交関係樹立45周年を迎える、國や人種を越え、お互いに助け合う大切さを伝えていく物語。／作：後藤法子／音楽：横山克／挿入歌：タン・タオ「Thanks for life」／出演：濱田岳、国仲涼子、キムラ緑子、ビン・アン、レ・チ・ナ、チャン・ギア、ヒュー・ヒエン、レ・クォン、ファンチー、ラム・クイン、タン・ヒエン、ティエン・ゴー、フー・タック、田中奏生、タン・タオ、フィー・デュー、ホン・アン、本田博太郎、生瀬勝久／大阪局

『日本一は誰だ！？民謡グランドチャンピオン決定戦2018』

G 12.9/16:15~17:44

FM 12.31/12:30~14:00

日本各地で開催されている民謡の全国大会。そのチャンピオンたちが浅草公会堂に集結し、眞の「民謡日本一」を目指して、自慢の“のど”を競い合った。／司会：ナナオ（漫談家）、會沢あゆみ（民謡歌手）／音楽・伝統芸能番組部

『ねるねちけいONLINE！』

8. 7／23:55～ 0:25
8.14／23:55～ 0:32

SNSを核に、若年層をねらって展開したネット先行のテレビ番組。欅坂46・長濱ねるの各種VTRを事前にHPで公開、また、フォロワー数の増加に伴い放送時間を延長するなど、今までNHKではなかったデジタルとテレビの仕組みに挑戦し、「ネットとテレビの新たなサービス」の可能性を切り開いたバラエティー番組。／出演：長濱ねる／エンターテインメント番組部

『のぞき見ドキュメント 100カメ』

9.17／22:45～23:15

1つの場所に100台の固定カメラを設置して、人々の“生態”を観察する番組。インタビューもナレーションもなし、まさに“のぞき見”。舞台は、創刊50周年の『週刊少年ジャンプ』編集部。ヒットを続ける秘密は何か、あらゆる角度から観察する。今までにない大胆な発想だとして、若者世代を中心に評価され、公式ネット動画再生回数は120万回に上った。／出演：オードリー／経済・社会情報番組部

『はじっこ革命 そんなとこから、世界は変わる』

9.15／19:30～20:15

「遊び心で社会を変えよう」を合言葉に、ウェブやイベントも駆使して社会課題の解決に挑むキャンペーン型番組。第1弾では、日本人の寄付が少なすぎる問題にちょっと革命を起こすべく、広告クリエイターや現代アーティスト、中学生などが「思わずお金を入れたくなる募金」アイデアを披露。寄付のイメージを覆しつつ、ホームページでもアイデアを募った。／出演：関根勤、YOU、SHELLY、澤部佑、Dream Ami、亀田興毅、杉浦友紀アナほか／語り：杉本るみ、バッキー木場／文化・福祉番組部

『はじっこ革命 そんなとこから、世界は変わる』

12.21／22:00～22:54

「遊び心で社会を変えよう」を合言葉に、社会課題の解決に挑む第2弾。寄付への意識を変える

べく、「NHK歳末たすけあい・海外たすけあい」と連動し、3つのアイデアを社会実験。Jリーグやコンビニ、映画館などさまざまな企業・団体とも連携し、実際に募金額を増やすことに成功。放送後にもアイデアを引き続き実装する企業も現れるなど、放送での情報発信に留まらない新たな取り組みとしての成果につなげた。／出演：加藤浩次、関根勤、YOU、千原せいじ、FUJIWARA、サンプラザ中野くん、SHELLY、池田美優、杉浦友紀アナほか／語り：杉本るみ／文化・福祉番組部

『病院ラジオ』

8. 9／22:00～22:44

お笑いコンビのサンドウィッチマンが、病院に開設した臨時の“出張ラジオ局”で、患者や家族の思いを聞き、リクエスト曲とともに紹介。ラジオの放送を聴く患者や家族の様子を同時にドキュメント。大阪の国立循環器病研究センターを舞台に、病気と向き合う人々の胸の内、病気になって気付いた人生の喜びや悲しみをつづるドキュメンタリー。／出演：サンドウィッチマン／生活・食料番組部

『ひよっこ2』

3.25～28／19:30～20:00

17年に放送した『連続テレビ小説』「ひよっこ」の続編。洋食屋「すずふり亭」で働くみね子（有村架純）と秀俊（磯村勇斗）は、つましいけれど幸せな新婚生活を送っている。気になるのは、近頃、鈴子（宮本信子）の元気がないことだった。70年の赤坂と茨城を舞台に、家族や仲間たちとの何気ない日常を温かく描いた。（全4回）／作：岡田恵和／音楽：宮川彬良／主題歌：桑田佳祐「若い広場」／語り：増田明美／出演：有村架純、沢村一樹、木村佳乃、磯村勇斗、佐久間由衣、峯田和伸、羽田美智子、柴田理恵、和久井映見、佐々木蔵之介、白石加代子、古谷一行、宮本信子／ドラマ番組部

『放送記念日特集「AIとテレビメディア」』

3.22／22:00～22:45

テレビ離れが指摘される中、世界中でAIの力をを使ったテレビ復権の動きが出始めている。英BBCでは過去90年分の映像アーカイブを使いAIが自分の力で番組を制作、アメリカでは新しい放送システムを使って、視聴者の嗜好や需要を収集、よりパーソナルなサービスを実現しようとしている。こうした動きの中で、課題となってきた

のが、パーソナル化を行うために不可欠な視聴履歴などの「個人情報」の扱いだ。一足先に、AIを使ったパーソナル化を行っているネットメディアでは、好みの情報ばかりを届けることで社会全体をたこつぼ化させているという問題が指摘されている。テレビが持つ公共性を維持しながら、よりパーソナルなサービスを実現する道はあるのか。世界と日本の最前線のリポートを材料にテレビの未来を考えた。／大型企画開発センター

『耳をすませば』

12.29～31／ 6:25～ 6:54

18年に亡くなった著名人それぞれが生き抜いた人生、そして残した言葉を、貴重な映像で再構成した年末特番。困難な局面をどうしたらうまく切り抜けられるか…。そんな迷ってばかりの私たちに、彼らはそっと優しく教えてくれる…。／第1回「星野仙一・衣笠祥雄」、第2回「石牟礼道子・金子兜太」、第3回「樹木希林・大杉漣」／語り：加賀美幸子／知財センター

『みんなで筋肉体操』

8.27～30／23:50～23:55

1. 7～10／23:50～23:55

視聴者がテレビを見ながら出演者と一緒に5分間の筋トレに挑戦することで、引き締まった理想的な体を手に入れることを目指す番組。最新の理論に基づく効率のよいメニューを専門家が監修し指導。「筋肉は裏切らない」をキーワードに、腕立て伏せ、腹筋、スクワット、背筋など4種類の筋トレを1日ずつ紹介。YouTubeなど動画でも伝えた。／出演：武田真治、村雨辰剛、小林航太、谷本道哉／生活・食料番組部

『名曲アルバム+（プラス）』

3.24／ 2:30～ 2:45

『名曲アルバム』の世界観を更に進化させ、未知の映像・音楽体験を提供する『名曲アルバム+（プラス）』。CGやアニメーションを駆使する新進気鋭のクリエイターが、独自の解釈と手法で名曲の新たな世界をひもといた。18年度は「展覧会の絵」、「イパネマの娘」、「モルダウ」を制作。／音楽・伝統芸能番組部

『潜れ！さかなクン「世界遺産 長崎・五島の海へ」』

1. 5／19:30～20:43

さかなクンが潜りまくって海中探検する新感覚

番組の第2弾。今回潜った場所は長崎・五島の海。謎の沈没船、巨大なすり鉢状のサンゴ、クロマグロの養殖場、海に浮かぶ風力発電の巨大風車などを目がけて大潜水！ 名物「きびなごのいりやき」も紹介し、五島の海をたっぷりと味わった。／出演：さかなクン、藤井隆、大原櫻子、新井美羽、浦環（九州工業大学特別教授）、首藤奈知子アナ／ナレーター：奥田民義／青少年・教育番組部、NEP

『約束』

10.22／22:25～23:10

人に秘めた力をもたらす「約束」。それを果たそうとにじり寄る日々を追ったドキュメンタリー。大ヒット漫画『君たちはどう生きるか』の漫画家と編集者が、8年前に交わした「世界を驚かせるファンタジーを作ろう」という約束に向かつて苦しみを乗り越える物語。サッカークラブの用具係・ホペイロがその昔、ある選手と交わした「約束」。／語り：野田洋次郎（ラッドウインプス）／経済・社会情報番組部

『ゆく年くる年』

12.31／23:45～ 0:15

「ゆく年」を心静かに振り返り「くる年」に思いをはせる、一年に一度の時間。18年は「平成を胸に刻み 新たな時代へ」をテーマに、平成最後の年越しの表情を全国各地から伝えた。キーステーションはこの30年で変化を遂げてきた東京の夜景を見渡す東京スカイツリー。平成の30年をかけて本堂が再建され創建当時の輝きを取り戻した興福寺（奈良県）や平成と同じ字の平成（へなり）地区があり住民が時代に感謝する祈りを捧げた日龍峯寺（岐阜県）など全国10か所と結び、明るい新時代への祈りを、イキイキとした映像と5.1サラウンドの臨場感あふれる音声で伝えた。／キャスター：高瀬耕造・和久田麻由子アナ／おはよう日本部

『リモコンWARS～今夜日本の大事なものとられます～』

8. 7／19:30～20:15

データ放送とCGゲームを駆使した、生放送の視聴者参加番組。“宇宙海賊に奪われた日本の宝を奪回する”という物語設定の下、番組は進行した。今回とられたのは、大阪の通天閣。全国の視聴者10万人が通天閣を取り返すため、「大阪ご当地クイズ&ゲーム」に挑戦した。／出演：長嶋一

茂、小島瑠璃子、千鳥、くっきー（野性爆弾）ほか／青少年・教育番組部

『連続テレビ小説「半分、青い。」総集編』

(前編) 7.18／ 1:30～ 2:58
(後編) 10. 8／15:05～16:33

幼い頃に片耳を失聴したヒロイン・鈴愛が、両親や同じ日に同じ病院で生まれた幼なじみらに支えられ、挫折や失敗を繰り返しながらも持ち前の発想力とバイタリティーでたくましく生きていく姿を、高度成長期の終わりから現代までの世相を交えながら描いた『連続テレビ小説』「半分、青い。」の総集編。作／北川悦吏子／音楽：菅野祐悟／出演：永野芽郁、松雪泰子、佐藤健、豊川悦司、中村雅俊／ドラマ番組部

Eテレ

Eテレ：定時番組

『ETV特集』

E 土 23:00～ 0:00
④木 0:00～ 1:00
BS 4K 木 21:00～22:00
④木 11:00～11:59

第1回04.4.10／放送開始以来、『ETV特集』は時代を文化・歴史・弱者の視点から斬るドキュメンタリー番組として独自の歩みを続けてきた。18年度は17年度に引き続き、新感覚の演出に挑戦。「ラーマのつぶやき」「静かで、にぎやかな世界」「悪魔の医師」か“赤ひげ”かなどドキュメンタリーの新たな可能性を追求した。「移住50年目の乗船名簿」(4本シリーズ)は、昭和43年、南米に移住した人々の人生を半世紀にわたり追い続けたドキュメントで、空前の番組となった。12月のBS 4K本放送開始以降は、「熊を崇（あが）め 熊を撃つ」など一部番組の4K定時放送も始まった。18年度も文化庁芸術祭、放送文化基金賞、イタリア賞、ABU賞をはじめとした国内外の主なコンクールで数多くの賞を受賞した。／文化・福祉番組部、NEP、NEDほか

『極夜 記憶の彼方へ～角幡唯介の旅～』

4. 7／23:00～ 0:00
④ 4.12／ 0:00～ 1:00
／文化・福祉番組部

『ラーマのつぶやき～この社会の片隅で～』

4.14／23:00～ 0:00
④ 4.19／ 0:00～ 1:00
／文化・福祉番組部

『僧侶たちの原発事故』

4.21／23:00～ 0:00
④ 4.26／ 0:00～ 1:00
／文化・福祉番組部

『平和に生きる権利を求めて～恵庭・長沼事件と憲法～』

4.28／23:00～ 0:00
④ 5. 3／ 0:00～ 1:00
／文化・福祉番組部

「わが不知火はひかり凧（なぎ） 石牟礼道子の遺言」

5. 5／23:00～ 0:00
 ② 5.10／ 0:00～ 1:00
 ／熊本局、文化・福祉番組部

「静かで、にぎやかな世界～手話で生きる子どもたち～」

5.26／23:00～ 0:00
 ② 5.31／ 0:00～ 1:00
 ／文化・福祉番組部

「“核のごみ”に揺れる村～苦悩と選択 半世紀の記録～」

6. 2／23:00～ 0:00
 ② 6. 7／ 0:00～ 1:00
 ／青森局、文化・福祉番組部

「Love 1948–2018～多様な性をめぐる戦後史～」

6.16／23:00～ 0:00
 ② 6.21／ 0:00～ 1:00
 ／名古屋局、文化・福祉番組部

「基地で働き 基地と闘う～沖縄 上原康助の苦悩～」

6.23／23:00～ 0:00
 ② 6.28／ 0:00～ 1:00
 ／沖縄局、文化・福祉番組部

「“悪魔の医師”か “赤ひげ”か」

7. 7／23:00～ 0:00
 ② 7.12／ 0:00～ 1:00
 ／松山局、文化・福祉番組部

「カノン～家族のしらべ～」

7.14／23:00～ 0:00
 ② 7.19／ 0:00～ 1:00
 ／水戸局、文化・福祉番組部

「私は産みたかった～旧優生保護法の下で～」

7.21／23:00～ 0:00
 ② 7.26／ 0:00～ 1:00
 ／文化・福祉番組部

「えんとこの歌 寝たきり歌人・遠藤滋」

7.28／23:00～ 0:00
 ② 8. 2／ 0:00～ 1:00

／NEP、いせフィルム、文化・福祉番組部

「シリーズ アメリカと被爆者 第1回 シュモーさんを探して」

8. 4／23:00～ 0:00
 ② 8. 9／ 0:00～ 1:00
 ／国際放送局、文化・福祉番組部

「シリーズ アメリカと被爆者 第2回 “赤い背中”が残したもの」

8.11／23:00～ 0:00
 ② 8.16／ 0:00～ 1:00
 ／長崎局、文化・福祉番組部

「シリーズ データで読む戦争の時代 第1回 自由はこうして奪われた～治安維持法10万人の記録～」

8.18／23:00～ 0:00
 ② 8.23／ 0:00～ 1:00
 ／文化・福祉番組部

「シリーズ データで読む戦争の時代 第2回 隠されたトラウマ～精神障害兵士8000人の記録～」

8.25／23:00～ 0:00
 ② 8.30／ 0:00～ 1:00
 ／NED、椿プロ、文化・福祉番組部

「蝶々（しじみちょう） 我の心の中で舞え～少年俳人・小林廩～」

9. 1／23:00～ 0:00
 ② 9. 6／ 0:00～ 1:00
 ／文化・福祉番組部

「わたしは誰 我は誰～中国残留邦人3世の問いかけ～」

9.22／23:00～ 0:00
 ② 9.27／ 0:00～ 1:00
 ／NED、アジアンコンプレックス、文化・福祉番組部

「ドヤ街と詩人とおっちゃんたち～釜ヶ崎芸術大学の日々～」

10.13／23:00～ 0:00
 ② 10.18／ 0:00～ 1:00
 ／NED、千代田ラフト、文化・福祉番組部

「佐藤さんとサンくん～難民と歩む あかつきの村～」

11. 3／23:00～ 0:00
 ②11. 8／ 0:00～ 1:00
 ／文化・福祉番組部

「写真は小さな声である～ユージン・スミスの水俣～」

11.10／23:00～ 0:00
 ②11.15／ 0:00～ 1:00
 ／NEP, ドキュメンタリージャパン,
 文化・福祉番組部

「キャメラマンMIYAGAWAの奇跡」

12. 8／23:00～ 0:00
 ②12.13／ 0:00～ 1:00
 ／NEP, フラミングビュー, 文化・福祉番組部

「アイヌらしく 人間らしく～北海道150年家族の肖像」

12.15／23:00～ 0:00
 ②12.20／ 0:00～ 1:00
 ／札幌局, 文化・福祉番組部

「移住 50年目の乗船名簿 第1回 アマゾンに生きた人々」

12.29／23:00～ 0:00
 ②1. 3／ 0:30～ 1:30
 ／文化・福祉番組部

「移住 50年目の乗船名簿 第2回 夢と希望と愛の軌跡」

1. 5／23:00～ 0:00
 ②1.10／ 0:00～ 1:00
 ／文化・福祉番組部

「ふたりの道行き 志村ふくみと石牟礼道子の“沖宮”」

1.19／23:00～ 0:00
 ②1.24／ 0:00～ 1:00
 ／京都局, 文化・福祉番組部

「移住 50年目の乗船名簿 第3回 異郷に生きる」

1.26／23:00～ 0:00
 ②1.31／ 0:00～ 1:00
 ／文化・福祉番組部

「移住 50年目の乗船名簿 第4回 理想郷の行方～ある開拓詩人一族の歳月～」

2. 2／23:00～ 0:00
 ②2. 7／ 0:00～ 1:00
 ／文化・福祉番組部

「宮沢賢治 銀河への旅～懲哭（どうこく）の愛と祈り～」

2. 9／23:00～ 0:00
 ②2.14／ 0:00～ 1:00
 ／NEP, テレビマンユニオン,
 コンテンツ開発センター, 文化・福祉番組部

「熊を崇（あが）め 熊を撃つ」

2.16／23:00～ 0:00
 ②2.21／ 0:00～ 1:00
 ／文化・福祉番組部

「原発事故 命を脅かした心の傷」

3. 2／23:00～ 0:00
 ②3. 7／ 0:00～ 1:00
 ／福島局, 文化・福祉番組部

「誰が命を救うのか 医師たちの原発事故」

3. 9／23:00～ 0:00
 ②3.14／ 0:00～ 1:00
 ／文化・福祉番組部

「彼らは再び村を追われた 知られざる満蒙開拓団の戦後史」

3.23／23:00～ 0:00
 ②3.28／ 0:00～ 1:00
 ／長野局, 名古屋局, 文化・福祉番組部

「HOME 我が愛しの甲子園」

3.30／23:00～ 0:00
 ②4. 4／ 0:00～ 1:00
 ／NEP, シネリック, 制作局（開発推進）,
 文化・福祉番組部

『Eダンスアカデミー シーズン6』

金 18:55～19:25
 ②土 9:30～10:00
 第1回18.4.6, 最終回19.3.29／EXILEのメンバーが講師を務めるダンスをテーマとした教育番組。さまざまなレッスン企画でダンスの楽しさを教えるとともに、子供たちがダンスを通して成長する姿を伝えた。子供たちがオリジナルダンスを

創作し、Bリーグのハーフタイムショーで披露する企画を半年にわたって行った。／講師：EXILE USA, EXILE TETSUYA／生徒：Eダンスキッズ／エンターテインメント番組部, NEP

『Eテレ0655』

月～金 6:55～ 7:00

『Eテレ2355』

月～金 23:55～ 0:00

第1回10.3.29／「テレビで生活のリズムを刻む」がコンセプト。『Eテレ0655』は、「日めくりアニメ」「おはようソング」などの楽しいコーナーで一日の始まりを作る5分番組。『Eテレ2355』は、「おやすみソング」などのコーナーで、見ると気持ちよくリラックスできる、おやすみ前の5分番組。／展開戦略推進部, NED, ユーフラテス

『NHK高校講座』

月～金 14:00～15:00

第1回59.1.12／全国の通信制高校生の学習支援を目的に、22番組（「科学と人間生活」「社会と情報」「美術I」「書道I」は隔週編成。春・夏・冬期講座として「体を動かすTV」「ビジネス基礎」「簿記J」）を計画的かつ継続的に放送。自学自習の理解を深めたり、リポート課題と連携させるなど活用されている。また、通信制以外の高校生の自宅学習にも対応。08年度から番組のインターネット配信を開始し、13年度から開始したスマートフォンやタブレット端末向けの配信による視聴も定着。通信制高校の前・後期2期制の後期入学生の学習や生涯学習の目的で学ぶ視聴者の要望にも応える枠となっている。18年度の新作は「生物基礎」「地理」「国語表現」の3番組。また、19年度から適応となった「総合的な探究の時間」の開発番組を放送。再放送は「ベーシック国語」「世界史」「日本史」「コミュニケーション英語I」「ベーシック数学」「数学I」「ベーシックサイエンス」「科学と人間生活」「化学基礎」「物理基礎」「地学基礎」「芸術／美術I」「芸術／書道I」「家庭総合」「ベーシック英語」「社会と情報」「ビジネス基礎」「簿記」「体を動かすTV」の19番組。／動画配信／青少年・教育番組部, NED

『NHK手話ニュース』

月～金 13:00～13:05

土・日 19:55～20:00

第1回94.4.3／手話とふりがな付きの字幕、ゆ

ったりとしたナレーションで、ニュースと気象情報を伝える番組。主要なニュースは映像付きで放送した。聴覚に障害のある人たちの貴重な情報源であり、災害・減災報道には特に力を入れた。キャスター6人が交代で出演。／テレビニュース部

『NHK手話ニュース845』

月～金 20:45～21:00

第1回97.4.7／2人のキャスターによるスタジオでの手話を中心に、音声・字幕・映像を組み合わせた番組。聴覚に障害のある人たちに向け、1日の主要なニュースを分かりやすく伝えた。その日の一般ニュースのほか、聴覚障害者に关心の高いニュースも伝えた。担当するキャスター11人全員がろう者。／テレビニュース部

『NHK短歌』

日 6:00～ 6:25

㊂火 15:00～15:25

第1回05.4.9／短歌を味わい、作歌のポイントを紹介する講座番組。毎週3,000余りの投稿作品から優秀作品9首を選び、スタジオゲストとともに鑑賞。添削コーナーでは、視聴者からの数首を添削。第4週は初心者向け講座「短歌de胸キュン」。／（第1～3週）選者：東直子、真中朋久、松村由利子、司会：星野真里（1、2週）、有森也実（3週）／（4週）選者：栗木京子、出演：スピードワゴン、小島よしお、村上健志、石田安奈、永島聖羅／テキスト発行／文化・福祉番組部, NED

『NHK俳句』

日 6:35～ 7:00

㊂水 15:00～15:25

第1回94.4.8／定型、季語、切れ字など俳句の基本に親しむ講座番組。スタジオゲストを招き、毎週7,000句前後の投稿から9句の入選を講評。添削コーナーでは、視聴者からの句を添削。第4週は初心者向け講座「俳句さく咲く！」。／（第1～3週）選者：宇多喜代子、岸本尚毅、星野高士、司会：小林聰美、岸本葉子、戸田菜穂／（第4週）選者：権未知子、出演：武井壯、酒井敏也、加藤諒、上西星来、櫻井紗季／テキスト発行／文化・福祉番組部, NED

『NHK杯テレビ囲碁トーナメント』

日 12:30～14:00

第1回60.7.9／総合『囲碁・将棋の勘どころ』

としてスタート。62.4.2に教育『趣味講座～囲碁』、81.4.12に教育『囲碁の時間』となり、11年度から『囲碁の時間』は単独で『囲碁講座』（最終回12.3.18）と『NHK杯テレビ囲碁トーナメント』となった。／12年度からは『NHK杯テレビ囲碁トーナメント』として独立。13年度から勝った棋士が勝着を解説するコーナー「私の一手」を新設。／第66回NHK杯優勝：一力遼八段／司会：長島梢恵二段／テキスト発行／文化・福祉番組部、NED

『NHK杯テレビ将棋トーナメント』

日 10:30～12:00

第1回60.7.9／総合『囲碁・将棋の勘どころ』としてスタート。62.4.4に教育『趣味講座～将棋』、81.4.12に教育『将棋の時間』となり、11年度から『将棋の時間』は単独で『将棋講座』（最終回12.3.18）と『NHK杯テレビ将棋トーナメント』となった。／12年度からは『NHK杯テレビ将棋トーナメント』として独立。今期（第68回）は、羽生善治九段が11回目のNHK杯選手権者となった。／第68回NHK杯優勝：羽生善治九段／司会：藤田綾女流二段／テキスト発行／文化・福祉番組部、NED

『NHKみんなの手話』

日 19:30～19:55

（再）金 13:05～13:30

第1回90.4.2／初歩の手話を学ぶ人のための番組。ろう者がふだん使う自然な手話を紹介。18年度は慶應義塾大学教授の松岡和美監修。手話を一つの独立した言語と捉え、文法を柱に構成した。講師は森田明（ろう者）、講師アシスタントは那須善子（ろう者）、ナビゲーターはV6の三宅健。流暢に手話表現するための全身を使ったエクササイズ、ろう芸人によるコントで、ろう文化を紹介するコーナーなども設けた。／文化・福祉番組部

『PEANUTS スヌーピー ショートアニメ』

土 9:27～ 9:30

（再）土 17:32～17:35

第1回17.10.7／世界で最も有名なビーグル犬・スヌーピーとチャーリー・ブラウンのほか、個性豊かなキャラクターたちが繰り広げるかわいらしいストーリーが詰まった1話完結のショートアニメーション。／展開戦略推進部、NEP

『Rの法則』

月 18:55～19:45

火～木 18:55～19:25

第1回11.3.30、最終回18.4.24／「R」はリサーチ＆ランキングの意味。高校生の視点を生かした10代＆保護者まで楽しめる情報バラエティー。18年度は月曜の生放送を50分に拡大し、さらなるティーン層への浸透を試みた。4月25日番組MC山口氏に関する報道を受けて番組を休止、5月7日に番組終了を発表した。／出演：山口達也（TOKIO）、塩田慎二アナ、R's（10代レギュラー）／ナレーション：大江戸よしよし、小坂由里子／青少年・教育番組部、NED、NEP

『SWITCHインタビュー 達人達（たち）』

土 22:00～23:00

（再）土 0:00～ 1:00

第1回13.4.6／各界の第一線で活躍する達人2人が互いの現場を訪ね合い、仕事の極意や人生哲学を発見する1時間のトーク・ドキュメント。「太田光×大竹しのぶ」「フジコ・ヘミング×田川啓二」「岩下志麻×下村一喜」などのビッグ対談に加えて、18年度は「糸井重里×芦田愛菜」「百田夏菜子×原ゆたか」といった若年層に支持される著名人、フランソワ・オゾンなど来日した著名人の出演が実現した。／語り：六角精児、吉田羊／文化・福祉番組部、NED

『TVシンポジウム』

土 14:00～14:59

第1回10.6.27／医療や福祉、教育など暮らしに密接に関わるテーマから、食料やエネルギー、国際協力など国や社会のありように関わるテーマ、さらに科学技術や伝統文化など知的の関心を呼び起こすテーマまで、その分野の第一線で活躍する有識者や実践者などが集まり、じっくり議論を重ねる番組。公共放送ならではの真摯な討論番組として、各地で開催されたシンポジウムのもようを中心に構成した。／コンテンツ開発センター、制作局、大阪局、NEP、NED、NPN

『u&』 新

（後期）水 9:00～ 9:10

（再）火 15:30～15:40

第1回18.10.10／身体障害や発達障害のある子や外国人の子どもなど、マイノリティーの特性を知り、理解を深める対話劇。毎回、どこにでもいる“ふつう”的の子が、友達の悩みを抱え、夢の世

界に迷い込む。そこで、不思議な妖精のシッチャカ、メッチャカと対話をしながら、友達の悩みに寄り添い、その特性を知り、お互いの良い関係を模索していく。10話を放送し、福祉のテーマに関心のなかった幅広い層から支持を得た。／声の出演：伊野尾慧、きゃりーぱみゅぱみゅ、筮野高史／動画配信／青少年・教育番組部

『Why！？プログラミング』

火 10:00～10:10

(後期) ⑨月 15:30～15:40

第1回17.4.5／小～中学生を主な対象としたプログラミング教育番組。プログラミングの楽しさやコツを伝えるとともに、MITが開発したスクラッチを使い、実際にウェブでプログラミングを楽しめるようにした。／出演：厚切りジェイソン／声の出演：日高のり子、IKKAN／上演：川口英子、中山正子／動画配信／青少年・教育番組部

『アイ・カーリー』

月 19:25～19:49

第1回18.10.1、最終回19.3.25／Eテレで10.11.16～11.5.10に放送した番組の再放送。友人のサムと一緒にインターネット番組「アイ・カーリー」を立ち上げたカーリーと仲間たちのコメディードラマ。(全25回)／展開戦略推進部

『アクティブ10公民』 新

(後期) 金 1:15～1:25

⑨木 15:30～15:40

第1回18.9.28、最終回19.4.5／現代社会が抱える問題を20のテーマで深く掘り下げていく、中学・高校の社会科（公民的分野）の番組。教科書の範囲を超えて、より「調べたい」「知りたい」と思う問い合わせを投げかけた。／出演：岡崎体育、戸松遥（声）／動画配信／青少年・教育番組部

『あしたも晴れ！人生レシピ』

金 20:00～20:45

⑨金 11:00～11:45

第1回17.4.7／人生の後半戦を迎える、「これからどう生きようか？」と問いかける世代に、そのヒントとなるさまざまな情報を届ける番組。スタジオに各分野の専門家や著名人をゲストに招き、VTRを見ながら、美容健康、ファッション、生き方など、幅広いテーマで話し合った。特に「ライフチェンジ」のテーマに力を入れ、後半戦の生き方について毎月取り上げた。また、人生で忘れ

られない思い出の食材や料理を視聴者から募集して紹介する「思い出レシピ」のコーナーなど。／司会：賀来千香子、高市佳明アナ／生活・食料番組部、NED

『アニメ おさるのジョージ』

土 8:35～8:59

第1回08.4.5／世界中で半世紀にわたって、親から子へと親しまれてきた人気絵本『ひとまねこざる』『おさるのジョージ』（マーガレット&H.A.レイ原作）を基に制作されたテレビアニメ。黄色い帽子のおじさんと一緒に暮らす、こざるのジョージが好奇心から毎回騒動を引き起します。／展開戦略推進部、NEP

『アニメ おじゃる丸』

水～金 18:00～18:10

第1回98.10.5／1000年前の世界から現代の月光町にやってきた妖精貴族の子ども「おじゃる丸」。“まったく”を合言葉にマイペースなおじゃる丸が、町に暮らす個性豊かな住人や子どもたちと毎回騒動を巻き起こすギャグアニメ。／原案：犬丸りん／監督：大地丙太郎／アニメーション制作：ぎゃろっぷ／展開戦略推進部、NEP

『アニメ 境界のRINNE3』

(前期) 日 18:30～18:55

第1回18.4.8、最終回18.10.7／Eテレで17.4.8～9.23に放送した番組。(全25話)／死神の力を持つ高校生・六道りんねが、その同級生で靈が見える真宮桜とともに学園で巻き起こる靈にまつわるトラブルを解決するラブコメディー。第3シリーズでは、りんねが幼い頃に突然姿を消した母の行方が分かった。親子が離れ離れになった衝撃の真相がシリーズの見どころとなった。／原作：高橋留美子／監督：石踊宏／アニメーション制作：ブレイインズ・ベース／展開戦略推進部、NEP、小学館集英社プロダクション

『アニメ クラシカロイド2』

(後期) 木 18:55～19:20

第1回18.10.4、最終回19.3.28／Eテレで17.10.7～18.3.24に放送した番組。(全25話)／ベートーヴェンやモーツアルト、バッハなどの大作曲家の記憶を持つクラシカロイドが、現代の日本にこつ然と現れた。彼らが転がり込んだのは、女子高校生の歌苗が大家として切り盛りする洋館。クラシカロイドたちは、歌苗と日常生活を送る中で

さまざまなトラブルを引き起こし、それを“ムジーク”と呼ばれる不思議な音楽の力を使って解決した。クラシカルの出現によって巻き起こるドタバタ劇を描くオリジナルのコメディー・アニメ。／監督：馬引圭／アニメーション制作：サンライズ／展開戦略推進部、NEP、BNP

『アニメ スポンジ・ボブ』

土 18:00～18:24

第1回17.4.8／架空の海底都市ビキニタウンを舞台に、海綿生物のスponジ・ボブと仲間たちの愉快でお気楽な日々の生活を描くコメディー・アニメーション。／展開戦略推進部

『アニメ 忍たま乱太郎』

月～金 18:10～18:20

第1回93.4.10／「忍たま」とは、忍者のタマゴのこと。先祖代々のヒラ忍者の家に生まれた乱太郎は「忍術学園」に入学。同級生のきり丸、しんべエとともに立派な忍者になることを目指すが、授業も試験も失敗ばかりする。戦国時代の忍者学校を舞台に、乱太郎が風変わりな同級生やユニークな先生たち、そしてちょっと手ごわいくの一組と繰り広げる波乱万丈の学園生活を描くギャグ・アニメ。／原作：尼子騒兵衛／監督：河内日出夫／アニメーション制作：亞細亞堂／展開戦略推進部、NEP

『アニメ はなかっぱ』

月～金 7:15～ 7:25

㊂月～金 17:25～17:35

第1回10.3.29／緑いっぱいのやまびこ村に、頭に花が咲いているかっぱの家族が住んでいる。主人公の「はなかっぱ」が咲かせる花の中でも、若返りの花と伝えられている「わか蘭」を狙って、黒羽屋蝶兵衛一味がやって来て村はいつも大騒ぎ。やまびこ村での「はなかっぱ」とその家族・友達らが織り成す面白くも温かい日常を描いた。／監督：のなかかずみ／青少年・教育番組部、はなかっぱ製作委員会

『アニメ ひつじのショーン』

土 9:00～ 9:20

第1回07.4.8、最終回18.11.24／イギリスの人気ストップモーションアニメ「ウォレスとグルミット」から誕生したアニメシリーズ。主人公「ショーン」が、毎回仲間たちと楽しい騒動を巻き起こす。／展開戦略推進部

『アニメ ピンギー in ザ・シティ』

土 9:20～ 9:27

㊂土 17:25～17:32

第1回17.10.7／86年にスイスで誕生して以来、世界中で親しまれてきたペンギンのキャラクター“ピンギー”をCGでリメークした作品。小さな集落から大都会へと家族とともに引っ越ししてきたピンギーが、毎回さまざまな仕事にチャレンジする中で起きる騒動を描くコメディー・アニメ。／原作：オットマー・グットマン／監督：イワタナオミ／国際共同制作：MATTEL、NHK、NEP、PPI／展開戦略推進部

『アニメ メジャーセカンド』 新

(前期) 土 17:35～18:00

(後期) ㊂水 19:25～19:50

第1回18.4.7、最終回18.9.22／主人公は、現役プロ野球選手を父に持つ茂野大吾。野球が好きで少年野球チームに入るが、父ほどの才能に恵まれず、また、2世としての期待に押しつぶされ野球を辞めてしまう。野球という目標を失い、無気力な日々を送る大吾。そんなある日、彼の前に転校生が現れる。それは大吾と同じく、プロ野球選手の父を持つ佐藤光だった。光との運命的な出会いが再び大吾を動かし、2人はともに野球の道を歩き始める。夢を追いかけ、友情を育む少年たちの物語。／展開戦略推進部

『アニメ ラディアン』 新

(後期) 土 17:35～18:00

第1回18.10.6、最終回19.2.23／魔法使い見習いの少年・セトが、人々に災いをもたらす怪物「ネメシス」に立ち向かう冒險ファンタジー。原作は、フランス人漫画家のトニー・ヴァレン特。(全21話)／監督：岸誠二／アニメーション制作：ラルケ／展開戦略推進部、NHK、NEP

『アニメ わしも』

月・火 18:00～18:10

㊂日 7:45～ 7:55

第1回15.1.5／大好きだった祖母が亡くなり悲しんでいたひよりちゃんのために、お父さんが作ったおばあちゃん型ロボット「わしも」。ちょっとヘンテコな機能を持ったロボット「わしも」が家族に加わったことで、ひよりちゃんと家族たちは毎回騒動に巻き込まれる。「わしも」と周りの人たちとの日常をユーモラスに描くアニメは、放送5年目を迎えた。／原作：宮藤官九郎、安齋肇

／監督：川瀬敏文／アニメーション制作：スタジオディーン／展開戦略推進部、NEP

『囲碁フォーカス』

日 12:00～12:30
㊂金 15:00～15:30

第1回12.4.8／囲碁講座と囲碁界のさまざまな話題を紹介する特集が合体した総合情報番組。講座は初段を目指す級位者向けの内容。隔週の「囲碁川柳・なぞかけ」と「碁楽人」のコーナーがある。／講師：泉谷英雄八段（4～9月）、マイケルレドモンド九段（10～3月）／司会：ダイアナ・ガーネット／テキスト発行／文化・福祉番組部、NED

『いじめをノックアウト』

金 9:50～10:00
㊂土 11:30～11:40

第1回13.4.12／NHK初の「いじめのことだけを考える」教育番組。元AKB48総監督で歌手の高橋みなみさんが、ノックアウトくんが投げかける質問に自分なりの考えで答えていく演出で進行。18年度は、子どもたちが悩みや不安を手紙にし、まだ見ぬ友達と返事を書き合う「マダ友との手紙プロジェクト」を新たに展開。関連番組を放送し、自己肯定感や相互理解を高める教材として新境地を開いた。／動画配信／青少年・教育番組部

『いいいいないばあっ！』

月～金 8:25～8:40
㊂月～金 16:05～16:20

第1回96.10.7（BS2、96.4.1）／0～2歳児を対象に、赤ちゃんの感性に直接働きかける「映像」と「音」で構成した「乳幼児が初めて出会うテレビ番組」。スタジオではワンワン、ゆきちゃん、うーたんとその仲間たちが大活躍。夏の枠内特集では北海道の大自然の中でロケを行った。親にとっては生活習慣のしつけや乳児との遊び方を知るうえで役立つ育児支援番組もある。SHV試験放送用に番組8本を4K一体制作した。／出演：チヨー、大角ゆき、間宮くるみ、ほか／青少年・教育番組部、NED

『ウワサの保護者会』

土 21:30～21:54
㊂土 12:30～12:54

第1回15.4.2／子育てに戸惑い悩む親たちが、尾木ママこと教育評論家の尾木直樹さんと語り合

う。尾木ママの励ましやアドバイス、専門家の理論を交えつつ、同じ親としての共感や実際の経験談が解決に導いた。また、「子育て」「教育」の悩みや疑問に答えながら、最新の教育情報も織り交ぜて紹介した。「子どものスマホデビュー」「反抗期」といった身近な話題から、「発達障害」「不登校」「性教育」などの切実なテーマまで幅広く取り上げた。／出演：尾木直樹、高山哲哉アナほか／青少年・教育番組部

『エイエイGO！』

土 10:30～10:50
㊂月 5:30～5:50

第1回15.4.5、最終回19.3.30／16年度に放送した番組の再放送。舞台設定は、宇宙船AA号。正しい英語を話さないと通してもらえない宇宙ゲートで、搭乗員のジンナイ、キナコ、トシキが英語を駆使して大奮闘。「語順」と「発音」、2本柱のカリキュラムで中学英語を学習した。／講師：高山芳樹（東京学芸大学教授）／搭乗員役：陣内智則（お笑い芸人）、小林きな子（女優）、瀬戸利樹（俳優）／アンドロイド役：アナンダ・ジェイコブズ、カイル・カード／テキスト発行／青少年・教育番組部、NED

『えいごであそぼ with Orton』

月～金 6:45～6:55
㊂月～金 17:10～17:20

第1回17.4.3／4～7歳を対象とした英語番組。アルファベットを読むときに出る「えいごの音」を題材とした実験装置を開発。舌・唇・あごなどの動きを視覚化し、英語の発音を子どもたちに分かりやすく伝える番組。18年度は、俳句やアカペラなど多彩な表現を用いた新コーナーを新設した。／出演：厚切りジェイソン、村山輝星、山田羽久利、三雲咲空ほか／青少年・教育番組部、NED

『えいごでがんこちゃん』

金 9:10～9:15

第1回15.10.9／小学1～2年生向けの特別活動向け番組。『ざわざわ森のがんこちゃん』の姉妹番組。英語しか話せないペンギンの少年・リアンと、がんこちゃんたちとの交流を通して、「違い」を認める心を育み、楽しい異文化コミュニケーション体験へといざなった。／脚本：押川理佐／音楽：比呂公一／声の出演：根本圭子、レニー・ハートほか／人形操演：川口英子、佐久間治ほか／

人形美術: スタジオ・ノーヴァ／動画配信／青少年・教育番組部

『エイゴビート』

(前期) 木 9:55~10:05

(後期) 金 15:45~15:55

第1回17.4.6／英語のリズムを耳と体で感じる、小学3~4年生向けの英語教育番組。ドラマやゲームなど4つのコーナーで、短い英語表現をビートに乗せて紹介した。ドラマの舞台は、小学校の教室。番組キャラクター「ランディ」がビートに乗せて英語を話し始めると、クラスメートや先生がビートに合わせて英語を話し始める。身近な場面から英語に親しむ内容とした。／出演: 栗原類(タレント)ほか／青少年・教育番組部, NED

『おかあさんといっしょ』

月~土 8:00~ 8:24

②月~金 16:20~16:44

再土 17:00~17:24

第1回59.10.5／2~4歳児の知的、感覚的、身体的な発達を助けることをねらいとしたセグメント形式の幼児向けバラエティー。お兄さん、お姉さんの歌のコーナー、ぬいぐるみ人形劇「ガラピコぶ〜」、幼児参加の体操コーナーなどを中心に構成。枠内特集では、お兄さんお姉さんたちが沖縄の自然や文化とふれあい、伝統芸能にも挑戦した。土曜には、親子遊びや地方でのファミリーコンサートの様子を伝えた。／出演: 花田ゆういちろう、小野あつこ、小林よしひさ、上原りさ、ほか／青少年・教育番組部, NED

『おしりたんてい』 新

土 9:00~ 9:20

第1回18.5.3／「iform、においますね」「どんな事件も プツッとかいけつ いたします！」などユーモラスな独特的の決め台詞で、累計300万部超の大ヒット児童書のアニメ化作品。ゴールデンウイークと夏休みに特集放送した後、12月1日よりレギュラー放送に。／声の出演: 三瓶由布子、齋藤彩夏ほか／展開戦略推進部, NEP

『お伝(つた)と伝(でん)じろう』

(前期) 月 9:10~ 9:20

第1回13.4.8／小学3~6年生の国語番組。日常の中で「あれ? 何かおかしいな」と感じるやり取りを、謎のコンビ「お伝と伝じろう」がドラ

マ仕立てで見せ、どうしたら伝わるのかを子どもたちに考えさせてすることでコミュニケーションスキルを学んだ。／出演: レ・ロマネスク、越富幹人、丹羽絵理香、阿部考将、宍戸美和公ほか／動画配信／青少年・教育番組部, NED

『おとうさんといっしょ ミニ～レオレオれーるうえい～』

金 15:55~16:00

第1回13.4.6／BSプレミアム『おとうさんといっしょ』のミニ番組。故障ばかりの蒸気機関車が自慢の鉄道会社レオレオれーるうえいを舞台にした、歌あり笑いありのミニ番組。レオでつコンサートでは、大勢の友達の前で、シュッシュ、ポップ、たいせい、ゆめ、パンタン駅長が歌と踊りを披露。そのほかに、シュッシュとポップの漫才や全員で挑戦するゲームコーナーもあった。／出演: 柳原哲也、野口かおる、木戸大聖、竹内夢、岩崎ひろし、ほか／青少年・教育番組部, NED

『オトッペ』

月~金 8:40~ 8:45

②月~金 17:55~18:00

再日 7:40~ 7:50

第1回17.4.3／身の回りの音への興味を高める幼児向けアニメ。DJを目指す少女と音が実体化した生き物・オトッペが活躍。実際に音を録音してキャラクターを作り出すスマートフォンアプリとの連動番組。民間4社との国内共同制作。／青少年・教育番組部, NED, 博報堂, 博報堂アイスタジオ, ロボット

『オドモTV』 新

土 19:45~19:55

②土 6:40~ 6:50

第1回18.4.7／子どもが作ったおはなしや絵、おもしろ写真や動画などを視聴者から募集。思わず笑ってしまうような、子どもの自由でむくな発想に、映画プロデューサー・作家の川村元気、演出振付家のMIKIKO、メディアアーティストの真鍋大度ら当代屈指のクリエーターたちが真剣に向き合い、コンテンツに仕上げた。／出演: 森山未來、岩井秀人、前野健太、ELEVENPLAY、佐藤オオキ、が〜まるちょば、田根剛、長谷川在佑、高瀬耕造・鎌倉千秋・鈴木奈穂子アナほか／青少年・教育番組部, NEP

『おはなしのくに』

月 9:00～ 9:10

第1回90.4.2／幼稚園・保育所・小学1～3年生向けの国語番組。日本や世界の名作を、語り手が表情豊かに語る「語り聞かせ」の番組で、子どもたちの想像力を養い、読書習慣を育むことをねらった。18年度は17年度に引き続き、日本の定番の昔話を3本制作。／出演：早見あかり、友近、塚地武雅ほか／動画配信／青少年・教育番組部

『おはなしのくにクラシック』

(後期) 月 9:10～ 9:20

第1回12.4.9、最終回19.3.11／小学3～6年生向け国語番組。朗読番組『おはなしのくに』のスタイルを踏襲し、日本の古典作品の原文を朗読。その現代語訳をCGアニメに乗せて紹介したり、作品の背景を資料映像で解説したりすることで、子どもたちが古典の楽しさを味わうことをねらった。／出演：虻川美穂子（北陽）ほか／動画配信／青少年・教育番組部

『おもてなしの基礎英語』 新

月～木 22:50～23:00

②火～金 10:15～10:25

②火（4回分）1:00～ 1:40

第1回18.4.2／基礎英語レベルの表現を駆使して、海外からのゲストをおもてなしするときに役立つフレーズを紹介した。17年度まで放送した『おとの基礎英語』『しごとの基礎英語』の後継番組だが、今回は全192回の通年新作放送を敢行。都内のゲストハウスを舞台にしたミニドラマVTRとスタジオの構成。大人が楽しみながら英語の基礎を学び直せる演出を盛り込みつつ、「英語らしい表現」とその文化的な背景についてもスタジオで解説した。／講師：井上逸兵（慶應義塾大学教授）／出演：三田寛子、向井慧、ハリー杉山／VTR出演：宮崎香蓮／テキスト発行／青少年・教育番組部、NED

『おんがく ブラボー』

(前期) 水 9:50～10:00

(後期) 水 15:30～15:40

第1回15.10.7／音楽を楽しみながら学べる小学3～6年生向けの番組。毎回、音楽科の4つの分野（器楽・歌唱・音楽づくり・鑑賞）から1つテーマを取り上げ、「演奏」や「音楽の聴き方」のコツを紹介した。また、図形楽譜を使って「音楽の仕組み」を視覚的に分かりやすく伝えた。／司

会（声）：山本シュウ／出演：白鳥久美子（たんぽぽ）、富沢そら、加瀬ひなた、スギテツ／動画配信／青少年・教育番組部

『オン・マイ・ウェイ！』

(前期) 水 15:30～15:40

(後期) 水 9:20～ 9:30

第1回15.10.9、最終回19.3.13／小学5～6年生・中学生の道徳の番組。毎回、いろいろな困難に立ち向かう挑戦者たちを取り上げ、彼らが何を考え、どう行動したのかを追ったドキュメンタリー。番組の最後では、ドキュメンタリーを受けた「生き方の問い合わせ」を投げかけ、子どもたちに自分だったらどうするか？を考えもらつた。／出演：miwa／動画配信／青少年・教育番組部

『ガールズクラフト』

(前期) 月 19:45～19:50

(後期) 木 19:20～19:25

②土 10:25～10:30

第1回14.4.2／ブローチやネックレスなどの、かわいいおしゃれアイテムの作り方を紹介するクラフト番組。人気モデルのニコルが、CGキャラのラッピィの指導の下、作り方を実演する。アクセサリー作家やスタイルリストが監修役を務め、誰でも簡単に作れるように工夫を凝らした。番組ホームページやハイブリッドキャストに動画を掲載し、放送後に視聴者が作り方を“おさらい”できるサービスを提供。6月に宮城、11月に岩手で復興サポートとして公開収録を実施。／出演：ニコル、中村知子（声）／生活・食料番組部、NED

『カガクノミカタ』

(後期) 火 9:50～10:00

第1回15.3.31、最終回19.3.12／小・中学生を対象に能動的な学びに欠かせない“ふしぎ（問い合わせ）を見つける力”を育てる番組。アリの模型を作つて、足の数や体のつくりなど普段意識していないポイントを明確にし、実物と比べる中で「ふしぎ」を見つけることを促した。／ナレーション：ANI（スチャダラパー）、今井暖大／アニメーション：ヨシタケシンスケ、森下裕介／歌：やくしまるえつこ／動画配信／青少年・教育番組部

『カティカ』

(前期) 火 15:30～15:40

(後期) 水 9:50～10:00

第1回16.4.6／小学5～6年生向けの家庭科番

組。子どもたちの“生きる力を高める”ことを応援する番組で、調理・裁縫・洗濯といった分野のプロの技を伝授するほか、科学の視点も織り交ぜて暮らしにアプローチした。また、生活の中にある家庭科を実践する小学生を紹介し、子どもたちのやる気を後押しした。／出演：えんどう／声の出演：沢城みゆき／動画配信／青少年・教育番組部

『カラフル！～世界の子どもたち～』

木 9:10～ 9:25

第1回09.4.2／小学2～6年生「特活・総合・道徳」向けの教育番組。さまざまな子どもの生活や、日常の中で感じる悩みを子ども自身の一人語りでドキュメントし、「一人一人違った考えがあり、そのどれもが尊いこと」「世界にはさまざまな生き方や考え方があること」を伝えた。／動画配信／青少年・教育番組部

『考えるカラス～科学の考え方～』

(前期) 火 9:50～10:00

第1回13.3.28／小学生～中高生を主な対象とした科学教育番組。科学の「知識」ではなく「考え方」を、歌やアニメーション、観察や実験のコーナなどを交えて楽しく伝えた。／出演：蒼井優、市原尚弥／ナレーション：斎藤工、山本晃士ロバート／動画配信／青少年・教育番組部

『きかんしゃトーマス』

日 17:30～17:50

第1回12.4.8／世界的人気を誇る「きかんしゃトーマス」のテレビシリーズ。イギリスのウィルバート・オードリー牧師が、病気の息子を楽しませるために語り聞かせたお話が基になって生まれた『汽車のえほん』を原作に、最新のCGを使ってアニメーション化。架空のソードー島を舞台に、青い機関車のトーマスと仲間たちが活躍。／国際共同制作：NHK、NEP、Gullane (Thomas) Ltd.／展開戦略推進部

『基礎英語0 ～世界エイゴミッショ～』 新

土 18:50～19:00

（再）木 10:05～10:15

第1回18.4.7／簡単な英語表現を使ったミッションを子どもたちが解決していくドラマ仕立ての番組。世界の10代が参加する国際調査組織M.I.E.を舞台に、3人の子どもたちがその日の英語フレーズを駆使して奮闘する。カリキュラムは

学習指導要領に対応。「英語フレーズ」「英語を読む」「英語を聞き取る」ためのコーナーで構成した。／出演：寺嶋慎太朗、シャイリー波輝、ブランドン・ブルーほか／青少年・教育番組部、NED

『キミなら何つくる？』

月 9:30～ 9:40

第1回16.4.7／小学5～6年生向けの図工番組。毎回テーマを取り上げ、図工が大好きな3人組が、自分の思いを込めた三者三様の作品を作っていく。決まった「正解」がない中で、自分の思いを表すための「発想・構想」の過程を大切に伝えた。また、技術的なポイントも紹介したほか、自分を表現する楽しさや友達の作品を鑑賞する楽しさ、作品を通して自分も相手も認め合える図工のすばらしさも伝えた。／出演：COWCOW、千野羽舞／声の出演：樋口太陽／動画配信／青少年・教育番組部

『キャラとおたまじやくし島』

E 月 10:15～10:20

（再）木 5:55～ 6:00

(後期) G (再)月 3:55～ 4:00, 10:10～10:15

（再）土 14:55～15:00

第1回18.4.2／人と異なる個性によりコミュニケーションに不安を抱え、存在意義や居場所を見失っている子どもたちに「自分の本当の魅力=生きる力」を見いだしてほしい。この番組は、視聴者がわくわくする物語に引き込まれるうちに、おのずと生きることの喜び、共生への関心を高めていくファンタジックなアニメーション冒険譚。発達障害、聴覚障害など、ユニークな個性をモチーフにした楽器動物たちが登場し、音楽やアートなど、彼らなりの豊かな表現力や、きらりと輝く個性で物語をカラフルに彩った。／コンテンツ開発センター、NED

『きょうの健康』

月～木 20:30～20:45

（再）月～木 13:35～13:50

第1回67.4.3／健康・医学の最新情報を医師や専門家が解説。18年度は、10代・20代の若者の体の悩みに答える「解決！体と心のお悩み相談」を新設した。著名人の闘病記や健康法を聞く「あとの人の健康法」、最先端トピックスを取り上げる「メディカルジャーナル」は継続。／出演：黒沢保裕アナ、岩田まこ都／テキスト発行／科学・環境番

組部, NED

『きょうの料理』

E 月～木 21:00～21:25

（毎）月～木 11:00～11:25

G 金 10:15～10:40

第1回57.11.4／18年度で放送61周年。日々の献立作りに役立つさまざまなレシピを、土井善晴、栗原はるみなど著名な料理研究家や料理人を講師陣に迎えてスタジオで紹介。また、18年度は地域の食材を生かして新たに「っぽんの味」を生み出す「つくろう！にっぽんの味47」、地方に息づく郷土料理を紹介する「藤岡弘、ふるさといただきます。」など日本全国の豊かな食材と食文化に目を向けた企画を発信。さらに月1回の「生放送COOK9」では日本在住の外国人シェフが国際色あふれる料理を披露。併せて視聴者からTwitterを募り放送で紹介する視聴者参加型の演出を取り入れた。／司会：後藤繁榮・柘植恵水・稲塚貴一・岩槻里子・北郷三穂子アナ、谷原章介、アンドレア・ポンピリオ／テキスト発行／生活・食料番組部、大阪局、NED、NPN

『きょうの料理ビギナーズ』

E 月～木 21:25～21:30

（毎）月～木 11:25～11:30

G 月～木 10:40～10:45

第1回07.4.2／『きょうの料理』放送50年を記念に開始。料理の初心者向けにアニメーションのキャラクター・高木ハツ江が、料理の基本やコツを紹介。18年度はビギナーズのニーズを意識して、テーマもレシピも充実させた。特に「はじめての和食」「季節野菜」「定番煮物」など視聴者ニーズをねらったシリーズを重点的に制作した。年間3回企画シリーズとして有名シェフを監修にして「中国料理」「洋食」「和食」シリーズを試みた。／ナレーション：佐久間レイ／テキスト発行／生活・食料番組部、NED

『銀河銭湯パンタくん』

金 9:15～ 9:25

第1回13.4.12／小学1～2年生の道徳授業向けの人形劇。未来でありながら昭和のような日本を舞台に、銭湯「銀河ノ湯」の息子・パンタが仲間の宇宙人・パンキチとさまざまな騒動を起こす。学習指導要領に新たに加わった低学年の道徳のねらいを踏まえた番組を制作。／脚本：角田貴志／音楽：竹内信次／声の出演：平尾明香、高木渉ほか

／人形操演：友松正人、川口英子ほか／人形美術：スタジオ・ノーヴァ／動画配信／青少年・教育番組部

『クラシック音楽館』

（最終週を除く）日 21:00～23:00

第1回13.4.7／N響定期公演を中心に、国内外のオーケストラによる注目の演奏会を届ける本格的な音楽芸術鑑賞番組。ベルリン・フィルやウイーン・フィル、オーケストラ・アンサンブル金沢、東京交響楽団などを取り上げた。「NHK音楽祭」や「NHKバレエの饗（きょう）宴2018」など、NHKの主催イベントも紹介。また、枠内企画としてサヴァリッシュ、マタチッチらが出演したアーカイブス映像で構成した「N響 伝説の名演奏」などを随時放送した。／案内人：MARO（N響第1コンサートマスター・篠崎史紀）／音楽・伝統芸能番組部

『グレーテルのかまど second season』

月 22:00～22:24

（毎）月 10:25～10:49

第1回16.4.4／スイーツにまつわる心温まる物語を紹介する番組。毎回1つのスイーツについて、その菓子にゆかりある人物や場所の物語を、スタジオはオリジナルレシピやアレンジを紹介した。18年度は「ダイアナ妃のブレッド&バタープディング」や「Dガールズのドーナツ」など、従来取り扱わなかった著名人にまつわるお菓子やその歴史をひもとく海外取材特集にも取り組み、特集番組にも展開。／出演：瀬戸康史／ナレーション：キムラ緑子／生活・食料番組部、NED

『芸人先生』 新

（4～7月）月 23:00～23:29

（毎）土 1:00～ 1:29

第1回18.4.2、最終回18.7.30／漫才、コントは「究極のコミュニケーション術」であり「ビジネスの現場で使える○○」をテーマに展開。日本を代表するさまざまな業種の企業に芸人が赴き、己の話芸、発想術をビジネスに置き換え特別講義を行った。毎回カリスマ営業コンサルタントの和田裕美氏を解説に置くことにより「真に社会で役立つスキル」であることを証明してきた。／解説：和田裕美／ナレーション：桜井玲香（乃木坂46）／コンテンツ開発センター、NEP

『ゲームシェイカーズ』

土 18:25～18:48

第1回18.4.7、最終回18.9.29／Eテレで17.6.7～11.22に放送した番組の再放送。中学生と人気ラッパーのゲーム会社「ゲームシェイカーズ」が巻き起こす奇想天外ハイテンション・コメディー。（全25回）／展開戦略推進部

『ゲームシェイカーズ シーズン2』 新

金 19:25～19:48

第1回18.12.7、最終回19.4.19／中学生と人気ラッパーのゲーム会社「ゲームシェイカーズ」が巻き起こす奇想天外ハイテンション・コメディー。（全20回）／展開戦略推進部

『ゴー！ゴー！キッチン戦隊クックルン』

月～金 17:45～17:55

第1回15.3.30／キッチン戦隊クックルンとなつた3人の小学生、アズキ・マロン・茶太郎が、地球を狙うイジワルな悪の軍団・ダークイーターズに立ち向かう。怪人を倒す必殺技は、料理を作つて食べることで放たれる「まんぷくビーム」だ。ユーモアたっぷりのアニメとスタジオで、料理の楽しさや「食」の知識を伝えた。／出演：土屋希乃、aira・サマーへイズ、盛永晶月ほか／青少年・教育番組部、NED

『こころの時代～宗教・人生～』

日 5:00～ 6:00

㊂土 13:00～14:00

第1回82.4.11／さまざまな宗教が説く人の生き方や、大きな困難を乗り越えた人の言葉を手がかりに、心の在りようを深く模索するインタビュー中心の番組。仏教やキリスト教、イスラム教、神道などの宗教関係者はもとより、作家、詩人、ミュージシャン、俳優、医師、歌人など、現代の苦悩と向き合う人々に独自の人生観を聞いた。前期には、月1×6回「シリーズ マンダラと生きる」（出演：正木晃・宗教学者 聞き手：渡邊あゆみアナ）を放送。／文化・福祉番組部、大阪局、NPN

『ココロ部！』

金 9:40～ 9:50

第1回15.4.10／小学5～6年生・中学生向けの道德番組。「ココロ部」のコジマが、人生の選択を迫られるピンチに遭遇し、どう対処すればいいかを同じ部員のワタベと話し合いながら、自分の

生き方について考えていくシチュエーションドラマ。毎回、結論を出さずに終わることで、教室の生徒たちに自分がったらどうするか？ を考えてもらう機会を作った。相手の気持ちを想像する力、場に応じてより良い関係性を築く力を育むことをねらいとした。／出演：児嶋一哉・渡部建（アンジャッシュ）／声の出演：玄田哲章／動画配信／青少年・教育番組部

『ごちそんぐDJ』

月 19:50～19:55

㊂土 6:35～ 6:40

第1回14.3.29／食の楽しみをラップで伝える『ごちそんぐDJ』。18年度は「食いモンドウ～ピーマン～」「食いモンドウ～なんじゃこりゃ～」「切り干しバインミー」「ソイビシソワーズ」「ねりもの1000年～ちくわコッペ～」「ねりもの1000年～すり美～」「パセリが主役のジェノパソース」を制作、放送した。3月10日には、「ふるさとの食にっぽんの食」全国フェスティバル”にライブ出演。／出演：DJみそしるとMCごはん、ほか／展開戦略推進部、NED

『古典芸能への招待』

E （最終）日 21:00～23:00

BS 4 K 月 20:00～22:00

㊂月 10:00～12:00

第1回13.4.28／能狂言・文楽・歌舞伎の名舞台を2時間じっくり楽しむ番組。能：友枝昭世「卒都婆小町」、歌舞伎：松本白鸚「仮名手本忠臣蔵 祇園一力茶屋の場」ほか。／案内：牛田茉友アナほか／音楽・伝統芸能番組部、大阪局、NEP、NPN

『ことばドリル』

月 9:20～ 9:30

第1回14.4.7／小学1～2年生向けの国語番組。「初歩の読み・書き」を、劇団ヨーロッパ企画のコント劇を通して楽しく学んだ。さらに番組と連動したドリル（ゲームやクイズ）に取り組むことで、文法や文章表現といった「言語ルール」をしっかりと身に付けてもらうことをねらった。／出演：ヨーロッパ企画／声の出演・歌：かとうけんそう／動画配信／青少年・教育番組部

『子ども安全リアル・ストーリー』 新

（前期）月 15:30～15:40

第1回18.4.9／子どもたちに自分の身を守る方

法を分かりやすく伝える番組。実際に起きたケースを織り交ぜ、再現ドラマで紹介。リアルなドラマで体感しながら、どういうことが危険につながるのか、何に気をつければ未然に防止できるのか、分かりやすく解説した。／出演：芦田愛菜、IKKAN／動画配信／青少年・教育番組部

『こども手話ウイークリー』

日 17:50～18:00

第1回98.4.10／聴覚に障害のある子どもたちを対象とした番組。手話と映像を中心に難しいニュースを子どもたちにも分かりやすく伝えたほか、身近な暮らしの問題や地域で活躍する子どもたちの取り組みを紹介するなど見ている人たちの関心を引く内容を放送した。キャスターはいずれもろう者。／出演：河合祐三子、工藤咲子／テレビニュース部

『コノマチ☆リサーチ』

水 9:10～ 9:20

第1回17.4.5／小学3年生向けの社会科番組。架空のまちを舞台に、漫画家のハジメと宇宙人のズビが、まちに出かけ、地域の特徴や働く人びとの姿を調べてイラストや地図を作り、まとめる。初めての社会科学習の手本として浸透。／出演：岸田メル、久野美咲（声）／動画配信／青少年・教育番組部

『コレナンデ サンデー』 新

日 7:00～ 7:10

第1回18.4.8／雑貨店を舞台にした子ども向け音楽パペットバラエティー「コレナンデ商会」の日曜版。「コレナンデ商会」で制作するバラエティー豊かな楽曲をふんだんに盛り込み、サンデー独自のコンテンツも合わせて紹介した。／出演：川平慈英、えなりかずき、吉木りさ、北村岳子、阿澄佳奈ほか／音楽：塩谷哲／アートディレクション：藤枝リュウジ、ミロコマチコ／青少年・教育番組部、NED

『コレナンデ商会』

月～金 7:35～ 7:45

再火 17:35～17:45

第1回16.4.4／人形と人間が出演する子ども向け「音楽パペットバラエティー」。たくさんのモノがあふれかえる雑貨店を舞台に、ユーモアたっぷりの物語と、物語にちなんだ歌が紹介される。見れば、「これなんで？」と子どもたちがつい

い聞きたくなる。モノへの興味と、世界各国の音楽・リズムを楽しく伝える番組。／出演：川平慈英、えなりかずき、吉木りさ、北村岳子、阿澄佳奈ほか／音楽：塩谷哲／アートディレクション：藤枝リュウジ、ミロコマチコ／青少年・教育番組部、NED

『サイエンスZERO』

日 23:30～ 0:00

再土 11:00～11:30

第1回03.4.9／日本唯一のウイークリー本格科学番組。18年度は「iPS細胞・初の臨床応用へ」「ハダカデバネズミ」「量子暗号」など、タイムリーで最先端な話題の科学テーマを深く、分かりやすい演出で制作した。また「洞窟探検」や「山城探し」などアドベンチャー色が強いテーマにも挑戦。ワクワク！体感！できるテーマを扱うことで、新たな視聴者層を取り込んだ。／司会：小島瑠璃子、森田洋平ほか／科学・環境番組部

『さんすう刑事ゼロ』

月 9:50～10:00

第1回13.4.8／小学4～6年生の算数の番組。「さんすう課」に属するベテラン刑事・ゼロと新人刑事・イチが、算数を使って事件を解決するミステリードラマ。算数は机上の無味乾燥なものではなく、身の回りの物の中にあふれていて、日常の生活に役立つものだと伝えることで、算数に親しみを持ってもらう。毎回「事件の謎を解く」というスタイルを探ることで、子どもたちの学習への意欲をかきたてた。／出演：モロ師岡、加藤慶祐ほか／動画配信／青少年・教育番組部

『さんすう犬ワン』

月 9:40～ 9:50

第1回14.4.7／小学1～3年生の算数の番組。算数がとても得意な警察犬「さんすう犬」ワンが、街のお困りごとを解決する痛快コメディードラマ。算数を悪用してトラブルを引き起こす謎の怪人・カズラーを、さんすう交番の仲間とワンが算数の力でやっつける。カズラーの引き起こすトラブルは、数の数え方や測り方、計算のしかたなど、実際によくある間違い。子どもたちは、この間違いを一緒に解決していく中で、算数の本質的な考え方を学ぶ。算数と初めて出会う子どもたちに算数の楽しさを伝えた。／出演：スギちゃん、伊藤梨沙子、森大ほか／声の出演：小林ゆう、千葉繁／動画配信／青少年・教育番組部

『しぜんとあそぼ』

火 15:45~16:00

(隔週) 金 10:00~10:15

第1回90.4.4／幼児向けの自然・環境番組。さまざまな生き物の表情や生態をじっくり見せることによって、自然界の営みの不思議さや、生命のすばらしさを身近に感じとつてもらうのがねらい。18年度はこれまで制作した中からアーカイブス放送。／青少年・教育番組部, NED

『視点・論点』

E 月～水 13:50~14:00

G 金 3:50~ 4:00

第1回91.10.7／政治や経済から文化まで、さまざまなテーマを専門家や有識者がみずから語るオピニオン番組。各界の第一人者はもちろん、新進気鋭の論者の招へいにも努め、18年度は、「平成の終わりに」というシリーズで、社会の移り変わりとこれからの課題を取り上げた。／「日本発のiPS細胞技術を世界に」(山中伸弥 10.1), 「21世紀の世界と国際秩序の行方」(小和田恵 1.7), 「所有者不明の土地をどうするか～鳥取県日南町の取り組みから～」(片野洋平 1.29)／解説委員室

『しまった！～情報活用スキルアップ～』

木 9:35~ 9:45

第1回16.10.13／小学4～6年生・中学生向け総合学習番組。調べ学習に欠かせない情報活用能力を、「調べる」「まとめる」「伝える」の観点で分け、それぞれのスキルを高めた。また、子役の「しまった隊」の活動を追った。／出演：デーモン閣下／ナレーター：玉川砂記子／動画配信／青少年・教育番組部

『シャキーン！』

月～金 7:00~ 7:15

第1回08.3.31／登校前の小学生をシャキーン！と元気に目覚めさせる番組。「シャキーン！放送局」から、めいちゃん、ジュモクさん、ネコッパチ、モモエが、「ものの見方を変える」をテーマに、クイズ、歌、アニメなどさまざまなコーナーを放送した。／出演：片桐仁、やついいちろう、高橋萌衣、松田杏咲ほか／青少年・教育番組部, NED

『週間手話ニュース』

土 11:40~12:00

第1回95.4.8／聴覚に障害のある人などに向

1週間のニュースのエッセンスを伝える番組。台風などの災害時は、内容を大幅に変更して伝えたほか、防災報道にも力を入れた。また、図表を使った解説など、演出にも工夫を凝らした。2人のろう者のキャスターが出演し、交代で担当。／出演：小野広祐ほか／テレビニュース部

『#ジューダイ』

木 19:25~19:49

金 0:25~ 0:49

第1回17.4.6／全国の10代の熱い現場に突撃するロケ番組。部活や大学訪問、10代の流行最先端、お悩み相談室などの企画で10代のリアルに追つた。／MC：ヒヤダイン（音楽クリエーター）、ペえ（原宿カリスマ店員、タレント）／文化・福祉番組部

『趣味どきっ！』

E 月～水 21:30~21:55

金 11:30~11:55

G 水・木 10:15~10:40

第1回15.3.30／視聴者の暮らしを豊かに彩る趣味の数々を1テーマにつき、2か月8本シリーズ（例外あり）で紹介する番組。趣味の多様化に合わせ、さまざまなテーマを取り上げた。「毎日さかな生活」「カラダ喜ぶベジらいふ」などライフスタイルの提案シリーズや、「自律神経セルフケア術」「続・体が硬い人のための柔軟講座」など健康情報、人気の「茶の湯」では表千家を、ほかに「スマホ」などの定番講座など。／テキスト発行／生活・食料番組部、大阪局、京都局、NED, NPN

『趣味の園芸』

日 8:30~ 8:55

金 10:25~10:50

木 12:30~12:55

第1回67.4.8／季節の草花、花木などをテーマに栽培テクニックを紹介。「バラと暮らす12か月」を月1回のシリーズで放送。講師に河合伸志を迎える、ファンの多いバラ栽培のこつや楽しみ方を年間を通して詳しく伝えた。11月には、台湾・台中市で行われた花博の会場から、コチョウランをテーマに公開収録で伝えた。ほかに「花遊美」、「世界がときめく にっぽんのバラ」など。／ナビゲーター：三上真史、中越典子／テキスト発行／生活・食料番組部、NED, NPN

『趣味の園芸 京も一日陽だまり屋』

日 8:25～ 8:30
 ㊂火 0:55～ 1:00
 ㊂木 12:25～12:30

第1回16.4.3／花と緑を暮らしに取り入れる楽しさを伝える園芸小話番組。京都の路地裏にある架空の園芸店を舞台とし、店内で売られている実物の植物とペーパーサート（紙人形）の登場人物を組み合わせた1話完結の物語。植物を巡る客と店主の物語の中に園芸知識を織り交ぜて紹介。／ペーパーサート操演および声の出演：劇団ヨーロッパ企画／テキスト発行／生活・食料番組部、NED

『趣味の園芸 やさいの時間』

E 日 8:00～ 8:24
 ㊂木 12:00～12:24
 G 月 10:15～10:39

第1回08.4.4／1年を通して野菜作りを楽しく伝える趣味実用番組。原則月の第1・3週は「太陽のベジ・ガーデン」で畑（地植え）の栽培、第2・4週は「満里奈の毎日プランター！」でプランター栽培を紹介。植え付けから収穫までを、番組で栽培している野菜で失敗例も含めリアルに伝えた。春から夏のミニコーナー「農家1年生 山田さんの畠日記」（全7回）では、茨城県石岡市の若手農家に有機栽培の具体的な手法を取材。通常で取材を続けて2月に29分の特集を放送した。／「ベジ・ガーデン」出演：杉浦太陽、長沢裕、川瀬良子、講師：藤田智、語り：宮島史年／「プランター」出演：渡辺満里奈、講師：深町貴子、語り：山口由里子／テキスト発行／生活・食料番組部、NED

『将棋フォーカス』

日 10:00～10:30
 ㊂木 15:00～15:30

第1回12.4.8／棋力向上のための講座と将棋界のさまざまな話題を特集として紹介する総合将棋情報番組。前半は現役棋士を講師に迎えての「将棋講座」。後半では将棋界のタイムリーな話題を毎週紹介した。／講師：佐藤紳哉七段（4～9月）、深浦康市九段（10～3月）／司会：伊藤かりん（乃木坂46）、中村太地七段、山崎隆之八段／テキスト発行／文化・福祉番組部、NED

『新・ざわざわ森のがんこちゃん』

金 9:00～ 9:10

第1回15.10.9／幼稚園・保育所・小学1年生向

けの道徳番組。「規格外」の1年生、恐竜のがんこちゃんと仲間たちが巻き起こす珍騒動や葛藤を通して、道徳的テーマを感じ取ってもらう。／脚本：押川理佐、赤尾でこ／音楽：比呂公一／声の出演：根本圭子、野沢雅子ほか／人形操演：川口英子、清水正子ほか／人形美術：スタジオ・ノーヴァ／動画配信／青少年・教育番組部

『新世代が解く！ニッポンのジレンマ』

（月1回）日 0:00～ 1:00

第1回12.1.1、最終回19.3.31／原則毎月最終土曜深夜に送る新世代討論。ニッポンの閉塞感を壊し、建設的な議論を行うとともに若者のリアルな声を届けた。／「今大学って？学問ってナンだ？@広島大学」（4.29）、「人生100年」のジレンマ大研究」（5.27）、「お金もうけのジレンマ～新世代の資本主義論～」（7.1）、「“コミュ力”のジレンマ 大研究」（7.29）、「世代論のジレンマ大研究」（9.30）、「プライバシーのジレンマ大研究」（10.28）、特別編「五木寛之×古市 いまジレンマを語る」（11.25）、元日SP2019「“コスパ社会”を越えて@渋谷」（1.1）、「精神科医は見た！ “コスパ社会”のジレンマ」（2.24）、「見せかけの対話を越えて～言葉は届いているか～」（3.31）／MC：古市憲寿、赤木野々花アナ／コンテンツ開発センター、NEP

『すイエンサー』

火 19:25～19:50

㊂土 10:00～10:25

第1回09.3.31／一見難しそうな課題にリポーターの「すイエンサーラーズ」が体当たりで挑戦する番組。テーマは料理や運動、オシャレなどさまざま。科学の考え方方が解決へのカギとなる。各地の名所や特産を題材に地方公開収録も実施。／出演：いとうあさこ、横山だいすけ、伊吹吾郎、麻倉もも、雨宮天、夏川椎菜、すイエンサーラーズほか／科学・環境番組部、NED

『スクール・オブ・ロック』 新

金 19:25～19:48

第1回18.6.8、最終回18.11.30／大ヒット映画「スクール・オブ・ロック」をTVシリーズドラマ化！ スターになる夢をあきらめた元バンドマンがひょんなことから名門進学校の教師に。規律を守る生徒たちを前に、ロック魂全開の破天荒な授業を始める。（全25話）／展開戦略推進部

『すくすく子育て』

土 21:00~21:29

㊂金 12:00~12:29

第1回03.4.11／育児ビギナーのパパ・ママに基本的な育児情報を提供する番組。0～6歳児の親を対象に、「母乳とミルク」「がまんって大事なの?」「はじめての習い事」「専業主婦のモヤモヤ」などのテーマについて、視聴者から寄せられた疑問・悩みに答えた。／出演：優木まおみ、山根良顕（アンガールズ）／青少年・教育番組部、NED

『すてきにハンドメイド』

E 木 21:30~21:54

㊂木 11:30~11:54

G 火 10:15~10:39

第1回10.3.31／編み物、ソーイング、刺しゅうなど「ハンドメイド」の楽しさを伝える番組。国内外で活躍する講師が、番組のためのオリジナルで考えた作品を紹介。手芸用品店などの材料のほか、家で余ってしまっているボタンや、段ボール、牛乳パックなど身近な素材を活用した作品も紹介。東京と大阪から多彩な出演者で放送した。11月には、岩手県大槌町で復興サポートとして公開収録を実施。1月は、番組尺を22分に短縮し、残り2分でEテレ60年を記念した、キルト展特別企画「絵本キルト」の制作の裏側を紹介した。／司会：洋輔、東尾理子、渡邊佐和子アナ／出演：宮川花子、奥野史子ほか／テキスト発行／生活・食料番組部、大阪局、NED、NPN

『ストレッチマン・ゴールド』 新

(後期) 木 9:00~ 9:10

㊂水 15:30~15:40

第1回18.10.11／特別支援（養護）教育向け番組“ストレッチマン・シリーズ”的新番組。『ストレッチマン・ゴールド』では、学校に現れる怪人をストレッチ体操で倒す対決コーナーに加え、手洗い・片づけ・着替え・トイレの使い方など、社会生活に必要なスキルを、毎回一つずつ紹介。また、生活スキルを身に付けるための体づくりにつながる遊びも紹介した。／出演：結城洋平、宇仁菅真、生駒里奈／動画配信／青少年・教育番組部

『ストレッチマンV（ファイブ）』

(前期) 木 9:00~ 9:10

第1回13.4.11／特別支援（養護）教育向け番組“ストレッチマン・シリーズ”。『ストレッチマンV』では、個性豊かな5人のストレッチマンが活

躍。全国の特別支援学校を訪ね、子どもたちとふれあいながらストレッチ体操をし、それぞれの特技を生かして、学校の先生ふんする怪人と戦った。また「感覚運動遊び」のコーナーでは、身近な道具や体を使って簡単にできる遊びを紹介した。／出演：ちゅうえい、ISOPP、森圭一郎、谷口洋行、春名風花／動画配信／青少年・教育番組部

『スマイル！』

(前期) 水 9:00~ 9:10

第1回12.4.12／特別支援教育・学級活動のための番組。学習の基礎的なところでつまずきがあつたり、人間関係のトラブルを抱えやすいなどの特性がある小学校低学年の子どもたちが主な対象。ソーシャルスキル（社会技能）やコミュニケーションスキル（対人関係を円滑に進める技術）を扱うミニドラマやアニメ、そして目や耳のトレーニングとなるクイズなどで構成し、楽しみながら必要なスキルを身に付けられるようにした。／出演：関太、小川麻琴、相模翔馬、池戸優音／声の出演：中津真莉子、長嶝高士／動画配信／青少年・教育番組部

『世界の哲学者に人生相談』 新

(前期) 木 23:00~23:29

第1回18.4.5、最終回18.9.20／視聴者から寄せられた身近なお悩みを世界の哲学者の考え方で解決する教養バラエティー番組。スタジオにはゲストを3名迎え、トークを展開しながら、思いもよらない考え方や、物事の本質に迫っていく。思考実験やゲストのお悩みに答えるコーナーも設けた。／MC：高田純次／専門家：小川仁志（山口大学准教授）／ナレーション：守本奈実アナ／コンテンツ開発センター、NEP

『世界へ発信！SNS英語術』 新

木 23:30~23:55

㊂金 10:25~10:50

㊂土 6:00~ 6:25

第1回18.4.5／TwitterやInstagramなどのSNSに英語で投稿されるツイート文章を紹介し、英語表現や外国文化を学ぶ語学教養番組。社会問題から最新の流行まで、毎回のテーマとなる#（ハッシュタグ）を取り上げた。番組後半では、来日した海外スターへのインタビューから生きた英語を学んだ。パートナー、解説、講師は、週替わりのレギュラー出演。／出演：加藤綾子、G・カズオ・ペニヤ、ヒデ（ペナルティ）、ゴリ（ガレッジ

セール)／SNS解説：佐々木俊尚，古田大輔，塚越健司／英語講師：鳥飼玖美子，内藤陽介／青少年・教育番組部，NED

『先人たちの底力 知恵泉（ちえいず）』

火 22:00～22:44
㊂火 12:00～12:44

第1回13.4.2／歴史上の人物が目前の課題や困難を克服するときに發揮したさまざまな知恵を、現代の第一線で活躍中のプロフェッショナル＝「仕事人」が読み解いていく歴史番組。四代目店主・新井秀和アナウンサーがユーモアを交えた仕切りで、仕事人の話を引き出し、居酒屋セットでのトークを盛り上げた。テーマは「丹下健三」「徳川慶喜」「井深大」「安藤百福」など。／司会：新井秀和アナ／文化・福祉番組部，NED

『ダイアモンド博士の“ヒトの秘密”』

金 21:00～21:29

第1回18.10.5，最終回18.12.28／世界的ベストセラー『銃・病原菌・鉄』で知られる進化生物学者ジャレド・ダイアモンド博士が、アメリカ・ロサンゼルスで、若者向けに行った特別授業をシリーズ化。ヒトと動物の違いと共に注目し、言語やアートの本質、夫婦の不思議、そして、なぜ人間の間で格差が広がってしまったのかを考えることによって、環境破壊や、戦争と大量虐殺など人間が抱えている問題について、解き明かしていく。18.1.5～3.23のアンコール放送を12本と、最終回の質問スペシャルを合わせた全13回。日本人の若者から博士への質問を応募、それを基に直接対話をしてもらった。／コンテンツ開発センター

『大科学実験』

(後期) 金 15:30～15:40

第1回10.3.31／思わず見入ってしまう大規模な実験をスタイリッシュな映像で描く科学教育番組。NHKの撮影技術を駆使して決定的瞬間を撮影。自然の法則や科学の知識を実験によって検証した。／国際共同制作／一部動画配信／青少年・教育番組部，NED

『旅するイタリア語』

火 0:00～ 0:25
㊂水 6:00～ 6:25

第1回16.10.4／前期は17年度の再放送で、後期は新作。後期は、旅をしながら現地の言葉を学ぶシリーズの第3弾で、イタリアのデザインやアーティストが大好きという俳優の田辺誠一さんが、イタリア語教師のマッテオ・インゼオさんをパートナーに、ミラノとトリノなど北イタリアを巡った。ミニコーナーとして、観光案内などには載らないディープなイタリア文化を探る「ウナルトラ・イタリア」を月1回放送。／出演：田辺誠一（俳優）、マッテオ・インゼオ（イタリア語教師）／監修：京藤好男（慶應義塾大学非常勤講師）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

トが大好きという俳優の田辺誠一さんが、イタリア語教師のマッテオ・インゼオさんをパートナーに、ミラノとトリノなど北イタリアを巡った。ミニコーナーとして、観光案内などには載らないディープなイタリア文化を探る「ウナルトラ・イタリア」を月1回放送。／出演：田辺誠一（俳優）、マッテオ・インゼオ（イタリア語教師）／監修：京藤好男（慶應義塾大学非常勤講師）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『旅するスペイン語』

水 0:25～ 0:50
㊂火 6:00～ 6:25

第1回16.10.5／前期は17年度の再放送で、後期は新作。後期はシリーズの第3弾で、旅人は俳優の竹財輝之助さん。舞台は旅のパートナー、ジン・タイラさんが暮らすカナリア諸島。ジンさんの家にホームステイをしたり、3つの島を回って火山や砂丘など大自然の魅力を堪能しながらスペイン語を学んだ。毎月最終週は復習回で、竹財さんが旅で身に付けたスペイン語を駆使して自力でミッションを達成するまでのドキュメントを放送した。／出演：竹財輝之助（俳優）、ジン・タイラ（建築家）／監修：西村君代（上智大学教授）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『旅するドイツ語』

月 23:30～23:55
㊂木 5:30～ 5:55

第1回16.10.3／前期は17年度の再放送で、後期は新作。後期は、旅をしながらドイツ語を学ぶシリーズの第3弾で、俳優の前川泰之さんが、通訳のラブシュ麻衣さんをパートナーに、南ドイツの町・ミュンヘンや、オーストリアのザルツブルクなどを旅した。モーツアルトとベートーベンが登場するアニメで文法を解説。4回に1回は復習回で、前川さんがドイツ語を使って、与えられたミッションを独力で達成するというコーナーを放送した。／出演：前川泰之（俳優）、ラブシュ麻衣（通訳）／監修：太田達也（南山大学教授）／テキスト発行／青少年・教育番組部，NED

『旅するフランス語』

水 0:00～ 0:25
㊂月 6:00～ 6:25

第1回16.10.5／前期は17年度の再放送で、後期は新作。後期は、旅をしながら現地の言葉を学ぶ第3弾で、旅人は俳優の黒木華さん。パリとリヨン

ンを舞台に、美食の旅をしながらフランス語を学んだ。また、料理に使うフランス語を覚えるコーナーも放送した。パートナーはケータリング会社経営のボグダン・プロペックさん。／出演：黒木華（俳優）、ボグダン・プロペック／監修：福田美雪（独協大学准教授）／テキスト発行／青少年・教育番組部、NED

『地球ドラマチック』

土 19:00～19:44
月 0:00～0:44

第1回04.4.8／子どもから大人まで楽しめる良質な海外のドキュメンタリー番組を放送。古代文明の最新研究に迫る「古代エジプト 大ピラミッドの新事実」「ナスカ 地上絵のミステリー」「中国 紫禁城の秘密」、大自然の中で暮らす動物を大迫力映像で描いた「小さな生き物ワnderランド」「史上最大！動物図鑑」「動物たちの24時間」、心温まるヒューマンもの「ママとパパ 小学生になる！」「きょうだいのヒミツ」、親子に大人気の「ハリー・ポッターと魔法の世界」「徹底検証！ティラノサウルス」など。海外の多様な世界をドラマチックに伝えるドキュメンタリー番組。／展開戦略推進部、NEP

『チョイス@病気になったとき』

土 20:00～20:45
金 12:00～12:45

第1回13.4.6／実際の患者の経験談を基に、病気の治療・対策や予防についてさまざまなチョイス（選択肢）を紹介する医療情報番組。心臓病シリーズや、こむら返り・口内炎などの気になる症状、在宅介護まで幅広いテーマを取り上げた。／出演：八嶋智人、大和田美帆、出田奈々・吉田真人アナほか／科学・環境番組部、NED

『超能力ファミリー サンダーマン シーズン3』

土 18:25～18:49

第1回17.11.29、最終回18.6.1／全26回のうち9回分を放送。家族全員が超能力を持つサンダーマン一家。双子のフィービーとマックスを中心に、5人の兄弟、7人家族が大活躍するコメディードラマ。／展開戦略推進部

『でーきた』

火 9:00～9:10

第1回16.4.5、最終回19.3.12／幼稚園・保育所

・小学1年生向けの特別活動番組。子どもたちに必要なマナー、集団行動などの社会的スキルを、分かりやすく自発的に学ぶ形にした。視聴しながら「できない」を見つけ、視聴後には自分の行動を振り返るきっかけになるよう制作した。／出演：加藤諒、荻野友里、田代輝、平澤宏々路、星流／動画配信／青少年・教育番組部、NED

『デザインあ』

E 土 7:00～7:15
BSP 木 11:15～11:30

第1回11.4.2／デザインの面白さを伝え、子どもたちにデザイン的な視点と感性を育む番組。身の回りに存在するさまざまなモノや仕組み、人の動きを、「デザイン」の視点から見つめ直し、日本を代表するトップデザイナーやミュージシャンによる斬新な映像手法と音楽で表現した。／総合指導：佐藤卓（グラフィックデザイナー）／映像監修：中村勇吾（インターフェースデザイナー）／音楽：コーネリアスほか／青少年・教育番組部、NED

『デザインあ 5分版』

月～金 7:25～7:30
木 17:40～17:45

第1回11.10.1／デザイン教育番組『デザインあ』からいくつかのコーナーを組み合わせて5分に再構成したミニ番組。14年度から朝のデイリー番組として放送した。／青少年・教育番組部、NED

『てれび絵本』

月～金 8:50～8:55

第1回03.4.7／子どもたちが愛する童話・絵本の世界を、創造性豊かな原画と音楽、ユニークな読み手で紹介し、「読み聞かせ」の持つ魅力を改めて伝えていく番組。17年度からは4Kでの制作・放送も行っている。／青少年・教育番組部、NED

『テレビ体操』

E 月～日 6:25～6:35
G 月～金 14:55～15:00

第1回57.10.7／朝は10分間で「ラジオ体操第1」「ラジオ体操第2」「みんなの体操」「指導者オリジナルの体操」の組み合わせ。曜日ごとにテーマを決め、いすに座って行う体操や、ポイント解説なども加えた“見て、実践して、分かりやすい”

体操を目指した。新春テレビ体操も制作。午後は5分間で、仕事や学業で少し疲れた体をほぐしてもらうため、月～水曜は「ラジオ体操第1」「ラジオ体操第2」「みんなの体操」を日替わりで放送。木曜は「オリジナルの体操」、金曜は「リズム体操」を実施。／体操指導：多胡肇、岡本美佳、鈴木大輔／ピアノ演奏：幅しげみ、名川太郎、加藤由美子、能條貴大／スポーツ業務管理部、Gメディア

『テレビでアラビア語』

水 1:15～ 1:40
㊂金 5:30～ 5:55

第1回04.10.4（『アラビア語会話』08.10.1改題）／ドバイを舞台に、こつ然と消えたアラブの秘宝を巡り、暗号を解いてこの行方を追うミステリー仕立てのスキット（寸劇）。冒険家気分を味わいながら学んでいく演出で、アラビア語の基礎を紹介した。（12年度の再放送）／講師：エバ・ハッサン（国際基督教大学講師）／出演：オサマ・イブラヒム、ハリール・メクダシ、師岡カリーマ・エルサムニーほか／生徒役：渡部陽一／テキスト発行／青少年・教育番組部、NED

『テレビで中国語』

火 23:30～23:55
㊂木 6:00～ 6:25

第1回67.4.3（『中国語会話』08.3.31改題）／「通じてハッピー！ 40のおもてなし」をテーマに、訪日観光客との会話に役立つ表現を中心に学んだ。「挑戦者たち」では上海や北京で起業に挑む人をリポート。アプリ「声調確認くん」も引き続き展開した。／講師：陳淑梅（東京工科大学教授）／出演：イーラン、王陽／生徒役：浅野杏奈／テキスト発行／青少年・教育番組部、NED

『テレビでハングル講座』

水 23:30～23:55
㊂金 6:00～ 6:25

第1回84.4.1（『アンニヨンハシムニカ～ハングル講座』08.4.1改題）／「届く・伝わる“リアル”ハングル」をテーマに、発音や抑揚を重点的に練習する構成に。ハングル学習者が祖母・母・娘の3世代に広がる中、PUFFYの大貫亜美が生徒役を務めた。／講師：阪堂千津子（東京外国语大学講師）／出演：シン・ウィス、ソン・シギョン、ベック／生徒役：大貫亜美／テキスト発行／青少年・教育番組部、NED

『天才てれびくんYOU』

月～木 18:20～18:54

第1回17.4.3／SFファンタジー的物語をベースに、データ放送の機能を使って参加・体験する小学生向け番組。子どもが各地でミッションに挑戦するバラエティー企画や、CGゲーム・AR技術・データ放送を活用したゲーム企画を展開。生放送には平均14万人を超える“茶の間戦士”（視聴者の子どもたち）が参加した。また、月～水曜の第2部（18:45～18:54）では子ども向けお笑い番組「わらたまドッカーン」を制作・放送したほか、購入アニメを放送。／出演：立花裕大、小島梨里杏、西川貴教、てれび戦士ほか／青少年・教育番組部、NED

『10min. ポックス』

金 1:15～ 1:45

第1回97.4.8／中学校、高校の授業で利用しやすい10分サイズの番組。日本史、理科1分野、理科2分野、生活・公共、地理を放送した。／動画配信／青少年・教育番組部、NED

『10min. ポックス テイクテック』

（前期）木 15:30～15:40

第1回16.4.7／16.4.7～9.29に放送した番組の再放送。世の中にはどのような技術があって、それがどのように活用されているかを分かりやすく伝える番組。毎回、身の回りにある機械や電子機器をよく観察し、どんな仕組みで動いているのかを解説。そして、そこで使われているキーテクノロジーを取り上げ、その役割と効果を紹介した。また、工具の正しい使い方や、ロボットを動かすためのプログラミングの組み方など、実践的な技術を学び、自分や世の中のために使いこなしていく力を育んだ。小学5～6年生・中学・高校の技術に対応。／ナレーション：蛭子能収／動画配信／青少年・教育番組部

『時々迷々』

金 9:25～ 9:40

第1回09.4.8／誰の心の中にもある迷う気持ちをドラマ形式で描く、小学・中学年向け道徳番組。俳優・片桐はいりがふんする神出鬼没のキャラクター「時々迷々」が主人公の前に現れ、時に子どもたちを悪い行動へと誘惑し、時にいさめる。／出演：片桐はいり、ほか／動画配信／青少年・教育番組部

『ドキュランドへ ようこそ！』 新

金 22:00~22:49

第1回18.4.6／海外で制作された秀作ドキュメンタリーの中で、主に女性や若い世代向けの作品を購入、日本語版を制作して放送した。ラインナップの中では、英国王室を描いた「キャサリン妃秘密のワードローブ」「エリザベス女王と後継者たち」、健康をテーマにした「エクササイズの真実」「ストレスの真実」、近代史の謎を取り上げた「ヒトラーの子どもたち」「タイタニック 新たな真実」などの作品が視聴者から支持を得た。ほかにも「ハリウッド発 #MeToo」「ペールの詩人～声をあげたサウジ女性～」などの女性の人権に関する時事テーマの作品も評価を得た。／展開戦略推進部、NEP、Gメディア

『ドルスルコスル』

木 9:45~ 9:55

第1回17.10.12／小学3～6年生・中学生向け総合的な学習の時間に対応する番組。現代社会の諸課題を提示して、調べ学習の活動の入り口へいざなう「どうする編」と、実際に課題に向き合う子どもたちの姿をドキュメントする「こうする編」の2話セットの番組。地域社会、環境、福祉、防災、国際理解などの分野を扱った。／声の出演：カンニング竹山、本田望結／動画配信／青少年・教育番組部

『なりきり！ むーにゃん生きもの学園』

土 7:15~ 7:30

㊁木 15:45~16:00

第1回15.4.4／生きものの魅力や自然の大切さを伝える番組。「生きもの学園」の生徒3人が野山や海辺に飛び出して生きものを観察。さらに生きものの生態に迫る「なりきり実験」を通して、驚きの能力や不思議な生態を実感。自然の大切さを学ぶ番組である。案内役として森の妖精・むーにゃん、ハラッパーオ先生も登場する。／出演：濱口優、山本匠馬、木内舞留／科学・環境番組部、NED

『日曜美術館』

E 日 9:00~10:00

㊁日 20:00~21:00

BS 4 K (本編のみ) 木 19:00~19:45

㊁木 9:00~ 9:45

第1回76.4.11 (97.4.6~09.3.22は『新日曜美術館』、09.4.5改題)／古典から現代アートまで、美

術の魅力を多角的に探る番組。「本編」(45分)では、作品だけでなく、作家の人生や思いに迫るVTR部分と、多彩なゲストのトークによって展開するスタジオ部分で構成、美術鑑賞の面白さと奥深さを伝えた。後半の「アートシーン」(15分)では、今開かれている話題の展覧会をピックアップ。最新の情報をコンパクトに伝えた。18年度は、地方の自然、歴史、文化、風土が見えてくるようなアートスポットを紹介する4Kのシリーズ企画「美の地図」を立ち上げた。／司会：小野正嗣（作家・立教大学教授）、高橋美鈴アナ／文化・福祉番組部、NED

『にっぽんの芸能』

E 金 23:00~23:54

㊁月 12:00~12:54

BS 4 K 月 19:00~19:54

㊁月 9:00~ 9:54

第1回11.4.1／古典芸能の魅力を分かりやすく紹介する番組。能狂言・文楽・歌舞伎・日本舞踊・邦楽演奏など、第一線で活躍する実演家の芸を紹介。過去の名人を紹介する企画「蔵出し！名舞台」を新設。コーナー「私と和」「みみより」を継続実施。また「伝心～玉三郎かぶき女方考～」、舞踊「弥生の花浅草祭」(坂東彦三郎、坂東亀藏)、「源氏物語をえがく」(井上安寿子、福田栄香)を2K4K一体化制作した。／司会：石田ひかり、吉田真人アナ／音楽・伝統芸能番組部、大阪局、名古屋局、NPN

『にほんごであそば』

月～金 6:35~ 6:45

㊁月～金 17:00~17:10

第1回03.4.7／2歳から小学校低学年の子どもと親を対象に、日本語の豊かな表現に慣れ親しみ、楽しく遊びながら「日本語感覚」を身に付けてもらう番組。東京2020公認プログラムに認証された出雲でのコンサートを18年夏に開催し、数々の特番も制作。／出演：美輪明宏、野村萬斎、神田山陽、竹本織太夫、桐竹勘十郎、中村勘九郎、うなりやベベン、藤原道山、白A、小錦八十吉ほか／監修：齋藤孝／青少年・教育番組部、NED

『日本の話芸』

E 日 14:00~14:29

㊁月 15:00~15:29

G ㊁土 4:30~ 4:59

第1回91.4.5／落語・講談という「語り」を中心

心とした演芸の世界から、当代一流の演者による「話芸の粹」をたっぷり楽しんでもらう独演番組。／出演：柳家小三治、柳家さん喬、柳家権太樓、三遊亭小遊三、瀧川鯉昇、三遊亭円楽、立川志らく、桂文枝、桂文珍、一龍斎貞水、神田松鯉ほか／エンターテインメント番組部、大阪局、NEP、NPN

『ニヤンちゅう！宇宙！放送チュー！』

E (第1～3) 日 17:00～17:25
BSP 金 11:15～11:40

第1回18.4.8／『ニヤンちゅうワールド放送局』をリニューアル。地球のおもしろさは宇宙一！人気キャラクター“ニヤンちゅう”が、地球マニアの宇宙人“タラズス”，ベラボラと地球の情報を楽しく紹介する。おねんどお姉さん（岡田ひとみ）や、ダンス☆マンも登場。海外の子どもソフトも使用している。／出演：津久井教生、鎮西寿々歌、比嘉久美子ほか／青少年・教育番組部、NED

『ニヤンちゅう！宇宙！放送チュー！ミニ』

木 17:35～17:40

第1回18.4.12／『ニヤンちゅうワールド放送局ミニ』をリニューアル。地球の子どもたちの暮らしや文化の違いなど、楽しい情報をコンパクトに紹介するミニ番組。ニヤンちゅう、タラズス、ベラボラなど、『ニヤンちゅう！宇宙！放送チュー！』のレギュラーが進行。／出演：津久井教生、鎮西寿々歌、比嘉久美子ほか／青少年・教育番組部、NED

『人間ってナンだ？超AI入門 シーズン2』 新

(1～3月) 木 22:00～22:44
毎月 0:45～1:29

第1回19.1.10、最終回19.3.28／人工知能「AI」が社会に与える数々のインパクトを学ぶシリーズ。日進月歩のAI開発。前シリーズで伝えた内容から更に進歩したAI研究の最前線を伝えると同時に、19年、新たに海外で表面化した“AI運用の限界”にも注目。あらゆる業界で模索され始めている人間とAIの協力関係を模索した。／出演：徳井義実、松尾豊／コンテンツ開発センター、NEP

『沼にハマってきいてみた』 新

月～水 18:55～19:25

第1回18.10.1 (18.7.23～24, 30開発パイロット

番組放送)／大好きな趣味のことを、ネットの世界では「沼」と呼ぶ。アイドル・スポーツ・音楽など「ある沼にハマった」若者たちが主人公の番組。それぞれの沼には、どんな哲学や魅力があるのか？ 多種多様な青春を謳歌する10代の世界を深掘りする。／出演：高橋茂雄、桜井日奈子、松井愛莉／ナレーター：小野寺一歩、伊東健人／青少年・教育番組部、NED、NEP

『猫のしっぽ カエルの手・選』

(最終週を除く) 日 18:00～18:29
毎水 12:25～12:54
毎土 5:30～5:59

第1回13.4.7 (BSP: 09.4.5 (DHV)～13.2.22)／四季折々、京都・大原の美しい山里で営まれる手作りの暮らしを美しい映像でつづるライフスタイル番組。主人公は英國貴族の家系に生まれたベニシア・スタンリー・スミスさん。築100年にもなる古民家での暮らしぶりをはじめ、庭や畑でハーブなど植物を育て生活に役立てるノウハウを紹介。ベニシアさんが英語で朗読する「エッセイ」や、京都をはじめ各地の職人たちに出会いその手仕事を通して日本の素顔を見つめた。／出演：ベニシア・スタンリー・スミス／語り：山崎樹範／コンテンツ開発センター、NEP、テレコムスタッフ

『ねほりんぱほりん』 新

(後期) 水 23:00～23:30

第1回18.10.10、最終回19.3.27／「人形劇」という子ども番組の手法を“進化型モザイク”として用い、顔出しNGのゲストから赤裸々な話や本音を聞き出すスタジオリサーチショー。好奇心のままに年収や男女関係などの下世話な話を根掘り葉掘り聞く中で、「人生とは？」「幸せとは？」などの普遍的なテーマに迫った。18年度は「元極道」や「LGBTカップル」などテレビであまり取り上げられなかったテーマも扱った。／出演：山里亮太、YOU／ナレーター：石澤典夫／人形操演：清水正子、川口英子ほか／青少年・教育番組部

『ノージーのひらめき工房』

土 7:30～7:45
毎月 10:00～10:15
毎水 15:45～16:00

第1回13.4.3／4～5歳児から小学校低学年の子どもたちに向けた工作番組。ひらめきの妖精「ノージー」と、あそびの妖精「シナプー」たち

が身の回りの面白いものから刺激を受け、工作のものしり博士「クラフトおじさん」とともに、さまざまなユニークな作品を作っていく。マニュアルに沿っていかに上手に作るかではなく、自分自身の発想やひらめきによって作品を生み出すプロセスを大切にしている。／造形監修：はらこうへい、いしかわ☆まりこ／アートディレクション：tupera tupera／音楽：CHI-MEY／青少年・教育番組部、NED

『ノージーのひらめき工房ミニ』

水 17:40～17:45

第1回17.4.5／幼児から小学校低学年向けの工作番組『ノージーのひらめき工房』の要素を凝縮した5分ミニ番組。ノージーたちが繰り広げる工作、工作のコツを伝える歌や一般の子どもによる造形コーナー、プロのクリエーターの技を紹介するコーナーなどで構成した。／青少年・教育番組部

『ハートネットTV』

月～木 20:00～20:30

②月～木 13:05～13:35

第1回12.4.2／障害や病気、貧困や差別などで「生きづらさ」を抱える全ての人のために“当事者の目線”を大切に伝える福祉番組。18年度は、発達障害、依存症、認知症、医療的ケア児、LGBTsなどを継続して見つめるとともに、平成が積み残した“宿題”を整理して未来へ提言するシリーズを企画。ジェンダー平等、自殺、ひきこもり、超高齢社会、児童福祉、災害弱者や障害者の地域生活などを取り上げた。また、皆の力を結集し未来を変えていく「ブレイクスルー2020→」では、障害者雇用や性教育など4テーマを社会実験プロジェクトとして年間通して追いかけた。このほか福祉のニュースをジャーナルに伝える生放送番組「TIMES」や、マイノリティーのコメントーターたちが独自の視点で世事を語る「B面談義」を継続するとともに、東京2020パラリンピックを見据えた新たなスタジオ番組「パラマニア」を立ち上げ19年1月にパイロット版を放送した。／キャスター：中野淳アナ／文化・福祉番組部

『俳句王国がゆく』

(年間10本) 日 14:30～15:29

第1回12.4.8／全国各地を訪ね、町の魅力を俳句で見つける知的バラエティー。その地域出身の「地元チーム」と、全国から集結した「俳句王国チーム」が、町の魅力をテーマに公開収録で俳句

バトルを繰り広げる。毎回、俳句爱好者だけでなく、地元出身の著名人や俳句初心者のタレントなども参加。地元の小学生の俳句も披露した。年度後半からは、来場者からも俳句を募集し、会場全体で俳句を読み解きながら、最も心を動かされた俳句を決める「俳句王決定戦」も実施した。／主宰：夏井いつき、坊城俊樹／司会：U字工事、谷尾桜子／松山局、NPN

『パッコロリン』

月～土 8:24～ 8:25

(前期) ②月～金 16:44～16:45

②土 17:24～17:25

第1回11.3.28／まる・さんかく・しかくの顔かたちをした元気な3兄弟、パックン・リン・コロン。個性豊かな3人が楽しく遊ぶ中から、いろいろな小さな発見をし、心の成長を育んでいく。見た後には、とっても幸せな気分になれる1分間のアニメーション。18年度は新作ではなく、再放送のみ。／声の出演：折笠愛、かないみか、水沢史絵／キャラクターデザイン：きむらゆういち／青少年・教育番組部、NED

『はりきり体育ノ介』

水 10:00～10:10

第1回14.10.8／小学3～6年生向け。体育ができると人生がより楽しくなる！をモットーに、タブレットなどのICT活用授業に対応した体育番組。一流アスリートによるお手本映像「できるポイント」と、よくあるつまずき「できないポイント」の比較で、技のポイントを分かりやすく伝えた。／出演：渡邊実（体育ノ介）、吉良克哉（博士の声）／アニメ：The BERICH(ビリッチ)／音楽：竹内信次／動画配信／青少年・教育番組部、NED

『バリバラ』

日 19:00～19:30

②金 0:00～ 0:30

第1回12.4.6／みんなのためのバリアフリー・バラエティー『バリバラ』。生きづらさを抱えるすべてのマイノリティーにとっての“バリア”を無くすために、みんなで考える。合言葉は「みんなちがって、みんないい」。テレビのバリアフリーを考える企画、「障害者と戦争」「外国人技能実習生」などのジャーナルな話題、音楽の祭典「バラフェス」など、当事者の視点から世の中のバリアを崩し、イメージを変える発信を行った。／出演：山本シュウ、玉木幸則、大西瞳、大橋グレー

ス、岡本真希ほか／大阪局

『びじゅチューン！』

水 19:50～19:55
 ⑨月 5:55～ 6:00
 ⑩火 0:50～ 0:55

第1回14.5.4／新作12本と旧作を織り交ぜて編成。世界の美術を歌とアニメで紹介する番組。難しい説明なし。アーティスト・井上涼さんが手がけるうたとアニメで、美術作品を独自の目つけどころから紹介する。18年度は「何にでも牛乳を注ぐ女」「鮭（さけ）ミラー・ボール」「ひとり縄文会議」「ツイスト出産」「平熱でうらめしや」「テュルプ博士の参観日」「指揮者が手」「写楽式洗顔」「地元が快樂の園」「人を真似（まね）る瓶」「龍虎旅館」「私を投げ入れて」の12番組を新作した。また、夏期特集として「なつやすみ 博物館で“にっぽん” びじゅチューン！」（20分）を放送。東京国立博物館との夏期コラボ企画「なりきり日本美術館」も盛況だった。／出演：井上涼（アーティスト）／文化・福祉番組部、NED

『ピタゴラスイッチ』

土 7:45～ 8:00
 ⑨月 15:45～16:00

第1回02.4.9／4～6歳児を対象にした「考え方」を育てる番組。身近なことから、日常に隠れているさまざまな「ルール」を取り上げ、「不思議な構造」「面白い考え方」を分かりやすく伝えた。ピタゴラ装置・人形劇・アニメ・歌など多彩なコーナーで構成されている。18年度は「ビーだま・ビーすけの大冒険スペシャル！～完結編～黒玉軍の野望」を放送。／監修：佐藤雅彦、内野真澄／青少年・教育番組部、NED

『ピタゴラスイッチ ミニ』

月～金 7:30～ 7:35
 ⑨水 17:35～17:40
 (隔週) ⑩金 10:10～10:15

第1回02.4.1／幼稚園・保育所向け番組『ピタゴラスイッチ』のマルチユース番組。セグメントで構成されている15分の『ピタゴラスイッチ』から、いくつかのコーナーを組み合わせて5分に構成し、「考え方」が身に付くようなエッセンスを提示した。／青少年・教育番組部、NED

『ピットワールド』

金 18:20～18:55

第1回07.4.6／楽しいコーナー満載の視聴者参加番組。子どもたちのユニークなアイデア投稿を基に、キャラクター、絵や歌、アニメなどの作品を創り出し、魅力ある世界を開拓。データ放送とウェブを駆使した双方向演出に挑戦している。18年度は、AIロボ「ら・ビットくん」を開発。子どもたちから寄せられたロボットのデザインや機能を学習し、データベース化してストーリー上の課題解決のためのロボットを提示。年度最後の生放送では、ら・ビットくん自ら子どもたちのアイデアを基にロボットを描きだすことを実現した。／出演：いとうせいこう、金子貴俊、升野英知、中田あすみ、ほか／青少年・教育番組部、NED

『100分de名著』

月 22:25～22:50

⑨水 5:30～ 5:55, 12:00～12:25

第1回11.3.30／古今東西の「名著」のエッセンスを、25分×4回、合計100分で分かりやすく読み解き、今を生きる知恵を学ぶ教養番組。「法華經」、モンゴメリ「赤毛のアン」、スピノザ「エチカ」のほか、神谷美恵子「生きがいについて」、エーコ「薔薇の名前」、「河合隼雄スペシャル」など、古今東西を問わず幅広く名著を解説した。／司会：伊集院光、島津有理子アナ（前期）、安部みちこアナ（後期）／文化・福祉番組部、NED

『ふしぎエンドレス』 新

火 (3年) 9:10～ 9:20, (4年) 9:20～ 9:30
 (5年) 9:30～ 9:40, (6年) 9:40～ 9:50

第1回18.4.10／小学生を対象とした理科番組。児童がみずから問題を発見し、根拠ある予想を立て、結果を見通して実験を計画し、その結果を考察してまとめるという「資質・能力の育成」を重視した。／声の出演：村杉蝉之介、堀内敬子、加藤諒／ナレーション：恒松あゆみ／動画配信／青少年・教育番組部

『プチプチ・アニメ』

月～金 8:45～ 8:50

⑨月～金 15:40～15:45

第1回94.4.4／セルアニメではなく、粘土、布、紙、食品サンプル、セロファンなど多様な素材と手法を用いて制作するアニメーション番組。代表作「ニヤッキ！」「ロボットパルタ」に、タレント・つるの剛士原案の新作「ねこのまねこ」が加わった。また、おにぎりの坊やが活躍する「こにぎりくん」は、近年人気を集めしており、2018オタ

ワ国際アニメーション映画祭にて未就学児童向けアニメーション部門最優秀賞を受賞した。／青少年・教育番組部, NEP

『ふるカフェ系 ハルさんの休日』 新

(前期) 水 23:00~23:30

㊂金 21:00~21:30

(後期) ㊂金 21:00~21:30

第1回18.4.4, 最終回18.9.26／俳優・渡部豪太と地域の人たちで作るドラマ。全国の古民家を生かしたカフェを訪ね歩くカフェブロガー・真田ハル（渡部豪太）が建築に秘められた地域の歴史を知り、町おこしにかける各地の人々や地元の食材を生かしたメニューに出会う。「高知」「瀬戸」「江別」などを訪ねた。「浜松編」「茅野編」は県域放送のための25分短縮版を制作した。／出演：渡部豪太（俳優）／文化・福祉番組部, NED

『プレイクッ！』 新

水 10:10~10:15

㊂火 19:50~19:55

第1回18.4.11／学校放送番組の総合インターネットサイト「NHK for School」で配信される動画を楽しく軽快なテンポで紹介する。「メタモル探偵団」「おもろップ！」「動画deクイズ どれでSHOW!」「劇的クリップ！ビフォーアフター」「ほうかごソングス」などのコーナーが週替わりで登場した。／青少年・教育番組部

『ボキャブライダー on TV』

月 5:50~ 5:55

㊂月 10:20~10:25

㊂木 13:55~14:00

㊂金 10:50~10:55, 19:50~19:55

㊂日 18:55~19:00

第1回17.4.3／言えそうで言えない英単語をドラマ形式で紹介する番組。「これって英語でなんて言うの？」と困っている人々の元に謎のヒーロー・ボキャブライダーが現れ、英単語や言葉にまつわる豆知識を伝授するというコメディードラマの2年目。／監修：田中茂範（慶應義塾大学名誉教授）／出演：寺脇康文、黒谷友香、千葉雄大、浜辺美波、マックスウェル・パワーズ／青少年・教育番組部, NED

『まいにちスクスク』

月～木 10:55~11:00, 19:55~20:00

第1回02.4.1／育児のヒントやお役立ち情報を

提供する5分のミニ番組。「親子で防犯対策」「子どもと一緒に虫を飼おう」「常備菜レシピ」「もっと上手に仕上げみがき」などのテーマで、ハウツーや最新の情報をコンパクトに紹介した。／青少年・教育番組部, NED

『又吉直樹のヘウレーカ！』 新

水 22:00~22:44

㊂金 0:30~ 1:14

第1回18.4.4／お笑い芸人で作家の又吉直樹が言われてみれば気になる身近な「なぜ？」を解き明かす。タイトルの「ヘウレーカ」とは古代ギリシャ語の“わかった”“発見した”という意味。「植物はなぜ“スキマ”に生えるのか？」「アリはなぜ行列するのか？」「男はつらい”ってホント？」など自然科学を中心に、さまざまな分野の研究者と又吉が、研究の最前線やそこから浮かび上がる人間社会のありようを縦横に語った。／出演：又吉直樹／語り：吉村崇／文化・福祉番組部, NED

『学ぼうBOSAI』

(前期) 金 15:45~15:55

(後期) 木 9:55~10:05

第1回13.4.10, 最終回19.3.14／災害の恐ろしさや人の死の悲しみを知り、自然現象を科学的に理解し、命を守るためにどうすべきかを考えて行動する、といった災害に対して一人ひとりが身に付けるべき知恵を学ぶ「BOSAI（防災）番組」。以下の5つのシリーズで防災について考えた。災害のメカニズムを理解する「地球の声を聞こう」、災害に立ち向かう人々を描く「命を守るチカラ」、子どもたちが仲間とともにBOSAIを学ぶワークショップ型の「シンサイミライ学校」、そして体験から学ぶ「東日本大震災 被災者に学ぶ」「阪神・淡路大震災 いのちのリレー」。18年度は全シリーズを再放送。／出演：大木聖子、濱口優、相武紗季ほか／動画配信／青少年・教育番組部, 大阪局, NED, NPN

『まる得マガジン』

月～木 21:55~22:00

㊂月～木 11:55~12:00

第1回03.4.7／生活に役立つ情報や暮らしを豊かにするヒントをコンパクトに分かりやすく伝える5分間のミニ番組。「チアヨガ」「飾り切り」「フリージング術」「収納術」「漬物」「家計見直し術」「日本茶」「防災」など、幅広いジャンルのノウハウやエクササイズを紹介した。／テキスト

発行／生活・食料番組部、大阪局、NED、NPN

番組部

『みいつけた！』

月～金 7:45～ 8:00

(毎月～金 16:45～17:00)

第1回09.3.30／4～6歳児向け教育的エンターテインメント番組。イスの男の子「コッシー」と女の子「スイちゃん」、大人のサボテン「サボさん」が活躍するスタジオコーナーや、ロケ・アニメーション・歌など多彩なコーナーで構成。18年度は道具を通してさまざまな職業を紹介する「オスワルおうじのはたらきモノ」コーナーと、子どもたちが力を合わせて巨大な組合わせパズルに挑戦するロケコーナー「ダンボールジャングル」を新設した。／出演：高橋茂雄（サバンナ）、川島夕空、佐藤貴史、小林顕作、三宅弘城ほか／青少年・教育番組部、NED

『みいつけた！さん』

(最終週を除く) 日 7:10～ 7:40

第1回10.4.4／『みいつけた！』の人気コーナーが詰まった家族で楽しめる30分。イスの「コッシー」と「レグ」、サボテンの「サボさん」が番組MCになって、ゲストとのトークやゲームを繰り広げる。休日の朝、家族みんなで楽しめる番組。18年度はゲストのイスキャラクターとしてユースケ・サンタマリア、尾野真千子、市村正親、森山直太朗らが出演した。／出演：高橋茂雄（サバンナ）、篠原ともえ、佐藤貴史ほか／青少年・教育番組部、NED

『ミクロワールド』

火 10:10～10:15

第1回04.4.10／顕微鏡を使って拡大すると突然開ける意外な世界。ミクロの視点で初めて見えてくるさまざまな形、色彩、仕組み、秩序の世界を、ハイビジョン顕微鏡カメラの機能を駆使して、美しく鮮明な画像で描いたミニ番組。小学校・中学校・高校向け。／動画配信／青少年・教育番組部、NED

『ミニアニメ』

月～金 17:20～17:25

(第1～3) 日 17:25～17:30

第1回97.4.7／年間10タイトルを放送。18年度は、「うさぎのモフィ」「にゃんぼー！」「うっかりペネロペ」「がんばれ！ルルロロ」「ふうせんいぬティニー」「ミッフィーのぼうけん」「うちのウツチヨパス」を曜日ごとに放送。／青少年・教育

『ミミクリーズ』

E 月 17:35～17:45

(毎月) 土 6:50～ 7:00

(隔週) 土 10:00～10:10

BSP 木 11:30～11:40

第1回15.3.30／放送4年目を迎えた幼児向け自然科学番組。20本を制作。自然界の「似たものさがし」を通じて、子どもたちの「科学的思考」を育む。印象的な自然映像やアニメーション、歌や漫才などさまざまな演出で科学的知識を分かりやすく映像化。番組視聴者が身近な「似たもの」を写真に撮って投稿するコーナーもあるインターラクティブな番組でもある。／監修：福岡伸一（生物学者）／音楽：トクマルシューゴ／声：諏訪部順一／青少年・教育番組部、NED

『未来広告ジャパン！』

水 9:30～ 9:40

第1回15.4.8／小学5年生向け社会科番組。国土、自然、産業、環境など20のテーマで日本の“今”について調べる。分かったことをCMにまとめ、日本の未来を考えた。番組を通してのCM投稿は年間平均80件。／出演：若山耀人、芋洗坂係長、遠藤三貴、真殿光昭（声）／ナレーター：濱中博久／動画配信／青少年・教育番組部

『みんなの2020 パンパン ジャバーン！』

(月1回) 土 22:00～22:44

(毎月) 土 0:00～ 0:44

第1回17.4.29、最終回19.3.30／2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックを控え、国際化の波の中でユニークな取り組みをしている人々を紹介。外国人の名前を漢字にすることで人気を得ている店の学生経営者、在日米軍基地の人々と地域住民の懸け橋となるべく奮闘する日本人主婦、客の半数以上が外国人という日本茶専門店を経営するフランス人など、在日外国人も取材。さらに異言語コミュニケーションが引き起こす勘違いをテーマにしたミニコーナーもあり。16年度

『2020TOKYO みんなの応援計画』から名前を変更。／司会：SHELLY（タレント）／文化・福祉番組部、NED

『ムジカ・ピッコリーノ』

金 17:35～17:45

(毎月) 土 8:25～ 8:35

第1回13.4.6／子どものための音楽教育番組。科学的実験やアニメ・CGなどを駆使して音楽の世界を感覚的・多角的に表現し、子どもたちの感性を刺激する番組として制作。18年度は、新しいメンバーを迎えた新シリーズを放送。さまざまなジャンルから耳なじみのある名曲を取り上げ、親子で楽しめるシリーズを目指した。／出演：オカモトショウ、西條妃華、高沢英、ROLLYほか／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『メディアタイムズ』

木 9:25～ 9:35

第1回17.10.12／小学4～6年生、中学生向け総合的な学習の時間。仲間との話し合いを通して「メディア・リテラシー」を身に付けることをねらいとした番組。新聞や写真、テレビ、CM、ネットニュースなど、さまざまなメディアの特性を紹介するとともに、メディアとどう向き合えばいいのか、教室に問い合わせを投げかけた。／脚本：大歳倫弘／テーマ曲：フジファブリック／出演：高杉真宙、鈴木砂羽、古館寛治、芦田愛菜／動画配信／青少年・教育番組部

『やまと尼寺 精進日記』

E	(最終) 日	18:00～18:29
	（再）水	12:25～12:54
	（再）土	5:30～ 5:59
BS 4 K	金	19:25～19:54
	（再）金	9:25～ 9:54

第1回17.4.30／奈良県・桜井市、険しい山道を40分歩かないところに尼僧たち3人が暮らす。住職、副住職、住み込みお手伝い嬢の3人は、そろって料理上手。日々笑い軽げながら、丹精込めて精進料理を作っている。素材は寺の周囲の山野草「山の恵み」。そして「里からの贈りもの」。ちょっと不思議で、笑顔あふれる尼寺の日々の暮らしぶりを、4K撮影の美しい映像で届ける。／声の旅人：柄本佑／文化・福祉番組部、NED

『よろしく！ファンファン』 新

(前期) 水 9:20～ 9:30
(後期) (再)火 15:30～15:40

第1回18.4.11／小学4年生を対象にした社会科番組。3人の子どもたちがそれぞれ「時間」「空間」「人」の視点を持って、さまざまな現場を調査する姿を見ることで、社会的な見方・考え方を育む番組。／出演：レイラニ、藤沢元、野添美羽、

福圓美里（声）／動画配信／青少年・教育番組部

『楽ラクワンポイント介護』

土 21:55～22:00

(再)火 15:25～15:30

第1回12.1.7／認知症の要介護者を家庭で抱えた人々に向けて、よりよい認知症介護のノウハウを紹介。認知症の人の生活力の衰えを助け、能力を引き出すことで、生きる力の改善を目指した。／文化・福祉番組部、NED

『ららら♪クラシック』

金 21:30～21:59

(再)木 10:25～10:54

第1回12.4.1／初心者向けのクラシック音楽番組。どこかで耳にしたことのあるクラシックの名曲を分かりやすく多彩な切り口で解説。スタジオライブ仕立てで演奏も紹介。視聴者にクラシックの新しい楽しみ方を提示した。／司会：高橋克典（俳優）、牛田茉友アナ／音楽・伝統芸能番組部

『リトル・チャロ』

金 13:35～13:45

(再)土 10:50～11:00

第1回18.4.6、最終回19.3.22／08年度から放送を開始した英語アニメ『リトル・チャロ』シリーズを再構成し、10分×全50話で放送（14年度の再放送）。日本生まれの子犬・チャロがニューヨークで迷子になる08年度のファーストシーズン、ニューヨークを再び訪れ映画撮影に臨む13年度のチャロ4、そして震災復興支援目的で放送した12年度のチャロ東北編を再編集した。音声英語、日本語字幕あり。／声の出演：純名里沙、斎藤アリーナ、ビル・サリバンほか／脚本：わかぎゑふ・斎藤栄作／英訳：パトリック・ハーランほか／青少年・教育番組部、NED

『レイチェルのキッチンノート』 新

(後期) 月 23:00～23:25

(再)日 18:30～18:55

第1回18.10.8、最終回19.2.11／イギリス出身のフードライター兼料理人のレイチェル・ケーが、ロンドンやオーストラリアのメルボルンの食文化や食に携わる人を訪ね、味わう中でヒントを見いだし、自らのレシピを作り出す購入番組の日本語版を制作。ロンドン編は計10本、メルボルン編は8本のシリーズ。／出演：レイチェル・ケー、甲斐田裕子（声）／青少年・教育番組部、NED

『歴史にドキリ』

水 9:40～9:50

第1回12.4.11／小学6年生向けの社会科（日本史）番組。歌舞伎俳優・中村獅童が歴史上の偉人にふんし、その偉業を歌って踊って紹介した。／出演：中村獅童ほか／音楽：前山田健一／振付：振付稼業air:man／動画配信／青少年・教育番組部

『ろうを生きる 難聴を生きる』

土 20:45～21:00

(毎)金 12:45～13:00

第1回77.4.8／各地のろう者、難聴者、盲ろう者のための情報や、ヒューマンドキュメンタリーを放送。18年度は、優生保護法に取り組む弁護士、西日本豪雨におけるボランティアの活躍、大学生への通訳支援など、社会的な課題に取り組む人々の姿を取り上げ、ろう者を中心、障害者を取り巻く環境の変化を伝えた。ウェブ展開を積極的に行っており、「HUMAN」「1.5ch」など、NHKの動画サイトでショート動画を掲載。「みんなで決めるHUMAN大賞2018」ではこの番組発の動画が上位を占めた。／文化・福祉番組部

『ロシアゴスキー』

水 0:50～1:15

(毎)火 5:30～5:55

第1回17.10.5／前期は17年度の12本シリーズを繰り返して放送した。後期は新作。後期は、ロシアの古都・サンクトペテルブルクに住む大学生のヴィーカが、実用的なロシア語のフレーズを使いながら、サンクトペテルブルクの名所や、今注目されている場所を紹介した。番組内のアニメでは、番組キャラクターのロシアゴスキーがロシア語の単語を教えた。／出演：ヴィクトリヤ・ワーグネル／声の出演：ジェニヤ（タレント）、オレグ・ヴィソーチン（関東国際高等学校講師）／監修：前田和泉（東京外国语大学准教授）／テキスト発行／青少年・教育番組部、NED

『ろんぶ～ん』 新

(後期)木 23:00～23:30

(毎)土 1:00～1:30

第1回18.10.4、最終回19.3.21／小難しくてとつつきにくいイメージがある「論文」を、お笑い芸人と論文執筆者がタッグを組んで行うプレゼンテーションと、「ロンブー」田村淳とゲストの読み解きにより知的好奇心を刺激するエンターテインメントショーとして、Eテレの新しい可能性を示

した。／出演：ロンドンブーツ1号2号田村淳、中山果奈アナ（広島局）／ナレーター：石澤典夫／青少年・教育番組部

『ロンリのちから』

(前期)金 15:30～15:40

第1回14.4.2／14.4.2～15.9.25に放送した番組の再放送。中学、高校、大学、社会人対象に論理的思考（クリティカル・シンキング）の基礎を養う番組。分かりやすい例文を基に、論理や対話の世界に導き「三段論法」や「仮説形成」などを学んだ。／出演：緒川たまき／動画配信／青少年・教育番組部、NED

『ワンポイント手話』

水 22:45～22:50

(毎)水 15:25～15:30

(毎)金 13:30～13:35

第1回96.4.1／主に中途失聴者や難聴者のために、簡単な手話を分かりやすく伝える番組。聴覚障害者との出会いの場でよく使われる手話を紹介した。講師・河合優子、サブ講師・所智子、生徒役・石川寛和、いずれも中途失聴および難聴の当事者。（18年度は新作を放送）／文化・福祉番組部

『ワンワンわんだーらんど』

(最終)日 7:10～7:40

(毎)日 17:00～17:30

第1回10.5.30／0～2歳児を対象にした『いないいないばあっ！』のステージ番組（『あつまれ！ワンワンわんだーらんど』を改題）。歌」と「あそび」で赤ちゃんの感性に直接働きかける「乳幼児が初めて出会うステージ」を全国10か所で中継録画して放送した。犬のキャラクター・ワンワンを中心に『いないいないばあっ！』で人気の楽曲をステージ化するとともに、親子のふれあいを促すあそび歌や、乳児でも楽しめるお話をステージ向けに開発。月1回のレギュラー番組として放送した。／出演：チヨー、杉山優奈、間宮くるみ、恵畠ゆう、ほか／青少年・教育番組部、NED

E テレ：特集番組**『ABUアジア子どもドラマシリーズ2018』**

7.23～26／9:05～9:40

7～9歳の子どもを主人公に生活の中の“心の成長”を描く、ABU（アジア太平洋放送連合）

による国際共同制作プロジェクト。第14作目となる18年は全4回、8か国のドラマを放送。／(第1回)タイ「小さな妖精マユ」・韓国「先生の秘密」、(第2回)インドネシア「水」・香港「魔法の水晶玉」、(第3回)日本「ホクロのヒミツ」・マレーシア「母さんのテレビ」、(第4回)ベトナム「新しいわたし」・中国「鈴のついた帽子」／出演:つるの剛士(MC)、大野泰広(声)／操演:スタジオノーヴァ／人形貸出:小栗英人／ドラマ番組部、NEP

『Eテレ放送開始60年！「Eうた♪ココロの大冒険』』

1. 1／ 9:00～10:10

Eテレの放送開始60年を記念して、Eテレ(教育テレビ)の番組で放送されてきた歌、「Eうた」を豪華アーティストがカバー。子どもや番組を見て育った大人たちに向けて、「少年ドラマ」を軸に、Eテレで長年親しまれてきた「キャラクター」「人形劇」「データ放送」などを盛り込んだエンターテインメント番組として放送。／出演:寺田心、清野菜名、藤井隆、上白石萌歌、木村カエラ、King&Prince、クリープハイプ、高橋優、Perfume、三浦大知、Mrs. GREEN APPLE、Little Glee Monsterほか／青少年・教育番組部、テレコムスタッフ、CRAZY TV

『JAPANGLE』

8.15～16／ 9:00～ 9:20

3.26～27／ 9:15～ 9:35

17年3月からスタートしたシリーズ特集番組。18年度は、新作4本制作し、8月と3月に放送した。とある国の研究者・アロー教授とベクター助手が毎回、日本人にとっての「ふつう」に注目し、それをデザイン、ヒストリー、テクニック、スピリットの4つのアングルで観察していく教養エンターテインメント。「特撮」「水」「和室」「米」といったテーマを取り上げ、それぞれの中に潜む日本人の知恵や感性を紹介した。4Kでも放送した。また、台湾やアメリカに海外番販もされた。／声の出演:杏、筮野高史／動画配信／青少年・教育番組部

『N響“第9”演奏会』

E 12.31／20:00～21:20

FM 12.22／17:00～18:20

年末恒例のN響“第9”。近年、N響とワーグナ

ー作曲「ニーベルングの指環」全曲演奏などで信頼関係を育んできたドイツ音楽の巨匠マレク・ヤノフスキが、N響の“第9”的指揮台に初登場した。名匠のインタビューやリハーサル風景とともに紹介した。／ソプラノ:藤谷佳奈枝、メゾ・ソプラノ:加納悦子、テノール:ロバート・ディーン・スミス、バリトン:アルベルト・ドーメン、合唱:東京オペラシンガーズ／指揮:マレク・ヤノフスキ／司会(FM):出田奈々アナ／音楽・伝統芸能番組部

『N響“第9”演奏会直前 第9 ナイン・ストーリーズ』

12.31／19:00～19:55

年末恒例『N響“第9”演奏会』放送直前に「第9」の魅力を紹介する特集番組を放送。ベートーベンが「第9」を作曲した街・ウィーンや、「第9」日本初演の地・徳島を取材。「第9」にまつわる物語を9つのストーリーにして紹介した。／出演:滝藤賢一(俳優)、加羽沢美濃(作曲家)／音楽・伝統芸能番組部

『Q～子どものための哲学』

8. 6～8／ 9:00～ 9:15, 9:15～ 9:30

3.26～29／ 9:00～ 9:15

日本で初めて哲学対話を題材にした人形劇。18年度は、シリーズ10本制作し、8月と3月に放送した。毎回、少年Qくんとぬいぐるみのチッチが、日常の中で抱いた疑問を対話しながら深めていく、最終的に納得できる「自分なりの答え」を見つけていく。この対話劇を通して、正解のない問いについて、どのように考えを深めていけばいいのかを子どもたちに紹介した。／声の出演:本田翼、ガツツ石松／動画配信／青少年・教育番組部

『Why！？プログラミングフェス』

10. 8／ 9:30～10:10

子供たちが夏休みに作ったプログラミング作品を募集し、発表した。「展示部門」では、子供たちが自分で作った作品を会場に集まった子供たちにプレゼンし、「問題解決部門」では、子供たちが身近な問題を解決することをねらったプログラミング作品を発表した。／出演:厚切りジェイソン／声の出演:日高のり子、IKKAN、阿部和広／操演:川口英子、中山正子／動画配信／青少年・教育番組部

『アートではじける！子どもの力～第78回全国教育美術展から～』

2.24／14:30～15:00

11万点もの作品が寄せられた「第78回 全国教育美術展」の特選作品を通して、幼稚園や保育園、小学校、中学校とそれぞれの成長に合わせて変化していく子どもたちの絵の魅力を紹介した。番組の主な視聴者である親や教師たちに向けて、子どもの表現力、発想力を引き出すヒントを伝えた。／出演：片桐仁、中川翔子、玉川信一／青少年・教育番組部

『あけまして、ねほりんぱほりん 2019』

1. 1／ 0:10～ 4:15

18年に話題になった煩悩まみれの6本をゲストのその後も取材して再放送。ラインナップは「マッチングアプリにハマる人」「買い物依存症の女」「元極道」「児童養護施設で育った人」「LGBTのカップル」「喪女」。人形劇の舞台裏、ダジャレクイズ、絵描き歌、ねほりんファンの矢野顕子インタビューなども交えて放送した。／出演：山里亮太、YOU／ナレーター：石澤典夫／人形操演：清水正子、川口英子ほか／青少年・教育番組部

『アニメ きかんしゃトーマス「キャラクタースペシャル』

4.30, 9.17, 11.23／ 9:00～ 9:30

人気キャラクターのエピソードばかりを集めた特集。「トビー編」(4月)、「エドワード編」(9月)、「トップハム・ハットきょう編」(11月)の3つを放送。／国際共同制作：NHK、NEP、Gullane (Thomas) Ltd.／展開戦略推進部

『いじめを考えるキャンペーン FACES「いじめをこえて』

随時

17年度から本格スタートしたいじめ撲滅国際プロジェクト「FACES How I survived being bullied」(邦題：FACES いじめをこえて)は、NHKが海外の放送機関に呼びかけ、いじめ体験を超える自分らしく生きる人々の証言VTR(2分)を制作し、それらをお互いの国で放送・ウェブ配信していく国際共同制作プロジェクト。18年度は、NHK制作の5本、エクアドルIPANC制作の1本、クロアチアHRT制作の2本、ブラジルCanal Futura制作の5本、ドイツWDR制作の4本、タイPBS制作の1本の合計18本を放送、ウェブで動画配信も行っている。19年3月現在、参加

放送局は12局、動画本数は40本を超え、今後も増加予定。／青少年・教育番組部

**『いじめをノックアウトスペシャル 第11弾
「ハナシティでハナシテませんか?』**

8.31／18:55～20:45

13年夏から始まった「いじめを考えるキャンペーン」の特集番組の11弾。18年度も「#8月31日の夜に。」キャンペーンと連携して、9月1日に急増する子どもたちの自殺防止をテーマに放送。6月にリニューアルしたキャンペーンサイト「ハナシティ」に寄せられる子どもたちの声に耳を傾け、学校の対応への不満やいじめの傷を引きずる気持ちとどう向き合うか、専門家も交えて考えた。新企画「マダ友との手紙」プロジェクトも始動。生放送中のサイトへの訪問者数は1万人を超える、6,000件を超える投稿があった。／出演：高橋みなみ(歌手)、寺門亜衣子アナほか／青少年・教育番組部

『ウィーン・フィル ニューイヤーコンサート 2019』

E 1. 1／19:00～21:55

FM 1. 1／19:15～21:50

毎年1月1日、ウィーン楽友協会大ホールから全世界に中継されているクラシック界最大のイベントを生放送。19年の指揮者はドイツの巨匠クリスティアン・ティーレマンが初登場し、大きな話題となった。19年は初めて楽友協会の前にガラス製コンテナによる特設スタジオを設け、開演直前の準備に追われる楽友協会の様子とともに、新春の華やかな雰囲気を存分に伝えた。また元日の18時45分からは直前スペシャルと題し、開演直前のウィーン・フィル楽団員をゲストに迎え、その熱気を伝えた。／スタジオ出演(TV)：中谷美紀(俳優)、ライナー・キュッヒル(ウィーン・フィル 元コンサートマスター)、キュッヒル真知子(貿易会社社長)、ダニエル・フロシャウアー(ウィーン・フィル楽団長)ほか／司会(TV)：森田洋平アナ／ゲスト(FM)：小宮正安(ヨーロッパ文化史研究家)／司会(FM)：田中奈緒子(フリーアナウンサー)／音楽・伝統芸能番組部

『うたテクネ』

E 1. 2／18:15～18:45

BS 4 K 2. 2／23:45～ 0:15

『テクネ 映像の教室』の新シリーズ。まだミュージックビデオがなかった60年代＆70年代の

「日本のうた」を、6人のクリエーターが映像化。現代の感覚で、うたに新しい命を吹き込む。メイキングと併せて紹介。4K制作。ひらのりょう×西田佐知子「くれないホテル」、田辺秀伸×ザ・ピーナッツ「恋のフーガ」、大西景太×大滝詠一「ロックン・ロール・マーチ」、水尻自子×来生たかお「マイ・ラグジュアリー・ナイト」、村田朋泰×さだまさし「天までとどけ」、関和亮×青山ミチ「ミッキー音頭」。／文化・福祉番組部、NED

『おかあさんといっしょファミリーコンサート 秋』

12. 2 / 16:00~17:00

11月にNHKホールで開催した、ファミリーコンサート「はる・なつ・あき・ふゆ どれがすき」を中継録画して放送。秋の野原にピクニックにやってきたお兄さん、お姉さん、ガラピコぷ～の仲間たちが見つけた、不思議な機械。ボタンを押したら秋から冬に早変わり？！ 「ドコノコキノコ」「ふゆのプレゼント」「タンポポ団にはいろいろ！！」など、季節ごとの歌をたくさん取り入れた。2K 4K一体制作。／青少年・教育番組部、NED

『おかあさんといっしょファミリーコンサート 春』

6.10 / 16:00~17:00

5月にNHKホールで開催したファミリーコンサートを中継録画して放送。題して「シルエットはくぶつかんへようこそ！」。シルエット博士の助手になったムームーに案内されてお兄さん、お姉さん、チョロミーたちが博物館を訪問。そこで影絵やシルエットクイズを楽しむのだが、トラブルが発生しコレクションの影たちが逃げ出してしまった。歌やパントをすることで影たちを呼び戻そうとするのだが…。今回初めて2K 4K一体制作した。／青少年・教育番組部、NED

『オトナのストレッチマン』

10.29~11. 1 / 21:55~22:00

特別支援学校に学ぶ子どもたち向けの番組として20年以上放送してきたストレッチマンを主人公に、大人向けにストレッチを紹介する番組として制作した第2弾。家事に疲れた大人たちに向けたストレッチを4日連続で放送した。／出演：宇仁薫真、平野ノラ／声の出演：日高のり子、宮野真守、野沢雅子、若本規夫／動画配信／青少年・教

育番組部

『おやすみ王子』

2.17 / 0:00~ 0:10ほか

仕事に家事に育児に、日々奮闘する女性たちに向けた3週連続の“読み聞かせ”番組。不思議な書店を舞台に“おやすみ王子”が毎回、人気女性作家が書き下ろした短編物語を朗読。18年度は、3人の女性作家（川上弘美、彩瀬まる、柴崎友香）が執筆した。／出演：眞島秀和、金子大地、佐藤寛太／青少年・教育番組部

『香川照之の昆虫すごいぜ！』

5. 3 / 9:20~ 9:50ほか

「昆虫には生きるヒントが詰まっている」と語る俳優・香川照之が全身着ぐるみのカマキリ先生にふんし、熱い語りと体を張った口で昆虫のすごさと面白さを伝えた。18年度は、「4時間目 クマバチ」「特別編 実録！完全変態」「5時間目 ハンミョウ」「お正月スペシャル カマキリ先生☆冬の森で初暴れ」の4本を放送した。／出演：香川照之、寺田心、前田亜美、古橋舞悠ほか／ナレーター：石澤典夫／青少年・教育番組部

『きかんしゃトーマス クリスマススペシャル 2018』

12.24 / 9:00~ 9:30

冬を迎えたソードー島を舞台に、クリスマスにちなんだエピソード「クランキーのクリスマス」「ディーゼルのクリスマスキャロル その1」「ディーゼルのクリスマスキャロル その2」の3本をまとめて放送。／国際共同制作：NHK、NEP、Gullane (Thomas) Ltd.／展開戦略推進部

『クラシック・ハイライト2018』

12.31 / 21:20~23:45

平成最後の大みそかの夜に、平成のクラシック音楽界の名シーンを紹介。NHKが収録した話題の公演のハイライトや、次代を担う平成生まれの若手演奏家のスタジオライブを放送した。／ゲスト：反田恭平（ピアニスト）、辻彩奈（バイオリニスト）／解説：片山杜秀（音楽評論家）／司会：宮本亜門（演出家）、林田理沙アナ／音楽・伝統芸能番組部

『決定！すくすくアイデア大賞2018』

12.15 / 21:00~21:59

全国のパパ・ママが考えた子育ての悩みや困り

ごとを解決する「子育てアイデア」の祭典。18年度は視聴者から寄せられた530に及ぶアイデアの中から一次予選、二次予選を通過した9組のアイデアをあそび、くらし、ことばの3部門に分けて紹介。スタジオの最終審査で大賞を決定する。『すくすく子育て』恒例の年末特番。／出演：優木まおみ、山根良顕（アンガールズ）、古坂大魔王、山口もえ、大日向雅美／青少年・教育番組部、NED

『こいつあ春から 初芝居生中継』

1. 2／19:00～21:30

正月2日夜の恒例番組。歌舞伎座、大阪松竹座、浅草公会堂で行われた歌舞伎の初舞台のもようを紹介。松竹座「金門五三桐」、歌舞伎座「松竹梅湯島掛額」を一部生中継した。松本幸四郎・中村七之助、中村鴈治郎・中村扇雀・片岡愛之助が生インタビューで出演。／司会：石田ひかり、吉田真人・牛田茉友・赤木野々花・秋鹿真人アナほか／音楽・伝統芸能番組部

『ごちそんぐDJ 幸せいっぱい！おせちスペシャル』

1. 1／ 7:40～ 8:00

食の楽しみをラップで伝える『ごちそんぐDJ』のお正月スペシャル番組。伝統のおせち料理に込められた願いを解説するとともに、街の声を基に現代の人々の願いをかなえるべく、「NEOおせち」を考案して歌で紹介。／出演：DJみそしるとMCごはん、ハリウッドザコシショウほか／展開戦略推進部、NED

『古典芸能鑑賞会～名人の芸・旬の芸～』

E 12. 8／14:00～17:00

BS 4 K 2.11／13:00～16:00

人間国宝をはじめ、NHKならではの豪華な顔合わせでさまざまなジャンルの古典芸能を紹介。筝曲「御代万歳」（山勢松韻・中能島弘子ほか）、義太夫「新口村」（竹本駒之助）、舞踊「木賊刈」（花柳壽應）、舞踊「鳥刺し」（西川扇藏）、歌舞伎「実盛物語」（松本幸四郎ほか）。「第45回NHK古典芸能鑑賞会」が大型台風の影響で開催休止となり、同日にNHKホールで収録した映像を放送した。／司会：石田ひかり、吉田真人アナ／音楽・伝統芸能番組部

『コワイオハナシノクニ』

8.13～15／10:00～10:10

90年の放送開始以来、長く愛されてきた朗読番組『おはなしのくに』のスピノフとして、定番の怖い話を3本まとめて放送。古くから語り継がれてきた日本の怪談を、若手俳優が演じた。プロジェクト・マッピングや、伝統的な照明技法も駆使した。／出演：本郷奏多、山本美月、矢本悠馬／デザイン：劇団イヌカレー／動画配信／青少年・教育番組部

『ざんねんないきもの事典』

8. 6／ 9:50～ 9:55ほか

3.28／10:00～10:05ほか

「アライグマは食べ物をあらわない」など、いきものの“ざんねん”な一面を紹介する人気の児童書『ざんねんないきもの事典』シリーズを基にしたショートアニメ。いきものの「残念」などころにあえてスポットを当てることで、いきものたちに愛着が湧き、好きになり、なおかついきものたちの進化の過程を知ることができる。気楽に楽しめる知的エンターテインメントアニメ。／展開戦略推進部、NEP

『自由研究55～研究のツボ教えますSP～』

7.22／16:35～17:00

『Eテレ0655』『Eテレ2355』の夏休みスペシャル「自由研究55」の第2弾。番組では夏休みの宿題の定番・自由研究に役立つさまざまな考え方や方法論を、身の回りにあるものを使って実験しながら楽しく見せた。／出演：ロッチ、稻塚貴一アナほか／展開戦略推進部、NED、ユーフラテス

『食卓と人をつなぐ～第48回日本農業賞～』

3.23／15:00～15:29

先進的な農業経営と経営理念で安心・安全な食糧供給や地域活性化に貢献する農業者・団体を表彰する「日本農業賞」。東日本大震災で壊滅的な被害を受けた農地を、ネギの栽培で復活させた仙台の農事組合法人、高齢者や障害者が働くユニバーサル農業を実践し、チングン菜などの出荷で高収益を上げる企業、無農薬のレモンを栽培し、食品メーカーなどと連携し地域を活性化、消費者への発信に尽力する取り組みなど、大賞や特別賞を受賞した農業団体の取り組みを紹介した。／生活・食料番組部

『新春眼福！花盛り～古典男子によるニッポン芸能いまのカタチ～』

1. 1／12:00～13:00

「時代の顔」として人気・実力を兼ね備えた20～40代の「古典男子」たちによる、現在進行形の古典芸能パフォーマンスをたっぷりと紹介した。さらに、従来の古典芸能番組ではなかなか聞けない、若手ならではの本音トークも満載。伝統芸能になじみのない視聴者へ向けた番組として放送した。／出演：尾上松也、尾上右近、茂山逸平、尾上菊之丞ほか／音楽・伝統芸能番組部

『新春能狂言』

1. 1 / 6:35～ 7:35

新春にふさわしい能の名舞台を放送した。／演出：能 観世流「羽衣 彩色之伝」／出演：観世清和（シテ）ほか／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『世界制服』

8.20, 27 / 23:00～23:29

世界のさまざまな分野の制服のデザイン、機能、歴史などディテールを楽しむ教養エンターテインメント番組。1回目「ホテルを制服」（8.20）では一流ホテルの制服、2回目「鉄道を制服」

（8.27）では鉄道会社の制服をテーマに世界各国の制服の知られざる物語を紹介した。／出演：西野七瀬／語り：神田松之丞／生活・食料番組部

『第46回ローザンヌ国際バレエコンクール』

6.24 / 14:45～16:45

18年2月にスイス・ローザンヌ・ボリュエ劇場で行われた「ローザンヌ国際バレエコンクール」のもようを放送。スタジオトークを交えながら、クラシック部門・コンテンポラリー部門の決選をハイライトで紹介した。／出演：山本康介（元バーミンガム・ロイヤルバレエ団）／司会：赤木野々花アナ／音楽・伝統芸能番組部、NEP

『第62回NHKニューイヤーオペラコンサート』

E・FM 1. 3 / 19:00～21:00

毎年1月3日、NHKホールから生放送で届ける恒例のオペラ・ガラ・コンサート。日本を代表するオペラ歌手がヴェルディ、プッチーニほかが作曲した名アリアの数々を披露。ワーグナー作曲「ワルキューレの騎行」のような聴き応えのある管弦楽や、チャイコフスキイ作曲による合唱の名曲なども取り入れ、オペラの魅力を堪能できるプログラムを展開した。／出演：大村博美（ソプラノ）、森麻季（ソプラノ）、砂川涼子（ソプラノ）、藤村実穂子（メゾ・ソプラノ）、林美智子（メゾ・ソプラノ）、福井敬（テノール）、黒田博（バリ

トン）、妻屋秀和（バス）ほか／指揮：沼尻竜典／司会（TV）：高橋克典（俳優）、高橋美鈴アナ、（FM）：金子奈緒／音楽・伝統芸能番組部

『ティーンズビデオ2018～第65回NHK杯全国高校放送コンテスト～』

8. 9 / 9:00～ 9:50ほか

高校放送部の日頃の活動の成果を競う「第65回NHK杯全国高校放送コンテスト」。そのうち全国大会に勝ち残ったテレビ部門の作品を2日間にわたって紹介。NHKホールで行われた決勝大会の様子を審査結果とともに伝える。／出演：中谷日出、小泉徳宏／青少年・教育番組部

『デザインあ メイキングスペシャル』

8.13 / 18:55～19:25

定時番組『デザインあ』の関連特集番組。ふだんの放送で特に人気が高いコーナー「解散！」、「もん」が、どのように制作されているのか紹介した。また、関連展覧会「デザインあ展」の作品制作プロセスを公開。ふだんの番組では紹介していない舞台裏の面白さや、制作を担当するクリエーターたちの発想を見せてことで、夏休みの子どもたちに、「自分で考えて、自分でつくる」ことの楽しさを伝えた。／出演：渡辺篤史／声：平泉成、安西英美ほか／青少年・教育番組部、NED

『2355-0655 年越しをご一緒にスペシャル 2018-2019』

12.31 / 23:45～ 0:10

『Eテレ0655』『Eテレ2355』から生まれた、大みそかから年越しに放送するスペシャル番組。「干支ソング」「新春たなくじ」「かなりくるしいだじやれDE一年間」などのコーナーで構成。／出演：爆笑問題、稻塚貴一アナ、石澤典夫ほか／展開戦略推進部、NED、ユーフラテス

『にほんごであそぼ お正月スペシャル2019』

1. 2 / 6:50～ 7:20

「〇〇尽くし」は、その類のものをいろいろ並べ挙げる言葉。12年の福島から18年の出雲まで、全国各地で行ったコンサートより選りすぐりの「づくり」をピックアップして、パパットたちの進行で構成した。／出演：みわサン（美輪明宏）、野村萬斎、神田山陽、桐竹勘十郎、中村勘太郎、コニちゃん（小錦八十吉）、うなりやベベン、おおたか静流、松元ヒロ、ラッキィ池田、藤原道山、池田鉄洋ほか／ゲスト：坂本龍一ほか／青少年・

教育番組部、NED

『にほんごであそぼスペシャルコンサートin出雲～にっぽんづくし～』

E 11.23／ 9:30～10:15
BS 4 K 12. 8／11:15～12:20

狂言師・野村萬斎の原案で、日本の神話を題材に、日本の伝統文化の源流をたどったコンサート。東京2020公認プログラムにも認証された。／会場：島根県立浜山公園体育館 カミアリーナ／出演：みわサン（美輪明宏）、野村萬斎、野村裕基、竹本小住太夫、豊竹咲甫太夫、鶴澤清介、桐竹勘十郎、中村勘太郎、中村いてう、中村伸助、コニちゃん（小錦八十吉）、おおたか静流、松元ヒロ、ラッキィ池田、藤原道山、白A、岡本知高、子どもたち／演奏：N響ピックアップメンバー、茂戸藤浩司／ゲスト：浜田石見神楽社中連絡協議会／青少年・教育番組部、NED

『忍たま乱太郎の宇宙大冒険 with コズミック フロント☆NEXT』

3.16／17:35～18:00
3.30／17:35～18:00

『アニメ 忍たま乱太郎』と宇宙番組『コズミック フロント☆NEXT』のシリーズ第4弾。「土星めぐりでシャッターチャンスの段」「宇宙の果てまで宝探し！の段」の2本を制作した。4K制作。海外販売、VOD、プラネタリウムへの展開を実施。／出演：高山みなみ、田中真弓、一龍斎貞友ほか／科学・環境番組部、展開戦略推進部、NEP

『ねこねこ55』

7. 9, 16／19:35～19:45
11.10／15:50～16:00
11.18／14:30～14:40

『Eテレ0655』『Eテレ2355』から生まれた、気まぐれに放送されるねこだらけのミニ番組。「ねこの歌」「Cat News 55」「ドラマ・猫は見ていた」などのコーナーで構成。／出演：中川翔子、稻塚貴一アナ、石澤典夫ほか／歌：チャットモンチー、はなわ、ロス・プリモス、ままごと姉妹ほか／展開戦略推進部、NED、ユーフラテス

『ハートネットTV+（プラス） # 8月31日の夜に。～2018年夏休み ぼくの日記帳～』

「第1部」 8.31／22:00～23:00
「第2部」 9. 1／ 0:00～ 0:30

10代の自殺が多い夏休み明けの9月1日。その前夜に、日をまたぐ2部構成の番組とウェブでのライブ配信、SNSを連動して「学校がつらい」「死にたい」と悩む10代の声に耳を傾け、生きていくヒントを考えるプロジェクトを17年に続き実施。番組は、夜の街を走るバスの中や東京スカイツリーからの生放送、10代の当事者とチャットシステムで語り合った。ウェブサイトでは、夏休み期間中に10代が思いを投稿できる「ぼくの日記帳」を開設、約1,000通もの投稿が寄せられた。／出演：中川翔子、ヒヤダイン、栗原類、大森靖子／文化・福祉番組部、NEP

『バビュベボティ』

「腎臓」	8.13／ 9:20～ 9:30
「骨」	8.14／ 9:20～ 9:30
「大腸」	8.15／ 9:20～ 9:30
「筋肉」	8.16／ 9:20～ 9:30
「心臓」	8.17／ 9:20～ 9:30
「脂肪」	12.25／ 9:20～ 9:30
「肺」	12.26／ 9:20～ 9:30
「脳」	12.27／ 9:20～ 9:30
「小腸」	12.28／ 9:20～ 9:30
「血」	3.18／ 9:00～ 9:10
「肝臓」	3.19／ 9:00～ 9:10
「胃」	3.20／ 9:00～ 9:10
「赤ちゃん」	3.22／ 9:00～ 9:10

NHKスペシャル「シリーズ人体」の最先端医学映像をふんだんに使いつつ、アニメやオリジナルソングも交えた、子どもと親が一緒に楽しめる医学番組。英S4Cとの国際共同制作で英語版も制作しており、子どもたちが親しみを持ちながら自分の体のことを学べる番組として、国際展開も進んでいる。／語り：杉本るみ、パックン／大型企画開発センター、NED

『響け、私のバイオリン。～第87回 日本音楽コンクール～』

12. 1／15:00～16:00

クラシック音楽の世界で作曲家・演奏家を志す若者の登竜門とされる「日本音楽コンクール」。番組では、全6部門（作曲、ピアノ、トランペット、クラリネット、声楽、バイオリン）の中で最も激しい戦いが繰り広げられたバイオリン部門に密着。本選出場者の素顔や葛藤など、2か月にわたって音楽と向き合う日々を見つめた。／音楽・伝統芸能番組部

『舞楽』

1. 1／ 5:55～ 6:15

日本古来の伝統芸能である舞楽を、宮内庁式部職楽部による演奏と舞で放送した。／演出：右方の舞「納曾利」／音楽・伝統芸能番組部

『福島をずっと見ているTV』

6.24, 9.23, 12.9, 3.24／ 0:00～ 0:44

東日本大震災の年に始まり、17年度から、これまでの月1回の定時放送から、3か月に1度の特集番組に変わった。18年度は「福島の“今”と“未来”を見つめる」をテーマに、避難指示が解除された楢葉町、川内村、南相馬市に注目。12月回では、南相馬で始まったオンライン診療の取り組みを紹介。3月回は、震災の年に豪雨災害にあった只見町で、ふるさとに戻り夢を追う若者と、夢を追いかけふるさとを旅立つ高校生を対照的に描くなど、福島を見つめることで日本のさまざまな課題の“これから”を考えるインナップで4本制作。／出演：箭内道彦、合原明子アナ／青少年・教育番組部

『2人の#「#結婚しない』』

8.28／23:00～23:29

お互い見ず知らず。でも「ひとつの#（ハッシュタグ）」を共有する2人が主人公のドキュメンタリー番組。2人は、なぜその道を選んだのか？今、何を大切に生きているのか？折り重なる2つのストーリーから見えてくる、今の時代の若者たちの生き方を描く。第一弾の放送は『2人の#「#就活やめた』』（18.3.19）。／青少年・教育番組部

『プチプチ・アニメスペシャル～映画監督三池崇史のおくりもの～』

12.31／17:30～18:00

20年以上にわたりコマ撮りアニメを放送している『プチプチ・アニメ』。現在、世界で活躍する映画監督の三池崇史は、実は放送開始当時の「ニヤッキ！」や「ロボットパルタ」の制作に関わっていた。近年自らが手がけているフンコロガシが活躍する「ころがし屋のパン」の制作現場に密着し、子供たちに楽しい作品を届けるため奮闘する姿を、1作目の未公開ロングバージョンと最新作の3作目のアニメとともに紹介。／出演：三池崇史ほか／ナレーション：安達祐実／青少年・教育番組部、NEP

『平成ネット史（仮）』

「前編」

1. 2／23:30～ 0:30

「後編」

1. 3／23:00～ 0:00

平成日本のインターネット史を、その時代活躍した人々のインタビューや映像とともに、ネットをよく知るゲストと二夜にわたってひもといた。Twitterでも話題となった。1月に開催されたイベントは4日間で8,000人を超える来場者があった。／出演：恵俊彰、宇野常寛、落合陽一、堀江貴文、森永真弓、池田美優、ヒヤダイン、眞鍋かをり、是永千恵アナほか／青少年・教育番組部

『放送開始5年「わしも」スペシャル』

9.17～20／18:00～18:20

放送開始から5年目を迎えることを記念して4日間のスペシャル番組を放送。1日目と2日目は、『アニメ わしも』の名作選。3日目と4日目はゲスト声優を迎えて放送枠を拡大し、20分のストーリーの特別編を放送した。3日目は、木村カエラ出演の「わしも対メカわしも」、4日目は池上彰出演の「わしもの思い出ハンター」。／展開戦略推進部、NEP

『マーヴェラスTVジム』

10.22～25／19:50～20:00

Eテレ『天才てれびくんYOU』の人気キャラクター“マーヴェラス西川”がお届けする筋トレ番組。マーヴェラス西川こと西川貴教がさまざまなジャンルの曲を熱唱して視聴者を励ましながら、初心者にも分かりやすく、筋トレのコツを解説した。データ放送とも連動し、健康やトレーニングに関するクイズやゲームを行った。／出演：西川貴教／青少年・教育番組部

『マチスコープ』

1.26～27／16:50～17:00

「街」の仕組みが直感的に分かり観察力が養われる子ども向け番組。17年度のパイロット版に続き、新作2本を放送。不思議なゴーグル「マチスコープ」をかけて街を歩くと、昔の街の風景が見えたり、見えないはずの地下が透けて見えたり、さらには街の形を変えることもできる。さまざまなシミュレーションにより、街の仕組みを知り、観察力を育む。このほか、「まちのなまえ」「ココミテール」「マチつくる」などのミニコーナーも。／出演：佐藤二朗／音楽：KIRINJI／青少年・教育番組部、NED